

令和 6 年度版

事 業 年 報

第63回



公益社団法人鹿児島県労働基準協会
ヘルスサポートセンター鹿児島
U R L : h t t p s : / / h s c k . j p /



目 次

発刊にあたり	1
第1章 組織・運営	3
1. 鹿児島県労働基準協会の事業及び組織	
1) 協会の沿革	5
2) 目的、事業、組織	6
3) 鹿児島県労働基準協会役員名簿	7
4) 会員事業場の動向	8
2. ヘルスサポートセンター鹿児島の事業	
1) 事業及び職員数	9
2) 理念、指針等	10
3) 運営、活動状況	
(1) 検診車等整備状況	12
(2) 機器など整備状況	13
(3) 補助事業による機器等整備状況	14
第2章 健康診断事業	15
1. 職域健康診断	17
2. 定期健康診断	20
3. 雇入れ時健診	25
4. 特殊健康診断	27
5. 生活習慣病（がん）健診	32
6. 一般健康診断	47
7. 緊急連絡体制	77
8. 特定健康診査	78
9. 特定保健指導	101
第3章 外来診療事業	102
第4章 産業保健事業	105
第5章 環境測定事業	109

発刊にあたり

公益社団法人鹿児島県労働基準協会会員事業所の皆様、並びに日頃ご協力を戴いております関係各位におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申しあげます。

さて、この度令和6年度事業年報を発刊するにあたり、一言現状をご報告させていただきます。

まず健康診断業務ですが、幸いにも受診者は減少することもなく、収益も安定しております。ただし、地方にいきますと、事業所の従業員が減っているところも多く、バスで巡回するには効率が悪くなっています。そこで、30名以下の事業所は、近くの公民館等で健診をうけていただくように現在、再編をすすめているところです。また受診者の高齢化が進み、有所見者も増加しています。高齢になっても、元気に働いていただくためには、健康診断を利用し、早めに自分の身体の状態に気づいていただくのが、ますます重要となってきたと思います。

昨年度より、化学物質の自律管理も始まりました。化学物質を取り扱う事業所では、化学物質管理者や保護具着用責任者を選任し、自らリスクアセスメントを行い、必要に応じて、健康診断等を行わないといけません。製造業でなくても、洗浄剤や、消毒剤等を含め、何等かの化学物質を使用されている事業所が多いと思います。なかなか対応に苦慮されている事業所も多いと思いますが、相談窓口を開設しておりますので、化学物質の管理に関して、お困りの事業所の方はどうか遠慮なく相談してください。

環境測定部門も、例年同様、作業環境の測定を行い、局所排気装置等の点検や作業環境の改善のアドバイスを行いました。また昨年度より開始となっています化学物質の自律管理についても、相談に乗れるように準備しております。

産業保健部門も人員を拡大し、事業所のニーズにお答えできるように準備しております。産業医巡視や安全衛生委員会への参加、健康診断の事後措置や、病気からの復職の際の面接など、産業保健の業務も増えてきております。従業員の高齢化に伴い、治療を受けながら、仕事をされている方も増えておりますので、事業所でお困りの場合は、遠慮なく相談いただけたらと思います。

ここに令和6年度（第63回）事業年報をお届けいたしますが、本県の協会会員、また会員事業場で働いておられる方々が、この年報をご覧いただき、職場の健康を守るためにも当センターをさらに身近に感じて、ご利用いただけましたら幸甚に存じます。

令和8年1月

ヘルスサポートセンター鹿児島

所長 小田原 努

個人情報保護に関する公益社団法人鹿児島県労働基準協会の基本方針

公益社団法人 鹿児島県労働基準協会（以下、当協会と略す）は、労働条件の改善、安全衛生水準の向上、労働災害の防止、労務管理の改善を図り、快適な職場環境と働く人々の健康な心身を確保し、健康保持・増進をはかることを目標とし労働安全衛生支援事業に取組んでおります。

個人情報保護法を遵守し、働く皆様とより確かな信頼関係を築き、安心して働く快適職場づくりを支援させていただくために、当協会では個人情報を正確で安全に管理するとともに、個人情報の保護に努めてまいります。

1. 当協会では、個人情報保護に関するJIS Q 15001：2023に基づいた個人情報保護マネジメントシステムを策定し、専務理事及び職員が個人情報保護法及び個人情報に関する関係法令等を遵守することにより、個人情報の適切な管理に努めます。このマネジメントシステムは適時見直し、継続的な改善を図っています。
2. 当協会では、個人情報保護法に基づいた労働安全衛生事業の運営管理及び維持、そしてよりよいサービスを提供させていただくために、お客様の必要最低限の情報を取得いたしております。また、その利用目的に関しましては予め明示致します。お客様ご自身の個人情報につきましては、いつでもお客様相談口で適切に対応させていただきます。
3. 当協会では、お客様の個人情報を適正に取り扱うために、本部・支部・各部門に責任者を置き、職員教育を継続的に実施しています。
4. 当協会で保有する個人情報への不正アクセスや個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩の予防措置を講じ、安全で正確な管理に努めています。個人情報の漏洩・滅失・毀損等があった場合は、速やかに適正な処置を講じます。
5. 当協会では、一部の業務・検査等を外部の施設や検査会社に委託する場合があります。この際にお客様の個人情報をこれらの施設及び機関等に知らせる必要のある場合があります。このような事態においても、当協会では信頼のおける施設及び機関等を選択すると同時に、お客様の個人情報が不適切に扱われないように個人情報の取扱いについての契約を取り交わしております。
6. 当協会では、この基本方針に基づき個人情報保護措置の運用について、定期的に内部監査を実施し、個人情報保護に努めます。

初 版 2004年10月1日

第9.2版 2014年6月19日

第9.3版 2018年2月19日

第9.4版 2024年10月1日

公益社団法人 鹿児島県労働基準協会

会長 大津 学

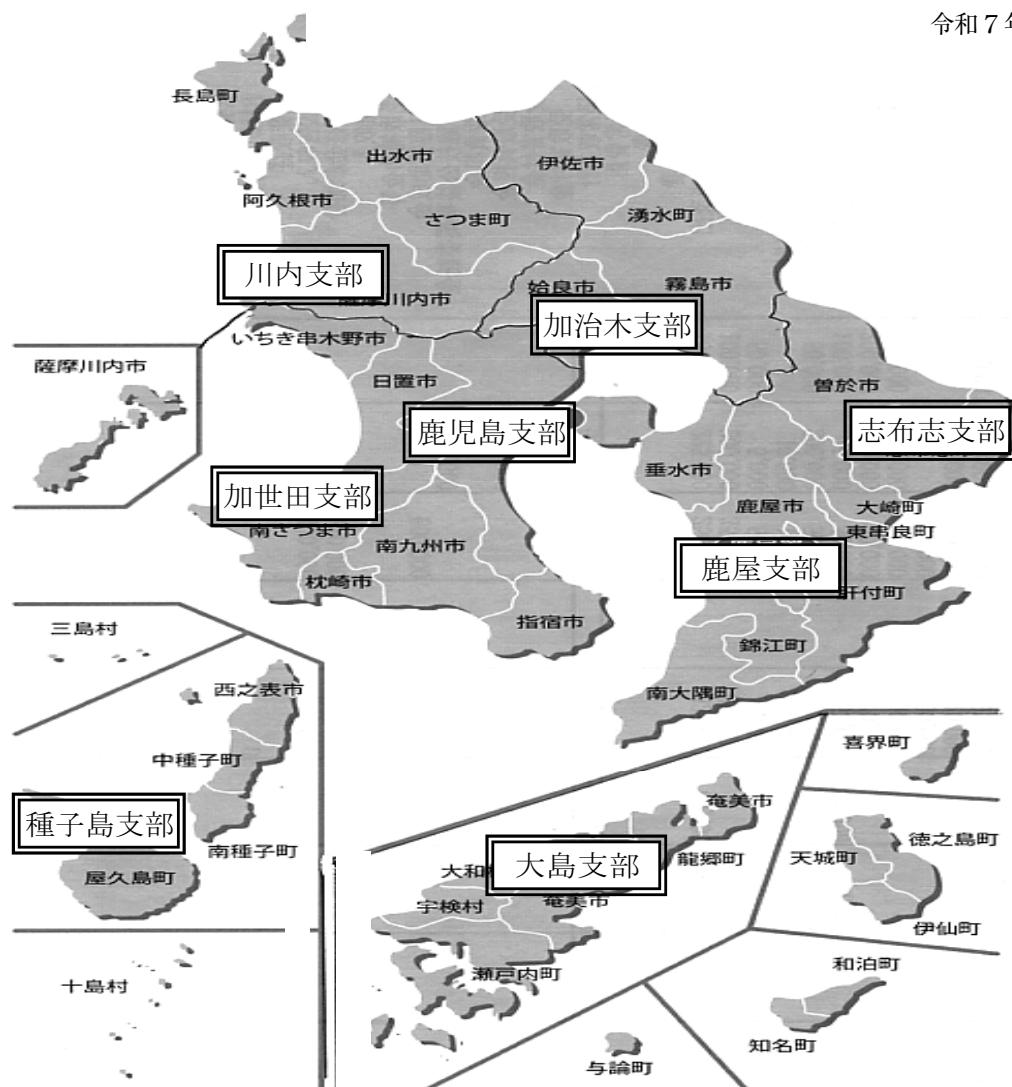
専務理事 吉本 耕作

お客様相談口：TEL 099-226-3621(本部事務局)
TEL 099-267-6292 (ヘルスサポートセンター鹿児島)

第1章 組織・運営

支部別地区割図

令和7年4月現在



所管地域と所在地

支部名	所管地域	所在地	連絡先
鹿児島	鹿児島市、いちき串木野市、指宿市、日置市(伊集院町、東市来町)、鹿児島郡(三島村、十島村)、南九州市頴娃町、熊毛郡屋久島町	〒892-0838 鹿児島市新屋敷町16-16	TEL: 099-226-7427 FAX: 099-226-7429
川内	薩摩川内市、阿久根市、出水市、薩摩郡さつま町、出水郡長島町	〒895-0063 薩摩川内市若葉町4-12	TEL: 0996-25-1377 FAX: 0996-41-3936
鹿屋	鹿屋市(輝北町を除く)、垂水市、肝属郡(東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町)	〒893-0064 鹿屋市西原4-14-22	TEL: 0994-40-9055 FAX: 0994-40-9056
加治木	霧島市、伊佐市、姶良市、姶良郡湧水町	〒899-5211 姶良市加治木町新富町102-2	TEL: 0995-63-1030 FAX: 同上
加世田	南さつま市、枕崎市、南九州市(知覧町、川辺町)、日置市(日吉町・吹上町)	〒897-0006 南さつま市加世田本町53-6	TEL: 0993-58-2183 FAX: 0993-58-2184
志布志	志布志市、曾於市、鹿屋市輝北町、曾於郡大崎町	〒899-7103 志布志市志布志町志布志3225-3	TEL: 099-472-4877 FAX: 099-472-4833
大島	奄美市、大島郡	〒894-0026 奄美市名瀬港町15-1	TEL: 0997-53-5487 FAX: 0997-53-6270
種子島	西之表市、熊毛郡(中種子町、南種子町)	〒891-3101 西之表市西之表16388	TEL: 0997-22-2736 FAX: 0997-22-2731

1. 公益社団法人鹿児島県労働基準協会の事業及び組織

1) 協会の沿革

年月日	事 項
昭和33年4月	鹿児島県内8地区の労働基準協会の連合組織として、鹿児島県基準協会連合会を設立
昭和37年7月	鹿児島地区労働基準協会が職場巡回健診事業を開始
昭和38年2月	鹿児島県労働基準協会連合会事務所を鹿児島市新屋敷町16-16に新築
昭和42年3月	社団法人鹿児島県労働基準協会を設立（鹿児島労働局長認可）、健診事業部を鹿児島市新屋敷町16-16に開設
昭和52年1月	鹿児島市南栄3-17-5に診療所（鹿児島労働衛生センター）を新築、健康診断及び作業環境測定の事業部門を開設
昭和61年5月	鹿児島市七ツ島1-6-2に実技教習所教室、車庫を新築、教育講習事業部門を開設
平成4年12月	実技教習所にクレーン実技棟を新築
平成8年10月	鹿児島労働衛生センターを鹿児島市東開町4-96に新築移転
平成12年4月	実技教習所の教室棟を改築
平成13年3月	診療所（鹿児島労働衛生センター）の改築及び別館増築
平成26年4月	施設名を『ヘルスサポートセンター鹿児島』に改称・新館新築

(許認可事項)

昭和52年5月	作業環境測定機関名簿登録（登録番号46-01）
昭和53年5月	健康診断機関名簿登録（登録番号7-013）
昭和62年4月	作業環境測定機関登録（登録番号2-46-1）
平成8年4月	診療所開設許可（内科、無床）（開設許可 指令医3-2）
平成9年9月	産業医学振興財団の修学資金返還免除機関指定
平成11年5月	安全衛生サービス機関名簿（特診等）（登録番号40-46-00）
平成11年11月	労働衛生機関（全衛連）の評価認定
平成13年7月	労災保険2次健診等給付医療機関（指定番号4680008）
平成14年9月	政府管掌健康保険指定機関（登録番号4641-071）
平成18年1月	プライバシーマーク認定（登録番号E890017(01)～センター単独取得）
平成20年1月	（登録番号14200021(02)～センター単独取得）
平成22年3月	（登録番号18890002(01)～基準協会として取得）
平成24年4月	公益社団法人 鹿児島県労働基準協会へ移行

2) <目 的>

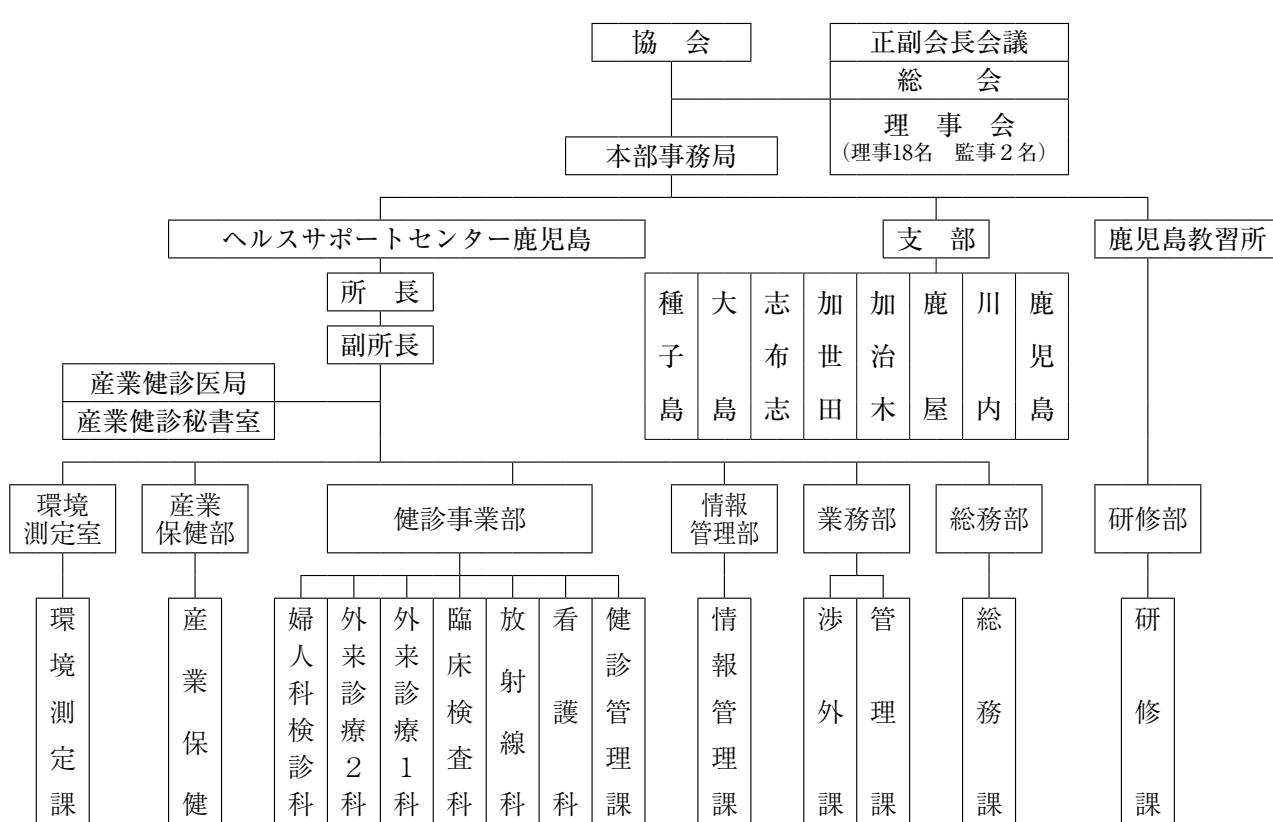
本会は、労働条件向上並びに労働災害防止及び労働衛生対策に関する事業を行い、もって勤労者福祉の向上に寄与することを目的とする。

〈事 業〉

本会は、目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 労働基準法・労働安全衛生法及び関係法令並びに一般労働条件の確保・改善、労働災害防止及び健康保持増進等の普及啓発支援事業
 - (2) 労働安全衛生法及び関係法令等に定める資格付与及び教育の事業
 - (3) 労働安全衛生法に基づく健康診断の実施及び特定健診・特定保健指導の実施及び産業保健全般に関すること並びに診療所の設置及び運営に関する事業
 - (4) 作業環境測定機関としての測定に関する事業
 - (5) 労働保険事務組合の運営に関する事業
 - (6) 安全衛生関係書籍及び用品等の斡旋に関する事業
 - (7) 労働災害防止団体との業務提携に関すること
 - (8) 広報誌（会報）の発行に関する事業
 - (9) その他本会の目的達成のために必要な事業

令和7年4月現在



3) 公益社団法人 鹿児島県労働基準協会役員名簿

令和7年6月現在

区分	氏名	所属事業場名・役職
本部	大津 学	(株)大津倉庫 代表取締役社長
	諏訪 健 筲	(株)トヨタレンタリース鹿児島 代表取締役会長
	本坊 修	本坊酒造(株) 取締役会長
	吉本 耕作	(公社)鹿児島県労働基準協会 専務理事
鹿児島	水淵 大作	水渕電機(株) 代表取締役社長
	下堂園 豊	(株)下堂園 代表取締役会長
	濱上 剛一郎	鹿児島県経営者協会 専務理事
	末吉 晴海	末吉建設(株) 代表取締役社長
	福永 昭一	(株)福尚 代表取締役社長
川内	桑原 宏志	(株)植村組 代表取締役会長
	町田 克久	マルイ食品(株) 取締役食品加工事業本部長
鹿屋	下小野田 隆	国基建設(株) 代表取締役社長
加治木	塚田 洋一	(株)川原建設 代表取締役
	山口 克典	ヤマグチ(株) 代表取締役
加世田	西 浩二	(株)加世田自動車学校 代表取締役社長
志布志	椿井 聰司	大隅衛生企業株 専務取締役
大島	有村 忠洋	名瀬港運(株) 代表取締役社長
種子島	牧瀬 義雄	種子島森林組合 理事

監事	重久 善一	重久公認会計士事務所 所長
	大脇 通孝	大脇総合法律事務所 所長

4) 会員事業場の動向

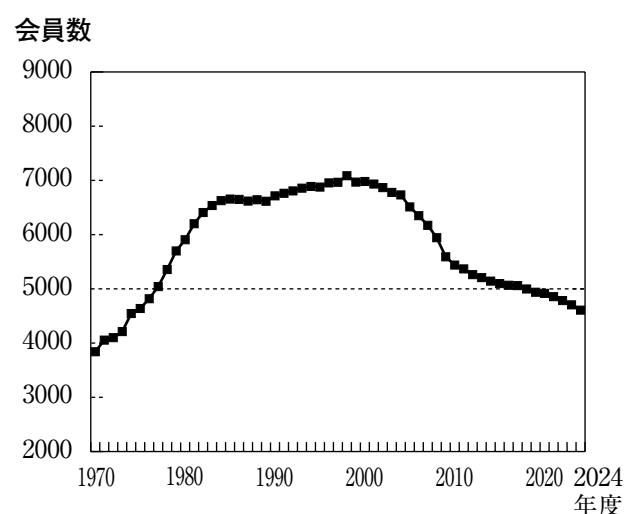
当協会の法人設立は、昭和42年（1967年）3月で、当初の会員事業場数は3,294であった。

表（1－1）は、年次別の会員事業場数及び対前年比を示したものである。

令和6年度末（2025年3月）現在の会員事業場は4,608（対前年比－2.1%）であった。

表（1－1）会員事業場数年次推移

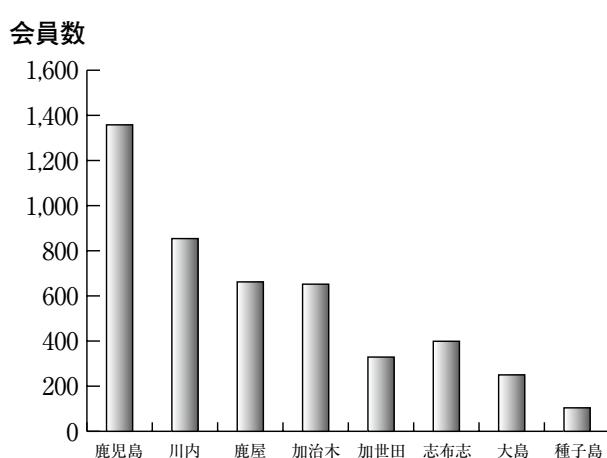
年 次	会員数	対前年比
2012年（H24）	5,262	98.0%
2013年（H25）	5,207	99.0%
2014年（H26）	5,143	98.8%
2015年（H27）	5,097	99.1%
2016年（H28）	5,067	99.4%
2017年（H29）	5,060	99.9%
2018年（H30）	4,998	98.8%
2019年（R 1）	4,938	98.8%
2020年（R 2）	4,917	99.6%
2021年（R 3）	4,856	98.8%
2022年（R 4）	4,784	98.5%
2023年（R 5）	4,705	98.3%
2024年（R 6）	4,608	97.9%



図（1－1）会員事業場数年次推移

表（1－2）支部別会員事業場加入状況

支部名	会員数	対前年比	
鹿児島	1,358	△ 30	97.8%
川内	854	△ 10	98.8%
鹿屋	662	△ 22	96.8%
加治木	652	△ 16	97.6%
加世田	329	△ 10	97.1%
志布志	399	△ 7	98.3%
大島	250	0	100.0%
種子島	104	△ 2	98.1%
計	4,608	△ 97	97.9%



図（1－2）支部別会員事業場数

2. ヘルスサポートセンター鹿児島の事業

当協会は、昭和52年（1977年）に鹿児島市南栄3丁目に診療所を開設後、生活習慣病関連の健診項目の法制化等事業の拡大に伴い、平成8年10月に現在地の鹿児島市東開町に新築移転、平成26年4月に敷地内に新築し『ヘルスサポートセンター鹿児島』に改称した。

新築移転に伴い二次健診・ドック健診等の強化、及び婦人科・生活習慣病予防健診の拡大に対応すべく施設、医療機材、陣容の整備充実を図っている。

1) 主な事業及び職員数

表（1-3）事業内容

雇入れ時の健康診断	生活習慣病健診	人間ドック（日帰り）
定期健康診断		生活習慣病予防健診（一般・協会）
海外派遣労働者の健康診断		低線量CT肺がん検診
特定業務従事者の健康診断		胃がん検診
じん肺健康診断		大腸がん検診
有機溶剤健康診断		子宮頸がん検診
鉛健康診断		乳がん検診
石綿健康診断		肺がん検診
電離放射線健康診断		前立腺がん検診
特定化学物質健康診断		骨粗鬆検診
高気圧業務健康診断		超音波検査（腹部・心臓・頸動脈）
情報機器作業健康診断		労災二次健康診断
腰痛健康診断		二次精密検査
騒音健康診断		保健指導
作業環境測定		ストレスチェック

表（1-4）職員数（令和7年10月1日現在）

職種	常勤	非常勤（パート）
医師	13	2
保健師	6	1
管理栄養士	0	2
看護師	28	23
診療放射線技師	20	2
臨床検査技師	18	6
環境計量士	1	0
作業環境測定士	3	0
事務	61	26
計	150	62

2) 理念及び基本方針等

<理念>

- ・会員事業所及び勤労受診者様第一の産業保健を人間愛に徹し実践いたします。
- ・科学的根拠に基づく安全かつ質の高い産業医学的支持を提供します。
- ・変化する産業化社会に柔軟に対応し環境科学とライフサイエンスとの融合とその確立を行います。

<基本方針>

1. 勤労受診者様の生命の尊厳とプライバシーを守ります。
2. 会員事業所、勤労受診者と医療情報・職場環境情報を共有し、法令に基づき産業保健・労働衛生方針の選択にあたりその意思を尊重します。
3. 関係各機関の連携を密にし、総合的労働衛生機関として質の高い産業医学的支持を行います。
4. 労働安全衛生法等に基づく健康診断、作業環境測定法に基づく作業環境測定、包括的産業保健活動の三つを事業の柱と位置づけ展開します。
5. いわゆる臨床医学に限らず広義の産業医学及び労働衛生教育の充実を図り、産業医をはじめ産業保健全般の分野における人間愛に徹した優れたスタッフを育てます。
6. 絶えず変化する産業化社会に対応し、新たな職業性疾患や有害物質等に対する労働衛生の実践と独創性の高い研究を行います。

<指定機関>

- ・公益社団法人全国労働衛生団体連合会優良労働衛生機関
- ・労働者健康保持推進サービス機関
- ・プライバシーマーク認証取得機関
- ・労働局指定医療機関
- ・全衛連総合精度管理事業参加機関
- ・作業環境測定登録機関
- ・作業環境測定精度管理事業参加機関
- ・一般社団法人東京都総合組合保健施設振興協会指定医療機関
- ・全国健康保健協会管掌健康保険生活習慣病予防健診実施指定医療機関

<外部精度管理調査等参加一覧>

科 目	名 称	主 催
胸部 X 線検査	全衛連エックス線写真精度管理調査	全国労働衛生団体連合会
胃部 X 線検査	胃がん検診専門技師認定制度	日本消化器がん検診学会
超音波検査	腹部超音波検査技術者研修会	全国労働衛生団体連合会
臨床検査	日本医師会臨床検査精度管理調査 全衛連労働衛生検査精度管理調査 全衛連臨床検査精度管理調査 日臨技臨床検査精度管理調査	日本医師会 全国労働衛生団体連合会 全国労働衛生団体連合会 日本臨床衛生検査技師会
作業環境測定	統一精度管理事業	日本作業環境測定協会

<外部委託先一覧>

臨床検査検体	株式会社 BML
労働衛生検体	株式会社 BML
眼底検査読影	うのき眼科
放射線読影	読影委員会

<働く人の健康に関する電話相談窓口>

職場で健康診断を受けたけど、結果の見方がわからない・・・現在の職場環境は精神的負担が大きい・・・など働くうえでの問題点はありませんか？ヘルスサポートセンター鹿児島では働いている人を対象にお電話による相談窓口を設けております。

相 談 日 月～金曜日 9：00～17：00（土・日・祭日休み）

相談窓口 ヘルスサポートセンター鹿児島 産業保健部
(保健師または医師が対応いたします。)
TEL 099-266-2631

※相談者のプライバシーや個人情報はしっかりと厳守致します。安心してご相談ください。

3) 運営、活動状況

(1) 検診車等整備状況

表(1-5) 用途区分別整備状況

検診車名等	胸部X線	胃X線	超音波	心電図	子宮頸がん
	搭載台数	搭載台数	搭載台数	搭載台数	搭載台数
みどり8号	デジタル			1	
みどり12号	デジタル			1	
みどり15号	デジタル			2	
みどり16号	デジタル			2	
みどり17号	デジタル			1	
みどり18号	デジタル				
みどり21号	デジタル			2	
みどり23号	デジタル			2	
きぼう6号		デジタル			
きぼう8号		デジタル			
きぼう10号		デジタル			
きぼう12号		デジタル			
きぼう19号		デジタル			
きぼう23号		デジタル			
けんこう11号			2		
けんこう15号			3		
けんこう16号			2		
けんこう20号			3		
婦人科2号					2
計	デジタル 8	デジタル 6	10	11	2

施設用	胸部X線	胃X線	超音波	心電図	マルチスライス CT
	デジタル	デジタル	心・腹部・体表用	安静・負荷	
設置数	1	2	5	3	1

(2) 機器等整備状況

機器の用途	品 目	台数	備 考
胸部X線検査	デジタル撮影装置	9	車載含む
	マルチスライス CT撮影装置	1	
胃X線検査	デジタル撮影装置	8	車載含む
マンモグラフィ検査	デジタル撮影装置	1	
子宮頸がん検査	婦人科用内診台	3	車載含む
	超音波診断装置	17	車載含む
生理機能検査	心電計	24	〃
	スパイロメーター	7	
	血圧脈波検査装置	1	
尿検査	尿自動分析装置	5	
	無散瞳眼底カメラ	8	
眼科系検査	自動視力計	2	
	視力計	12	情報機器作業検査兼用
	フルオートレフ・ケラトメーター	2	
	眼圧測定装置	3	
情報機器作業検査等	近点計測装置	2	
	握力計	11	
	タッピング測定装置	2	
	ピンチ力測定装置	1	
	全自動身長・体重計	9	
身長計測	全自動身長・体重・体脂肪計	2	
体重測定	体内脂肪計	2	
体内脂肪測定	超音波骨密度測定装置	3	
骨密度測定	全周波数聴力計	16	
聴力検査	選別聴力計	2	
	聴力検査室	2	
	全自动血圧計	3	
血圧測定	自動血圧計	16	
	手動血圧計	22	
	ガスクロマトグラフ装置	1	
	ガスクロマトグラフ質量分析装置	1	
	原子吸光分析装置	1	
環境分析	デジタル粉塵計	6	
	分光光度計	1	
	位相差顕微鏡	1	
	等価騒音計	10	
	内視鏡一式	2	
内視鏡検査	洗浄機	2	
	心電モニター	1	
	パルスオキシメーター	1	
その他	卓上遠心分離機	9	車載含む
	光学顕微鏡	2	
	オートクレーブ	3	
	乾熱滅菌器	1	

(3) 補助事業による機器等整備状況

表(1-6) 厚生労働省補助事業

(健康測定用等機器整備助成事業及び特殊健康診断用機器整備補助事業)(平成10年以降)

年度	機 器 名	数量	区 分	用 途
2003 (H15)	相対濃度計	2	特殊健診	作業環境測定

表(1-7) 競輪とオートレースの補助事業(平成10年以降)

年度	機 器 名	数量	備 考
2004 (H16)	胸部X線検診車	1	みどり8号
2006 (H18)	胃X線検診車	1	きぼう6号
2013 (H25)	胸部X線検診車	1	みどり15号
2017 (H29)	胸部X線検診車	1	みどり16号
2024 (R6)	胸部X線検診車	1	みどり23号

第2章

健康診断事業

健 康 診 断 事 業

職域における健康診断は、労働安全衛生法により規定された定期健康診断や有害業務における特殊健康診断、行政指導による情報機器作業健診・騒音健診や腰痛健診等がある。健康診断の結果は、個人の健康度を測る指標であるが、事業所において従業員の健康度を確かめることは健康管理の目的であり、活力ある職場の維持において大きなウエイトを占めると考える。

また、国の施策として「生活習慣病とがん」の重点化により、胃がん、大腸がん検診や子宮頸がん、乳がん検診、超音波による腹部臓器のがん検診、PSAによる前立腺がん検診等も増加している。

さらに、平成25年度から被扶養者等の受診率向上の為、特定健康診査を受託している。

健康診断事業においては、これら要望の高まりを念頭におき、精度の高い健康診断技術を保持しつつ各種要請に即応できるように努めていきたい。

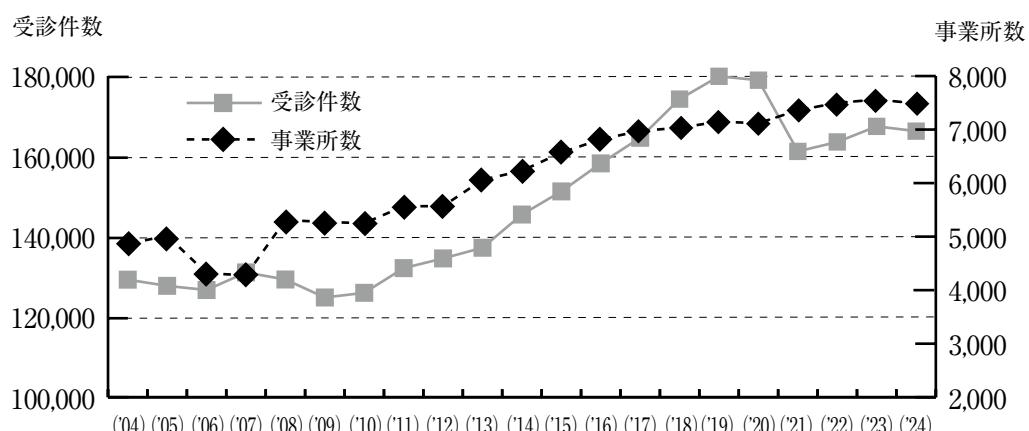
令和6年度の一般健康診断（生活習慣病を含む）及び特殊健康診断・地域健康診断の総受診件数は、166,278件で1,185件減であった。

表（2－1）年度別受診件数・事業所数

年 度	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
職域健診	125,698	124,580	126,459	129,216	128,424
特殊健診	26,544	18,860	20,768	21,603	21,494
地域健診	26,730	17,785	16,354	16,644	16,360
合 計	178,972	161,225	163,581	167,463	166,278
増 減	-960	-17,747	2,356	3,882	-1,185
事業所数	7,119	7,360	7,499	7,561	7,489
増 減	-29	241	139	62	-72

（検査のみを含む）

図（2－1）年度別推移（2004年から）



1. 職域健康診断

当協会のヘルスサポートセンター鹿児島は、労働衛生機関として一部離島を含め、ほぼ県下全域にわたり巡回による職域健康診断を実施している。

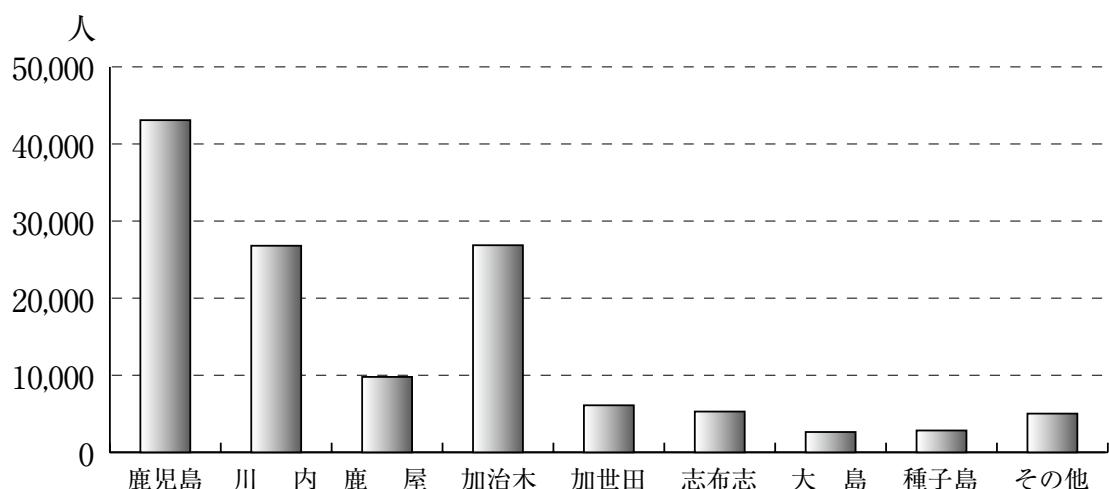
令和6年度の職域健康診断（生活習慣病を含む）の実施数は、128,424件（他機関委託分含む）で前年に比べ792件減であった。

表（2-1-1）支部別職域健康診断受診件数年次推移 (人)

支部名	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
鹿児島	45,231	44,267	44,018	43,667	43,090
川内	25,355	25,801	26,316	26,914	26,799
鹿屋	9,688	9,596	9,872	9,707	9,783
加治木	24,437	24,730	24,636	26,958	26,864
加世田	5,654	5,728	6,168	6,060	6,102
志布志	5,041	5,006	5,162	5,251	5,290
大島	3,015	2,948	2,915	2,946	2,637
種子島	2,466	2,473	2,551	2,616	2,835
その他	4,811	4,031	4,821	5,097	5,024
合計	125,698	124,580	126,459	129,216	128,424
増減	-1,786	-1,118	1,879	2,757	-792

(検査のみを含む)

図（2-1-1）支部別受診件数



(1) 規模別（事業場数）

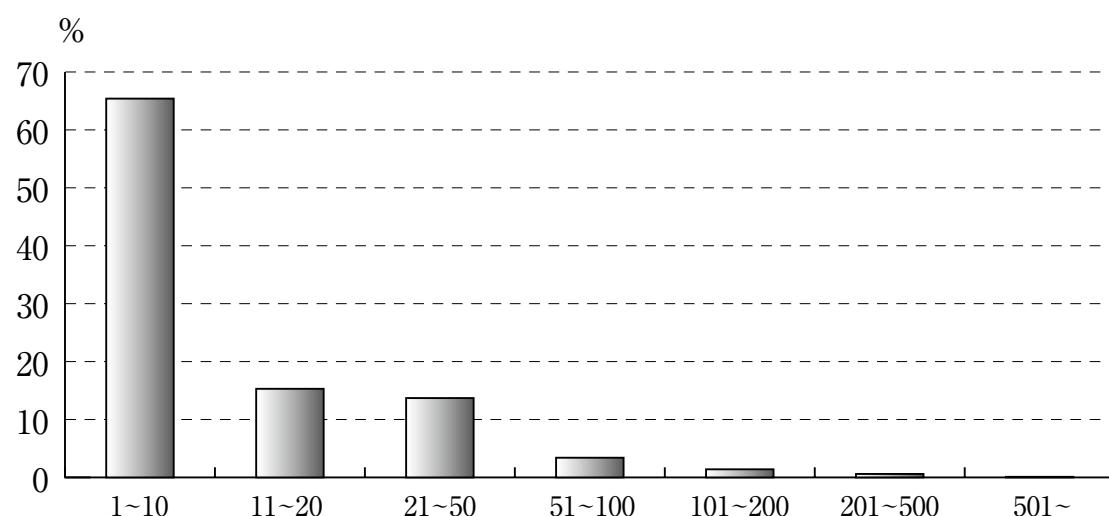
受診事業所の規模別には、20人以下の小規模事業所が80.7%（対前年比0.4%減）、50人以下では94.4%（増減なし）と、引き続き当協会の健診事業は小規模事業所の占める割合が高くなっている。

表（2－1－2）規模別（事業場数）

年度 従業員数	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
1～10	4,633	4,814	4,875	4,983	4,898
	65.1%	65.4%	65.0%	65.9%	65.4%
11～20	1,065	1,120	1,196	1,148	1,149
	15.0%	15.2%	15.9%	15.2%	15.3%
21～50	983	993	983	1,005	1,023
	13.8%	13.5%	13.1%	13.3%	13.7%
51～100	275	266	278	261	257
	3.9%	3.6%	3.7%	3.5%	3.4%
101～200	97	101	98	102	103
	1.4%	1.4%	1.3%	1.3%	1.4%
201～500	47	47	51	49	46
	0.7%	0.6%	0.7%	0.6%	0.6%
501～1000	9	9	9	5	5
	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
1000以上	10	10	9	8	8
	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
合計	7,119	7,360	7,499	7,561	7,489

(年複数回受診の重複あり)

図（2－1－2）規模別事業場数割合



(2) 規模別（受診件数）

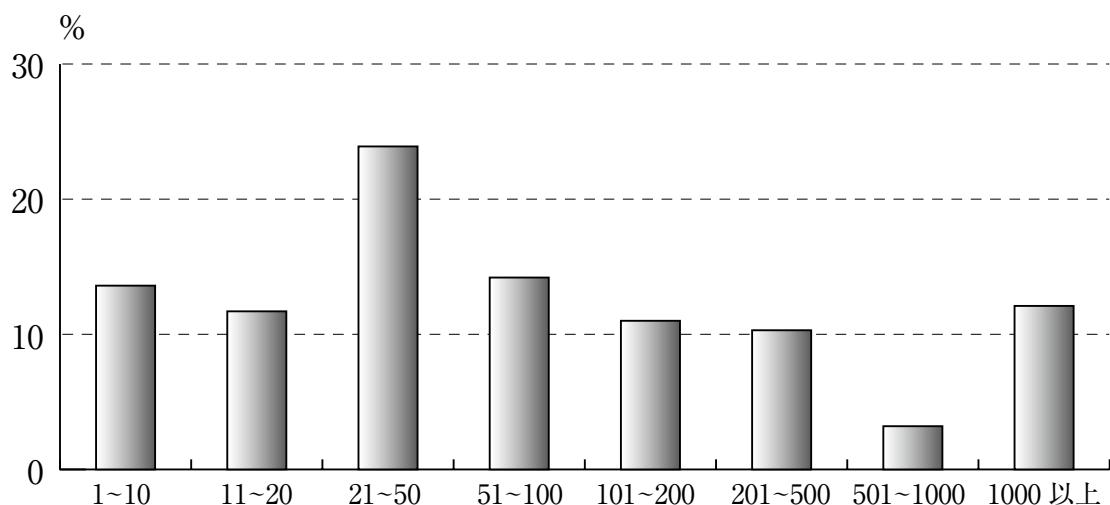
事業所規模別で最も受診件数の多いのは、21～50人規模の事業所に属する受診者で23.9%であり、50人以下の事業所の受診件数の割合は49.2%（0.1%増）であった。

表（2－1－3）規模別（受診件数）

年度 従業員数	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
1～10	19,578	17,218	16,845	17,993	17,527
	15.6%	13.8%	13.3%	13.9%	13.6%
11～20	16,066	15,155	16,187	15,648	15,028
	12.8%	12.2%	12.8%	12.1%	11.7%
21～50	30,976	29,923	29,650	29,820	30,646
	24.7%	24.0%	23.4%	23.1%	23.9%
51～100	18,227	18,524	18,629	18,238	18,210
	14.5%	14.9%	14.7%	14.1%	14.2%
101～200	13,561	13,495	13,695	14,841	14,183
	10.8%	10.8%	10.8%	11.5%	11.0%
201～500	11,256	12,975	13,546	12,035	13,175
	9.0%	10.4%	10.7%	9.3%	10.3%
501～1000	2,338	2,903	3,376	5,359	4,120
	1.9%	2.3%	2.7%	4.1%	3.2%
1000以上	13,607	14,387	14,531	15,282	15,535
	10.8%	11.5%	11.5%	11.8%	12.1%
合計	125,609	124,580	126,459	129,216	128,424

（特殊健診含む）

図（2－1－3）規模別受診件数割合



2. 定期健康診断

我が国の職域における健康診断については、労働安全衛生法（以下「安衛法」）第66条第1項（安衛則第44条）により、1年に1回の定期健康診断が義務付けられている（特定業種は年2回）。

また、雇入れ時健康診断についても安衛則第43条に規定されており、当センターではこれらの法規に基づいた定期健康診断を実施できる体制を整えている。

職域における健康診断実施の基盤となる安衛法の目的は、就業者の心身両面の健康度向上、さらに最近有所見者の増加とともに問題視される生活習慣病全般に対して、医学的・経済的に有効な予防戦略を確立することを視野に入れたものといえる。

なお、平成20年4月から高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、労働安全衛生法の健診項目が追加された。

定期健康診断項目（法定項目）

1. 既往歴、業務歴、自覚・他覚症状
2. 胸部X線撮影（＊デジタル撮影）
3. 身長、体重（BMI）、腹囲
4. 視力検査
5. 血圧測定
6. 検尿（糖・蛋白・＊潜血）
7. 聴力検査（1000Hz、4000Hz）
8. 血液検査（15項目）
 - 貧血検査（赤血球数・血色素・＊ヘマトクリット値）
 - ＊白血球数・＊血小板数
 - 肝機能検査（GOT（AST）・GPT（ALT）・γ-GTP）
 - 血中脂質検査（LDLコレステロール・中性脂肪・HDLコレステロール）
 - 血糖検査・＊HbA1c
 - ＊尿酸　＊CRE
9. 心電図検査

*印は当センター独自の追加項目（令和6年4月現在）

表(2-2-1)項目別実施率(%)

他覚所見	97.7%
聴力検査1000Hz	90.8%
聴力検査4000Hz	90.7%
胸部X線検査	86.2%
血圧	97.0%
貧血検査	94.3%
肝機能検査	94.4%
血中脂質検査	94.4%
血糖検査	94.4%
尿検査（糖）	96.7%
尿検査（蛋白）	96.7%
心電図検査	92.0%

（令和6年度：検査のみ含む）

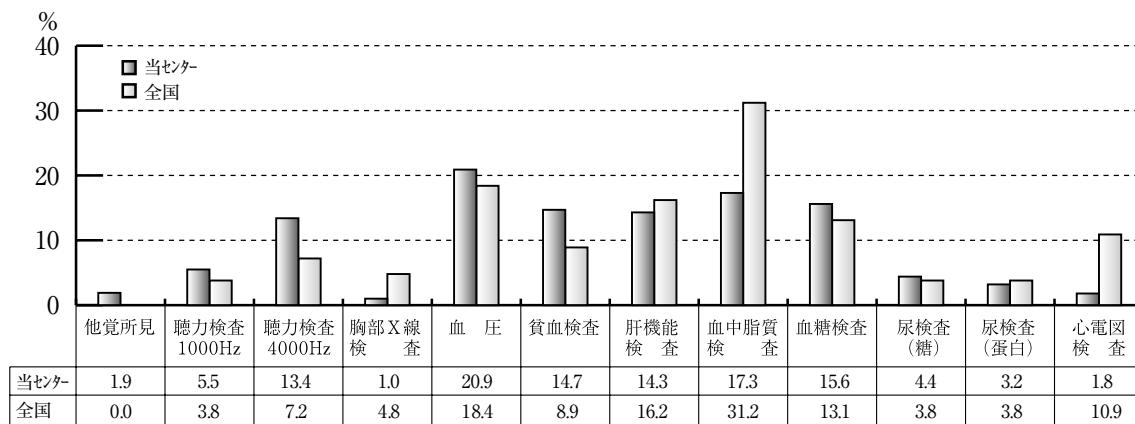
(1) 項目別有所見率

健診項目、判定別の有所見率を50人以上の事業所が提出する労働統計の全国データと比較した。全国統計の有所見率（「所見のあった者」）を示す。2次検査の判定も加味されている。は59.4%である。当センターでの一次健診での有所見率は62.5%であった。

表(2-2-2)定期健康診断項目別有所見率

項目	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者					有所見率(%)	全国(%)	
		人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	総数			
他覚所見	127,325	122,653 (96.3)	136 (0.1)	2,165 (1.7)		1,311		1,060	2,371	1.9	—	
聴力検査 1000Hz	119,063	112,515 (93.3)			6,548				6,548	5.5	3.8	
聴力検査 4000Hz	119,005	103,101 (86.6)		2 (0.0)	15,902				15,902	13.4	7.2	
胸部X線 検査	111,749	103,610 (92.7)	4,830 (4.3)	2,175 (1.9)		1,134			1,134	1.0	4.8	
血 壓	127,355	81,659 (64.1)		19,051 (15.0)	12,221	4,047		10,377	26,645	20.9	18.4	
貧血検査	123,297	87,675 (71.1)	6,840 (5.5)	10,707 (8.7)	14,933	2,742	101	299	18,075	14.7	8.9	
肝機能 検査	123,518	78,275 (63.4)	4,763 (3.9)	22,845 (18.5)	5,066	12,252	203	114	17,635	14.3	16.2	
血中脂質 検査	123,517	64,573 (52.3)	1,817 (1.5)	35,781 (29.0)	10,273	9,152	38	1,883	21,346	17.3	31.2	
血糖検査	123,528	101,755 (82.1)	1,186 (1.7)	751 (0.6)	10,992	1,291	1,174	6,379	19,318	15.6	13.1	
尿検査 (糖)	128,470	120,609 (93.9)		734	1,499 (1.2)	1,499			4,129	5,628	4.4	3.8
尿検査 (蛋白)	126,971	105,911 (83.4)	16,955 (13.4)		3,919				186	4,105	3.2	3.8
心電図 検査	120,847	92,689 (76.7)	2,323 (1.9)	23,680 (19.6)		1,144	1	1,010	2,155	1.8	10.9	
所見の あった者	12,672	12,086 (9.3)	5,759 (4.4)	30,651 (23.6)	29,024	32,419	1,313	18,420	81,176	62.6	59.4	

図(2-2-1)項目別有所見率内訳



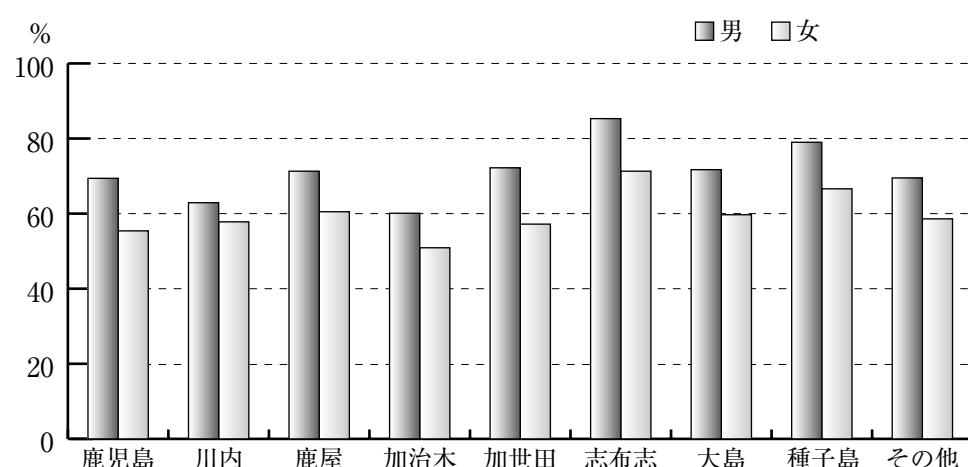
(2) 支部別有所見率

表(2-2-3) 令和6年度定期健康診断 支部別有所見率

支部名	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者					有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	総数	
鹿児島	男	24,816	1,643 (6.6)	847 (3.4)	5,104 (20.6)	5,443	6,944	358	4,477	17,222	69.4
	女	18,266	1,979 (10.8)	1,087 (6.0)	5,073 (27.8)	3,986	4,145	99	1,897	10,127	55.4
川内	男	17,519	1,724 (9.8)	683 (3.9)	4,098 (23.4)	3,930	4,257	182	2,645	11,014	62.9
	女	9,264	984 (10.6)	493 (5.3)	2,428 (26.2)	2,144	2,024	66	1,125	5,359	57.8
鹿屋	男	5,742	359 (6.3)	182 (3.2)	1,109 (19.3)	1,418	1,678	72	924	4,092	71.3
	女	4,032	404 (10.0)	215 (5.3)	972 (24.1)	1,027	913	26	475	2,441	60.5
加治木	男	17,056	2,076 (12.2)	719 (4.2)	4,016 (23.5)	3,509	4,144	187	2,405	10,245	60.1
	女	10,534	1,527 (14.5)	598 (5.7)	3,046 (28.9)	2,034	2,137	50	1,142	5,363	50.9
加世田	男	3,431	196 (5.7)	116 (3.4)	641 (18.7)	821	1,028	58	571	2,478	72.2
	女	2,661	250 (9.4)	136 (5.1)	752 (28.3)	613	609	14	287	1,523	57.2
志布志	男	1,672	33 (2.0)	34 (2.0)	179 (10.7)	449	589	31	357	1,426	85.3
	女	1,153	47 (4.1)	42 (3.6)	242 (21.0)	341	281	12	188	822	71.3
大島	男	3,109	170 (5.5)	118 (3.8)	592 (19.0)	786	920	44	479	2,229	71.7
	女	2,181	193 (8.8)	150 (6.9)	537 (24.6)	559	475	14	253	1,301	59.7
種子島	男	1,810	46 (2.5)	49 (2.7)	286 (15.8)	469	562	30	368	1,429	79.0
	女	827	42 (5.1)	32 (3.9)	202 (24.4)	236	197	5	113	551	66.6
その他	男	2,499	153 (6.1)	95 (3.8)	514 (20.6)	559	746	51	381	1,737	69.5
	女	3,100	260 (8.4)	163 (5.3)	860 (27.7)	700	770	14	333	1,817	58.6
合計	男	77,654	6,400 (8.2)	2,843 (3.7)	16,539 (21.3)	17,384	20,868	1,013	12,607	51,872	66.8
	女	52,018	5,686 (10.9)	2,916 (5.6)	14,112 (27.1)	11,640	11,551	300	5,813	29,304	56.3
	計	129,672	12,086 (9.3)	5,759 (4.4)	30,651 (23.6)	29,024	32,419	1,313	18,420	81,176	62.6

(厚労省定期健康診断結果調) 59.4

図(2-2-2) 支部別有所見率



(3) 年次別有所見率

表(2-2-4) 全国定期健康診断(年次別)有所見率(%)

年度	聴力 (1000Hz)	聴力 (4000Hz)	胸部X 線検査	喀痰 検査	血圧	貧血 検査	肝機能 検査	血中 脂質	血糖 検査	尿検査 (糖)	尿検査 (蛋白)	心電図	有所 見率
平成10年	4.4	9.4	2.9	1.9	9.7	6.2	13.7	23.0	—	3.5	3.3	8.5	41.2
平成11年	4.2	9.3	3.1	1.4	9.9	6.2	13.8	24.7	7.9	3.3	3.2	8.7	42.9
平成12年	4.1	9.1	3.2	1.5	10.4	6.3	14.4	26.5	8.1	3.3	3.4	8.8	44.5
平成13年	4.1	9.1	3.3	1.3	11.1	6.6	15.3	28.2	8.3	3.3	3.4	8.8	46.2
平成14年	3.9	8.7	3.3	1.4	11.5	6.6	15.5	28.4	8.3	3.2	3.5	8.8	46.7
平成15年	3.8	8.5	3.4	1.6	11.9	6.5	15.4	29.1	8.3	5.1	3.2	8.9	47.3
平成16年	3.7	8.4	3.6	1.5	12.0	6.6	15.3	28.7	8.3	3.1	3.5	8.9	47.6
平成17年	3.7	8.2	3.7	1.5	12.3	6.7	15.6	29.4	8.3	3.1	3.5	9.1	48.4
平成18年	3.6	8.2	3.9	1.8	12.5	6.9	15.1	30.1	8.4	2.9	3.7	9.1	49.1
平成19年	3.6	8.1	4.0	2.0	12.7	7.0	15.1	30.8	8.4	2.8	4.0	9.2	49.9
平成20年	3.6	7.9	4.1	2.0	13.8	7.4	15.3	31.7	9.5	2.7	4.1	9.3	51.3
平成21年	3.6	7.9	4.2	1.8	14.2	7.6	15.5	32.6	10.0	2.7	4.2	9.7	52.3
平成22年	3.6	7.6	4.4	2.0	14.3	7.6	15.4	32.1	10.3	2.6	4.4	9.7	52.5
平成23年	3.6	7.7	4.3	1.7	14.5	7.6	15.6	32.2	10.4	2.7	4.2	9.7	52.7
平成24年	3.6	7.7	4.3	2.2	14.5	7.4	15.1	32.4	10.2	2.5	4.2	9.6	52.7
平成25年	3.6	7.6	4.2	1.9	14.7	7.5	14.8	32.6	10.2	2.5	4.2	9.7	53.0
平成26年	3.6	7.5	4.2	1.9	15.1	7.4	14.6	32.7	10.4	2.5	4.2	9.7	53.2
平成27年	3.5	7.4	4.2	1.8	15.2	7.6	14.7	32.6	10.9	2.5	4.3	9.8	53.6
平成28年	3.6	7.4	4.2	1.8	15.4	7.8	15.0	32.2	11.0	2.7	4.3	9.9	53.8
平成29年	3.6	7.3	4.2	1.9	15.7	7.8	15.2	32.0	11.4	2.8	4.4	9.9	54.1
平成30年	3.7	7.4	4.3	2.3	16.1	7.7	15.5	31.8	11.7	2.8	4.3	9.9	55.5
令和元年	3.5	6.9	4.6	1.6	16.2	7.7	15.9	32.0	11.9	2.9	4.4	10.0	57.0
令和2年	3.9	7.4	4.5	2.1	17.9	7.7	17.0	33.3	12.1	3.2	4.0	10.3	58.5
令和3年	3.9	7.3	4.5	2.1	17.8	8.0	16.6	33.0	12.5	3.4	3.8	10.5	58.7
令和4年	3.9	7.4	4.5	1.9	18.2	8.3	15.8	31.6	12.7	3.5	3.8	10.7	58.3
令和5年	3.8	7.2	4.6	2.3	18.3	8.6	15.9	31.2	13.1	3.6	3.8	10.7	58.9
令和6年	3.8	7.2	4.8	1.9	18.4	8.9	16.2	31.2	13.1	3.8	3.8	10.9	59.4
センター (R6)	5.5	13.4	1.0	—	20.9	14.7	14.3	17.3	15.6	4.4	3.2	1.8	62.5

資料：厚生労働省定期健康診断結果調

(4) 業種別有所見率

表(2-2-5) 令和6年全国定期健康診断業種別有所見率

業種	健診実施事業場数	受診者数	所見のあった者	
			人數	有所見率(%)
01 製造業	01 食品製造	5,470 (2,188)	636,043	373,077 58.7
	02 織維工業	384 (205)	35,506	20,562 57.9
	03 衣服織維	410 (71)	31,389	19,185 61.1
	04 木材木製	341 (156)	26,187	16,759 64.0
	05 家具装備	226 (48)	20,913	12,831 61.4
	06 パルプ等	865 (476)	83,407	53,767 64.5
	07 印刷製本	1,057 (430)	97,205	58,458 60.1
	08 化学工業	4,404 (2,604)	549,784	312,100 56.8
	09 窯業土石	822 (423)	78,577	48,124 61.2
	10 鉄鋼業	712 (448)	128,767	69,539 54.0
	11 非鉄金属	610 (361)	81,358	46,417 57.1
	12 金属製品	3,616 (1,286)	273,620	167,306 61.1
	13 一般機器	3,718 (1,414)	526,101	309,122 58.8
	14 電気機器	3,915 (1,775)	696,543	402,073 57.7
	15 輸送機械	3,115 (1,705)	636,809	341,641 53.6
	16 電気ガス	814 (317)	91,260	62,117 68.1
	17 他の製造	1,849 (483)	146,079	88,413 60.5
小計		32,328 (14,390)	4,139,548	2,401,491 58.0
02 鉱業	01 石炭鉱業	1 (1)	29	24 82.8
	02 土石採取	12 (4)	551	414 75.1
	03 他の鉱業	40 (18)	2,852	1,959 68.7
	小計	53 (23)	3,432	2,397 69.8
03 建設業	01 土木工事	978 (187)	73,922	51,634 69.8
	02 建築工事	1,496 (236)	141,643	90,064 63.6
	03 他の建設	1,483 (343)	136,196	87,361 64.1
	小計	3,957 (766)	351,761	229,059 65.1
04 運輸交通	01 鉄道等	1,115 (480)	139,595	68,178 48.8
	02 道路旅客	2,379 (1,452)	215,214	159,115 73.9
	03 道路貨物	6,416 (3,592)	450,026	303,783 67.5
	04 他の運輸	42 (12)	2,427	1,573 64.8
小計		9,952 (5,536)	807,262	532,649 66.0
05 貨物取扱	01 陸上貨物	1,535 (538)	128,876	80,467 62.4
	02 港湾運送	263 (114)	24,956	16,032 64.2
	小計	1,798 (652)	153,832	96,499 62.7
	1号～5号中計	48,088 (21,367)	5,455,835	3,262,095 59.8
06 農林業				
07 畜産水産				
08 商業				
09 金融広告				
10 映画演劇				
11 通信事業				
12 教育研究				
13 保健衛生				
14 接客娯楽				
15 清掃と畜				
16 官公署				
17 他の事業				
6号～17号中計		73,529 (22,405)	7,499,101	4,438,725 59.2
合計		121,617 (43,772)	12,954,936	7,700,820 59.4

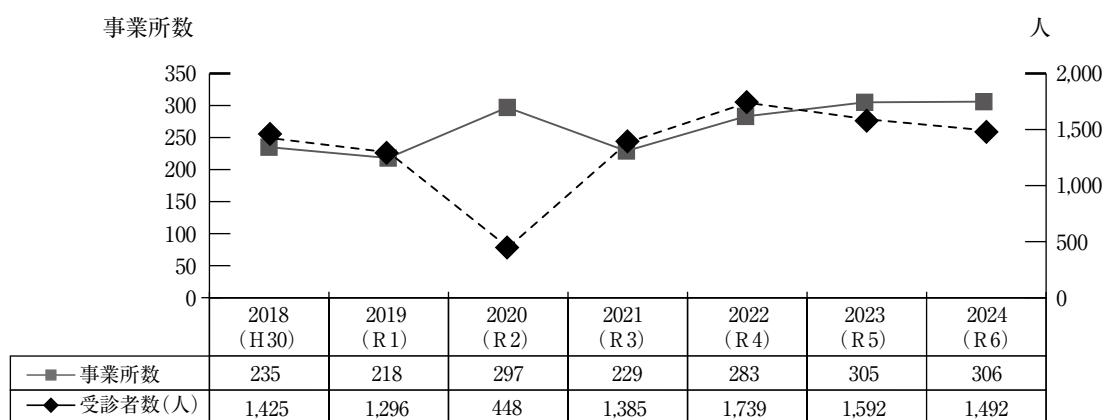
資料：厚生労働省定期健康診断結果調査

(注) 1 「健康診断実施事業場数」欄は健診実施延事業場数である。
2 () 内は年2回以上健診を実施した事業場数で内数である。

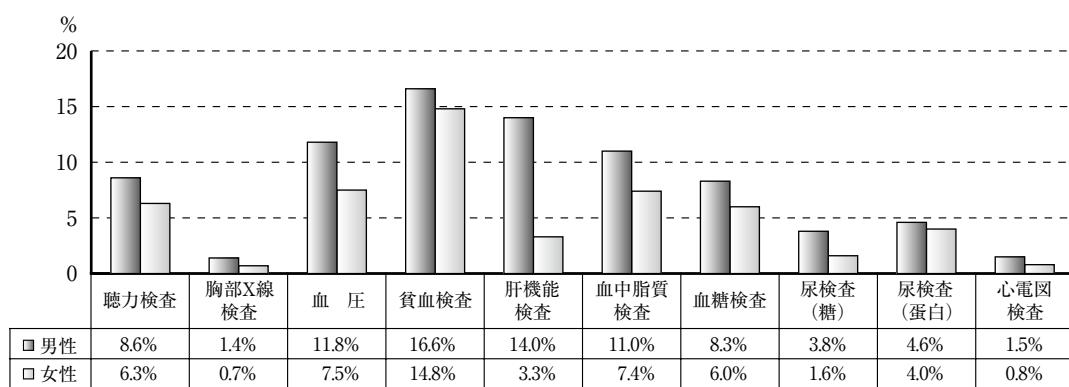
3. 雇入れ時 健診

労働安全衛生規則第43条により、事業主は、常時使用する労働者を雇い入れるときは、当該労働者に対し、定められた検査項目について医師による健康診断を行うことになっている。この健康診断は、職場の適正配置及び入職後の健康管理の基礎資料となるものである。

図（2－3－1） 雇入れ時健診受診状況（年度推移）



図（2－3－2） 雇入れ時健診項目・男女別有所見率（%）



表(2-3-1) 雇入れ時検診項目別集計

検診項目	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
聴力	男	735	672 (91.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	63	0	0	0	63 8.6
	女	757	708 (93.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	48	0	0	0	48 6.3
胸部X線検査	男	735	698 (95.0)	15 (2.1)	12 (1.6)	0	10	0	0	10 1.4
	女	757	711 (93.9)	30 (4.0)	8 (1.1)	0	5	0	0	5 0.7
血圧	男	735	550 (74.8)	0 (0.0)	98 (13.3)	52	18	0	17	87 11.8
	女	757	634 (83.8)	0 (0.0)	66 (8.7)	26	8	0	23	57 7.5
貧血検査	男	735	519 (70.6)	56 (7.6)	37 (5.0)	120	0	1	1	122 16.6
	女	757	520 (68.7)	82 (10.8)	42 (5.6)	71	36	1	4	112 14.8
肝機能検査	男	735	528 (71.8)	39 (5.3)	64 (8.7)	17	84	2	0	103 14.0
	女	757	575 (76.0)	33 (4.4)	123 (16.3)	7	18	0	0	25 3.3
血中脂質検査	男	735	457 (62.2)	7 (1.0)	189 (25.7)	59	16	0	6	81 11.0
	女	757	498 (65.8)	3 (0.4)	199 (26.3)	40	12	0	4	56 7.4
血糖検査	男	735	658 (89.5)	12 (1.6)	3 (0.4)	28	4	7	22	61 8.3
	女	757	693 (91.5)	14 (1.9)	4 (0.5)	23	2	2	18	45 5.9
尿検査(糖)	男	735	701 (95.4)	0 (0.0)	6 (0.8)	10	0	0	18	28 3.8
	女	757	743 (98.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	0	0	11	12 1.6
尿検査(蛋白)	男	735	530 (72.1)	171 (23.3)	0 (0.0)	33	0	0	1	34 4.6
	女	757	610 (80.6)	115 (15.2)	0 (0.0)	29	0	0	1	30 4.0
心電図検査	男	735	570 (77.6)	14 (1.9)	140 (19.1)	0	8	0	3	11 1.5
	女	757	604 (79.8)	33 (4.4)	113 (14.9)	0	5	0	1	6 0.8
総合判定	男	735	63 (8.6)	75 (10.2)	210 (28.6)	186	148	10	43	387 52.7
	女	757	100 (13.2)	90 (11.9)	222 (29.3)	175	117	2	51	345 45.6
	計	1,492	163 (10.9)	165 (11.1)	432 (29.0)	361	265	12	94	732 49.1

4. 特殊健康診断

特殊健康診断とは、有害物質を取り扱う労働者や高気圧業務等の有害因子による健康障害の発生リスクの高い作業を行う労働者を対象に、業務上の疾病・健康障害を発見・予防することを目的とした健康診断である。対象となる業務は粉じん作業、有機溶剤作業、特定化学物質作業など70種以上に及び、当該法令（じん肺則・有機溶剤中毒予防規則等）に基づいて実施される。また、発がん性がある物質等では長期にわたる疾病発症へのリスク管理が必要であることから、過去に有害業務に従事し、現在は従事していない労働者についても特殊健康診断が実施される。

このほかにも、情報機器作業や重量物作業・振動業務などのように、業務に特徴的な健康障害・疾病的発症リスクがある作業でも、特殊健康診断の実施が指導勧奨されている。

一般健康診断は、全作業者を対象とし、作業を行う上での全般的な健康管理（就業についての判断・医療面での判断）を目的とすることから多種多様な疾患や健康障害を対象としているのに對して、特殊健康診断は、業務起因性のある健康障害・疾病を対象としており、作業環境・作業状況・使用物質の特性等の情報、業務に関連しない疾病から生じた所見との判別、事後措置等における事業所の産業保健スタッフ・安全衛生管理部門との連携が求められる健康診断である。

当センターの特殊健康診断は、小規模事業所を対象として年2回5～6月、11～12月に10箇所の会場を設けて実施している。また、中規模～大規模事業所では一般健康診断と同時に実施する事業所が多い。

2024（令和6）年度の実施状況としては、実施事業所数が減少傾向であった。（表2-4-1）

2023年4月以降、「労働安全衛生規則等の一部を改正する省令」の施行により、事業所による化学物質の自主管理の強化・推進が開始されることを受けて、有機溶剤、特定化学物質（特別管理物質等を除く）、鉛、四アルキル鉛については、作業環境管理やばく露防止対策等が適切に施されている場合（緩和要件を満たしている場合）に、現在の実施頻度（通常は6月以内ごとに1回）を1年以内ごとに1回に緩和できることに変更された。また、特殊健康診断に関連して、リスクアセスメント対象物質健康診断が2024年4月から実施となった。リスクアセスメントの結果に基づき、ばく露による健康障害リスクが許容される範囲を超えると判断される労働者への健康診断と労働者が濃度基準値を超えてばく露したおそれがある場合に行われる健康診断である。事業者は労働者の意見を聴き、必要な際は、医師等（医師または歯科医師）が必要と認める項目の健康診断を行い、その結果に基づき必要な措置を講じなければならない。

表（2-4-1） 特殊健康診断受診件数年次推移

年 度	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
事 業 所 数	1,312	1,378	1,435	1,404	1,377
受 診 内 訳 (件)	じ ん 肺	1,772	2,001	1,828	1,976
	有 機 溶 剤	7,649	7,172	7,552	7,766
	鉛	382	401	428	484
	電離放射線	353	366	984	1,089
	高 気 圧	24	38	57	77
	石 織	293	365	492	531
	特定化学物質等	8,053	8,592	9,034	9,065
	赤外線・紫外線	25	31	27	24
	騒 音	5,658	3,946	4,141	4,515
	重量物・腰痛	1,064	1,168	1,282	1,487
	情報機器作業 (旧VDT作業)	1,019	995	757	626
	そ の 他	252	113	159	190
計	26,544	25,188	26,741	27,830	27,600

表(2-4-2) 特殊健康診断 監督署別事業所数

項目	鹿児島	川内	鹿屋	加治木	名瀬	県外	合計	
法 令 に よ る も の	じん肺	116	50	39	56	6	273	
	有機溶剤	172	56	40	79	7	368	
	鉛	7	3	2	3	0	15	
	電離放射線	11	12	0	5	0	31	
	高気圧	2	0	1	1	4	9	
	石綿	30	7	3	5	0	46	
	小計	338	128	85	149	14	742	
	塩素化ビフェニル	0	0	0	0	0	0	
	アクリルアミド	0	0	0	0	0	0	
	塩素	4	0	0	3	0	1	
	クロム酸	6	4	2	3	1	18	
	五酸化バナジウム	1	2	0	1	0	4	
	シアノ化水素	4	3	1	2	0	11	
	臭化メチル	4	0	1	0	0	5	
	水銀	1	0	0	0	0	1	
	弗化水素	3	0	0	9	0	13	
	ベンゼン	3	3	0	1	0	8	
	マンガン	5	4	4	2	0	15	
	硫化水素	2	0	0	2	0	1	
	ニッケル化合物	2	3	0	4	0	9	
	砒素及びその化合物	0	0	0	3	0	4	
	インジウム及びその化合物	0	2	0	7	0	11	
	コバルト及びその化合物	5	12	6	9	0	34	
	エチルベンゼン	84	25	23	41	7	184	
	クロロホルム	8	1	5	1	0	15	
	四塩化炭素	3	0	0	0	0	3	
	ジクロロメタン	8	3	0	5	0	16	
	スチレン	29	5	8	6	2	50	
	メチルイソブチルケトン	29	4	8	16	1	61	
	ナフタレン	1	0	1	1	0	3	
	セラミックファイバー	0	1	0	2	0	3	
	小計	202	72	59	118	11	481	
行政 指 導 に よ る も の	赤外線・紫外線	1	2	0	1	0	4	
	レーザー	0	0	0	3	0	3	
	特殊ガス	0	0	0	2	0	3	
	騒音	19	10	11	19	0	67	
	重量物・腰痛	25	9	4	13	0	51	
	情報機器作業	13	5	2	5	0	26	
	小計	58	26	17	43	0	154	
合計		598	226	161	310	25	57	1,377

表(2-4-3) 特殊健康診断 監督署別受診者数

項目	鹿児島	川内	鹿屋	加治木	名瀬	県外	合計	
法令によるもの	じん肺	737	465	214	526	20	19	1,981
	有機溶剤	1,137	1,197	377	4,697	15	116	7,539
	鉛	43	85	10	254	0	0	392
	電離放射線	167	684	0	169	0	15	1,035
	高気圧	17	0	1	21	3	43	85
	石綿	390	58	19	126	0	4	597
	小計	2,491	2,489	621	5,793	38	197	11,629
	塩素化ビフェニル	0	0	0	0	0	0	0
	アクリルアミド	0	0	0	0	0	0	0
	塩素	8	0	0	25	0	13	46
	クロム酸	61	36	11	28	1	58	195
	五酸化バナジウム	1	20	0	97	0	0	118
	シアン化水素	49	310	112	194	0	7	672
	臭化メチル	7	0	59	0	0	0	66
	水銀	2	0	0	0	0	0	2
	弗化水素	6	0	0	260	0	19	285
	ベンゼン	13	28	0	3	0	2	46
	マンガン	36	239	73	374	0	0	722
	硫化水素	2	0	0	14	0	10	26
	ニッケル化合物	21	707	0	772	0	0	1,500
	砒素及びその化合物	0	0	0	56	0	1	57
	インジウム及びその化合物	0	23	0	122	0	2	147
	コバルト及びその化合物	316	1,836	352	514	0	9	3,027
	エチルベンゼン	435	99	129	296	15	60	1,034
	クロロホルム	56	2	15	21	0	0	94
	四塩化炭素	11	0	0	0	0	0	11
	ジクロロメタン	42	14	0	24	0	0	80
	スチレン	120	30	54	34	2	0	240
	メチルイソブチルケトン	115	13	54	125	1	59	367
	ナフタレン	5	0	4	49	0	0	58
	セラミックファイバー	0	108	0	209	0	0	317
	小計	1,306	3,465	863	3,217	19	240	9,110
行政指導によるもの	赤外線・紫外線	6	16	0	6	0	0	28
	レーザー	0	0	0	48	0	0	48
	特殊ガス	0	0	0	67	0	4	71
	騒音	378	1,555	862	1,772	0	67	4,634
	重量物・腰痛	1,031	205	217	220	0	0	1,673
	情報機器作業	220	74	7	104	0	2	407
	小計	1,635	1,850	1,086	2,217	0	73	6,861
合計		5,432	7,804	2,570	11,227	57	510	27,600

重複あり

表(2-4-4) 管理区別集計

項目	実施数	管理A	管理B1	管理T	再検査	精密検査	判定保留	有所見者数	(%)	全国%(R6)
有機溶剤	7,543	7,337	11	79	40	75	0	205	2.7	3.1
鉛	392	383	0	9	0	0	0	9	2.3	1.4
電離放射線	1,038	856	0	0	52	129	1	181	17.4	11.3
高気圧	86	68	0	5	9	4	0	18	20.9	6.0
石綿	599	584	0	8	0	6	1	14	2.3	1.1
塩素化ビフェニル	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.7
アクリルアミド	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1.1
塩素	46	46	0	0	0	0	0	0	0.0	0.4
クロム酸	195	188	0	6	0	1	0	7	3.6	1.0
五酸化バナジウム	118	99	0	10	7	2	0	19	16.1	3.8
シアン化水素	672	668	0	2	0	2	0	4	0.6	0.2
臭化メチル	66	66	0	0	0	0	0	0	0.0	0.9
水銀	2	2	0	0	0	0	0	0	0.0	2.2
弗化水素	285	281	0	4	0	0	0	4	1.4	0.4
ベンゼン	46	41	0	0	4	1	0	5	10.9	2.0
マンガン	722	711	0	5	0	6	0	11	1.5	1.0
硫化水素	26	26	0	0	0	0	0	0	0.0	0.5
ニッケル化合物	1,500	1,485	0	12	0	3	0	15	1.0	0.4
砒素及びその化合物	57	55	0	2	0	0	0	2	3.5	0.9
インジウム及びその化合物	148	137	0	0	10	1	0	11	7.4	0.9
コバルト及びその化合物	3,027	2,984	0	29	0	14	0	43	1.4	0.4
エチルベンゼン	1,034	1,015	0	15	0	4	0	19	1.8	0.8
クロロホルム	94	80	0	3	3	8	0	14	14.9	4.9
四塩化炭素	11	8	0	0	0	3	0	3	27.3	4.8
ジクロロメタン	80	57	0	2	3	18	0	23	28.8	6.2
スチレン	240	189	0	0	11	39	0	50	20.8	7.9
メチルイソブチルケトン	368	362	0	4	0	2	0	6	1.6	0.7
ナフタレン	58	57	0	1	0	0	0	1	1.7	1.1
セラミックファイバー	317	313	0	2	0	2	0	4	1.3	1.2
紫外線、赤外線	28	28	0	0	0	0	0	0	0.0	3.3
騒音	4,645	3,861	0	10	420	30	0	460	9.9	18.3
特ガス	71	51	0	2	16	2	0	20	28.2	—
アンモニア	30	30	0	0	0	0	0	0	0.0	—
レーザー	48	45	0	1	0	2	0	3	6.3	5.1
重量物・腰痛	1,674	1,421	0	164	0	89	0	253	15.1	20.2
情報機器作業	407	355	0	10	0	41	1	51	12.5	9.3
じん肺	1,986	1,976	0	0	0	0	0	0	0.0	—
歯科(弗化水素除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	—
合計	27,659	25,865	11	385	575	484	3	1,455	5.3	—

表(2-4-5) 代謝物分布区分年次推移

物質名	代謝物名	分布	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度		全国% (R6)
							(R6)	(%)	
トルエン	尿中馬尿酸	1	1,655	1,742	1,694	1,749	1,745	94.3	96.2
		2	74	89	90	70	94	5.1	3.5
		3	7	4	3	10	12	0.6	0.4
キシレン	尿中メチル馬尿酸	1	1,475	1,548	1,503	1,466	1,453	99.9	99.7
		2	1	1	2	1	2	0.1	0.3
		3	0	0	1	0	0	0.0	0.0
111トリクロロエタン	尿中トリクロロ酢酸	1	0	0	0	2	2	100.0	98.2
		2	0	0	0	0	0	0.0	0.6
		3	0	0	0	0	0	0.0	1.2
N・N-ジメチルホルムアミド	尿中N-メチルホルムアミド	1	35	40	38	43	33	100.0	98.7
		2	0	1	0	0	0	0.0	1.2
		3	0	0	0	0	0	0.0	0.1
ノルマルヘキサン	尿中2,5-ヘキサンジオン	1	175	203	186	194	195	100.0	99.8
		2	1	0	0	0	0	0.0	0.2
		3	0	0	0	0	0	0.0	0.0
合 計			3,423	3,628	3,517	3,535	3,536	—	—

表(2-4-6) 鉛分布区分年次推移

物質名	代謝物名	分布	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度		全国% (R6)
							(R6)	(%)	
血 中 鉛		1	381	419	427	483	390	99.5	95.8
		2	0	2	2	1	2	0.5	3.6
		3	0	0	0	0	0	0.0	0.6
δ -アミノレブリン酸		1	379	421	427	484	392	100.0	99.7
		2	2	0	1	0	0	0.0	0.2
		3	0	0	1	0	0	0.0	0.1

* 数値は小数点以下2桁で四捨五入したため、合計が100.0%とならない場合がある。

5. 生活習慣病(がん)健診

生活習慣病（糖尿病、高血圧、脂質異常症など）の早期発見と予防を目的とする包括的な健康診断になる。

特定健康診査（特定健診）の必須項目（腹囲、血圧、血糖、脂質、肝機能、腎機能など）に加え、胃がん検診（X線または内視鏡）、大腸がん検診（便潜血）、胸部X線検査（肺がん・結核）などのがん検診を含む。

メタボリックシンドロームの発見と改善指導、および がんの早期治療介入を図り、脳卒中や心筋梗塞といった重篤な病気への移行を防ぎ、QOLの向上に貢献する。

表 (2-5-1) 受診件数と有所見・がん発見数

項目	胸部X線	胃X線	超音波	大腸がん	乳がん	子宮がん	前立腺がん
受 診 件 数	133,363	23,205	16,725	53,605	3,849	8,068	12,055
要精査率 (%)	1.1%	1.8%	4.7%	4.0%	4.4%	2.3%	4.3%
がん 発見 数	20	1	12	35	9	2	39

表 (2-5-2) 生活習慣病健診受診項目

検査項目	一般コース	協会けんぽコース	総合コース
問診・診察	○	○	○
胸部X線検査	○	○	○
身長、体重、腹囲	○	○	○
血圧測定・尿検査	○	○	○
視力検査・聴力検査	○	○	○
血液検査：	(18項目)	(18～25項目)	(28項目)
貧血、白血球、血小板数	○	▲	○
肝機能、血中脂質、糖代謝	○	▲	○
尿酸、腎機能、腎機能	△	▲	○
肝炎検査 (HBs、HCV)	△	▲	○
腫瘍マーカー	△	△	○
心電図検査（安静時）	○	○	○
胃がん検査	△	○	○
腹部超音波検査	△	▲	○
眼底検査（両眼）	△	▲	○
免疫学的便潜血反応	△	○	○
乳がん検査	△	△	△
子宮がん検査	△	△	△
前立腺がん (PSA) 検査	△	△	△
骨粗しょう症検査	△	△	△
頸動脈超音波検査	△	△	△
血圧脈波検査	△	△	△
甲状腺超音波検査	△	△	△
体脂肪率測定	△	△	△
保健指導	△	△	△

△：組合せによる追加検査項目

▲：年齢により追加項目有り

1) 胸部X線検査

胸部エックス線撮影は、肺がんや肺結核などの呼吸器系疾患、および心臓・大動脈の異常を簡便かつ効率的にスクリーニングする検査である。特に、日本の公衆衛生対策上、結核や肺がんの早期発見に長年用いられてきた実績がある。

検査では、胸部にX線を照射し、肺野の白い異常な影（結節影、浸潤影など）の有無を確認する。健康診断や住民検診で広く採用されており、その目的は自覚症状が現れる前に病変を発見し、重症化や死亡率の減少を図ることである。

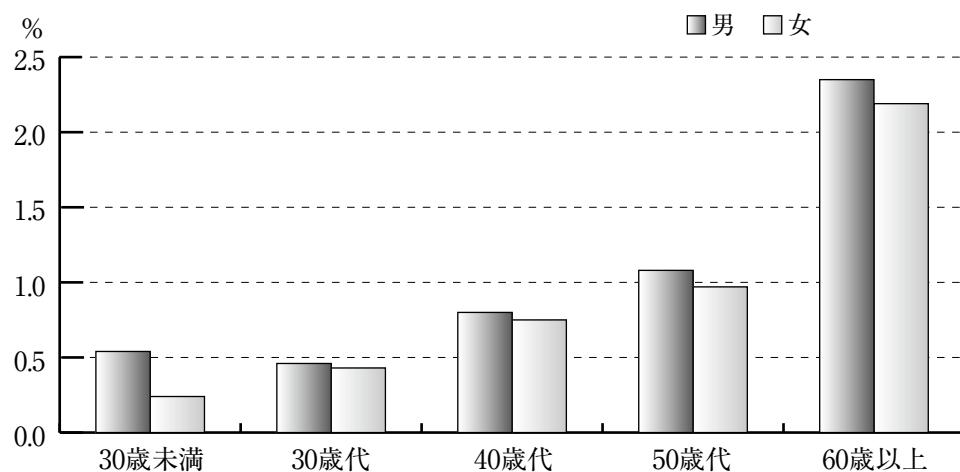
統計的に、本検査で異常陰影が認められた場合（有所見）は、より詳細な評価のため、専門医による胸部CT検査などの精密検査（二次検査）が必要とされる。

X線被ばく量は極めて低い水準であり、安全性の高い検査である。

表（2-5-3） 胸部X線検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	要精密	要精検率（%）
30歳未満	男	13,153	12,862	202	18	71	0.54
	女	10,897	10,526	316	29	26	0.24
30歳代	男	13,173	12,749	269	94	61	0.46
	女	8,619	8,363	177	42	37	0.43
40歳代	男	15,043	14,217	485	221	120	0.80
	女	11,383	10,908	303	87	85	0.75
50歳代	男	14,159	12,828	787	391	153	1.08
	女	11,362	10,516	554	182	110	0.97
60歳以上	男	18,784	15,548	1,674	1,120	442	2.35
	女	16,792	14,314	1,380	730	368	2.19
合計	男	74,312	68,204	3,417	1,844	847	1.14
	女	59,053	54,627	2,730	1,070	626	1.06
	計	133,365	122,831	6,147	2,914	1,473	1.10

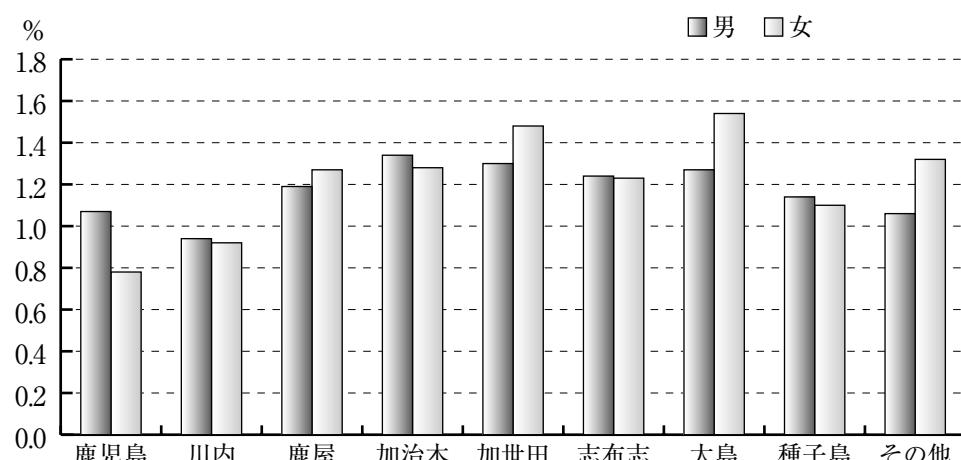
図（2-5-1） 胸部X線検査 年齢別要精検率



表(2-5-4) 支部別集計(胸部X線検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	要精密	要精検率(%)
鹿児島	男	27,197	25,121	1,154	630	292	1.07
	女	21,599	20,235	893	303	168	0.78
川内	男	12,960	11,995	575	268	122	0.94
	女	8,026	7,465	346	141	74	0.92
鹿屋	男	5,206	4,780	259	105	62	1.19
	女	3,855	3,602	159	45	49	1.27
加治木	男	16,546	14,983	869	472	222	1.34
	女	13,450	12,196	765	317	172	1.28
加世田	男	2,771	2,531	130	74	36	1.30
	女	1,966	1,829	77	31	29	1.48
志布志	男	2,972	2,761	118	56	37	1.24
	女	2,038	1,915	71	27	25	1.23
大島	男	1,966	1,792	84	65	25	1.27
	女	1,424	1,288	72	42	22	1.54
種子島	男	1,486	1,355	56	58	17	1.14
	女	637	590	25	15	7	1.10
その他	男	3,208	2,886	172	116	34	1.06
	女	6,058	5,507	322	149	80	1.32
合計	男	74,312	68,204	3,417	1,844	847	1.14
	女	59,053	54,627	2,730	1,070	626	1.06
	計	133,365	122,831	6,147	2,914	1,473	1.10

図(2-5-2) 支部別要精査率(胸部X線検査)



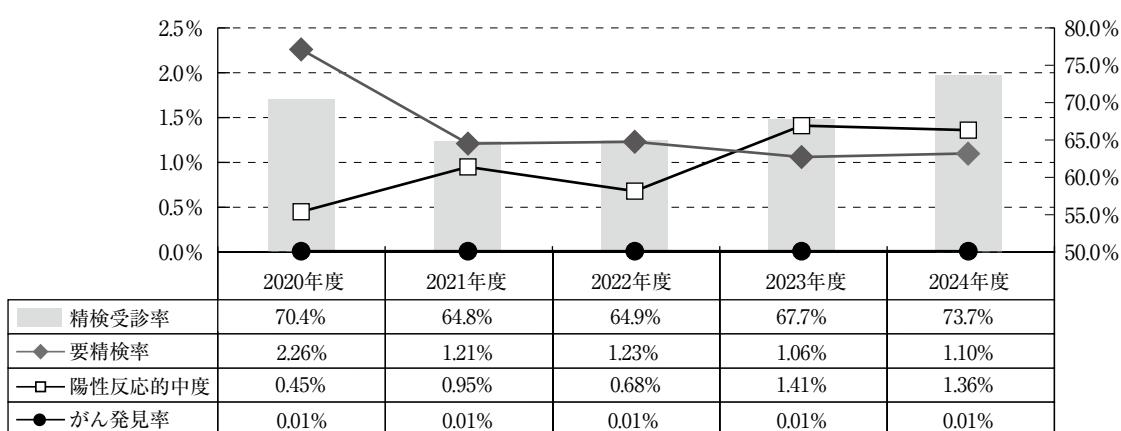
表(2-5-5) 胸部X線検査 受診件数年次推移

項目	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)	2024年度(R6)
受診者数	136,823	130,415	131,344	133,991	133,365
精検対象者数	3,095	1,580	1,614	1,414	1,473
精検実施数	2,179	1,024	1,048	957	1,086
要精検率	2.26%	1.21%	1.23%	1.06%	1.10%
精検受診率	70.40%	64.81%	64.93%	67.68%	73.73%
がん発見率	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%
陽性反応の中度	0.45%	0.95%	0.68%	1.41%	1.36%

表(2-5-6) 胸部X線検査 精検判明所見

疾患名	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
肺がん	14	15	11	20	20
肺がん疑い	77	42	27	34	31
肺腫瘍	3			1	1
肺腫瘍の疑い	3		3		1
その他悪性		1		2	4
肺転移腫瘍	5		1		
縦隔腫瘍	3		4	3	7
甲状腺腫瘍	3		7	4	5
活動性肺結核	2	4	1	1	9
活動性肺結核疑い	1	1	1		
陳旧性肺結核	19	10	8	5	10
陳旧性胸膜炎	1	1	2	7	2
気管支拡張症	35	17	15	16	28
じん肺	8	6	2	2	4
サルコイドーシス	7	7	6	5	4
石綿肺	1				
肺纖維症	7	3		3	1
肺炎	15	9	70	58	86
気胸	1		6	2	3
肺のう胞(ブラ)	1	2	5	6	4
肺気腫	73	16	57	36	30
非結核性好酸菌症	97	67	53	60	56
肋骨骨折	3	1	2	5	5
心疾患／循環器疾患	142	60	44	34	52
その他	924	461	362	335	377
異常なし	706	287	351	306	320
不詳	28	14	10	12	26
計	2,179	1,024	1,048	957	1,086

図(2-5-3) 胸部X線検査 要精検率等推移



2) 胃がん検診

住民検診における胃部X線検査は、胃がんによる死亡率減少効果が確立された主要な検診方法の一つである。

胃部X線検査の目的は、症状のない段階で胃がんを発見し、早期治療につなげることで胃がんによる死亡率を減少させることである。国の指針では50歳以上の者に対して2年に1回の受診が推奨されているが、当面は40歳代の者への実施および毎年の実施も差し支えないとされている。

本検査は、胃の全体像と粘膜の状態を間接的に観察するものである。白い液体状のバリウムを飲み、胃の粘膜に付着させる。バリウムはX線をほとんど透過させないため、胃の内壁の凹凸を映し出す役割を果たす。

受診者は検査台の上で指示に従って様々な方向（多方向）に体を動かす。これにより、バリウムを胃壁全体にムラなく付着させ、複数の角度からX線撮影を行い、胃の形状の異常や粘膜表面のわずかな隆起（ポリープ、がんなど）、凹み（潰瘍、早期がんなど）を捉える。

胃全体の形態を短時間で広範囲に観察できるため、進行がんなど大きな病変の発見に優れている。また、日本の胃がん検診の柱として長年実施されてきた実績がある。

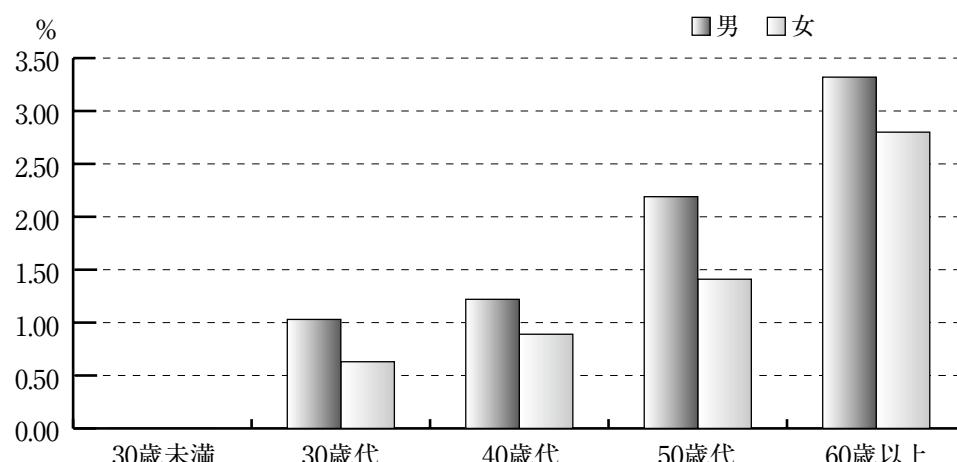
X線検査でがんが疑われる所見（要精密検査）があった場合は、より詳細な観察や組織採取が可能な胃内視鏡検査を二次検査として受ける必要がある。

胃部X線検査は、内視鏡検査が普及した現在でも集団検診における簡便性と有効性から重要な位置を占めている。

表(2-5-7) 胃X線検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	要精密	要精検率(%)
30歳未満	男	49	47	0	2	0	0.00
	女	9	7	0	2	0	0.00
30歳代	男	2,140	1,912	22	184	22	1.03
	女	797	630	18	144	5	0.63
40歳代	男	5,496	4,626	50	753	67	1.22
	女	2,348	1,659	60	608	21	0.89
50歳代	男	4,616	3,552	75	888	101	2.19
	女	2,194	1,408	62	693	31	1.41
60歳以上	男	3,916	2,756	81	949	130	3.32
	女	1,640	1,009	56	529	46	2.80
合計	男	16,217	12,894	228	2,776	321	1.98
	女	6,988	4,713	196	1,976	104	1.49
	計	23,205	17,607	424	4,752	425	1.83

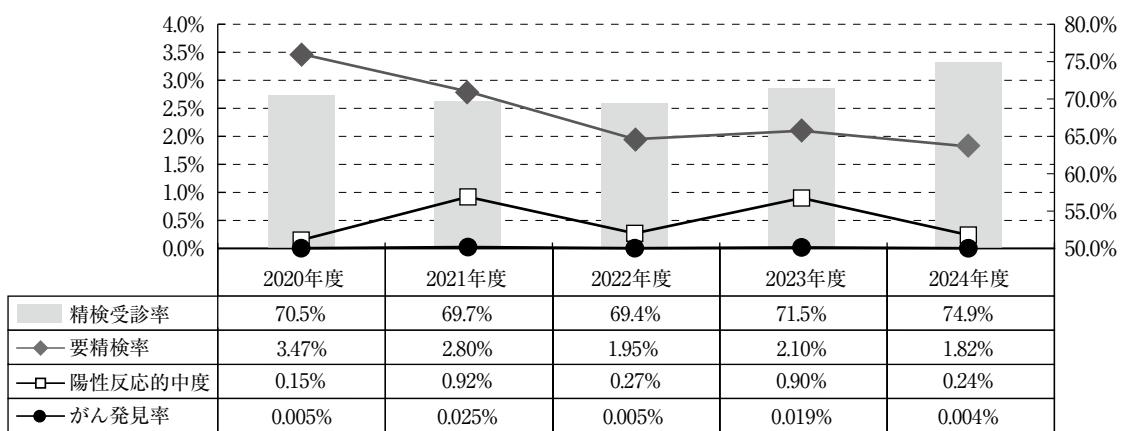
図(2-5-4) 胃X線検査 年齢別要精検率



表(2-5-8) 胃X線検査 受診件数年次推移

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
受診者数	19,743	19,621	19,122	26,523	23,205
精検対象者数	685	545	373	558	425
精検実施数	483	380	259	399	317
要精検率	3.47%	2.80%	1.95%	2.10%	1.83%
精検受診率	70.5%	69.7%	69.4%	71.5%	74.6%
がん発見率	0.005%	0.025%	0.005%	0.019%	0.004%
陽性反応的中度	0.15%	0.92%	0.27%	0.90%	0.24%
疾患名					
胃がん	1	5	1	5	1
胃がん疑い	1				5
胃ポリープ	71	52	26	50	50
胃潰瘍	12	11	11	14	9
胃潰瘍瘢痕	17	8	8	18	5
胃炎	287	209	128	210	172
胃粘膜下腫瘍	18	19	14	24	9
十二指腸潰瘍	2	1	2		1
十二指腸潰瘍瘢痕	2	4	2	2	
十二指腸ポリープ	1			1	
十二指腸炎	2		1		2
食道がん				3	2
食道ポリープ	1				
食道裂孔ヘルニア	3	1	5	6	3
食道静脈瘤	1		1	2	1
逆流性食道炎	19	17	20	21	20
その他	7	14	14	13	14
異常なし	38	39	26	30	23
計	735	483	380	259	317

図(2-5-5) 胃X線検査 要精検率等推移



3) 腹部超音波検査

腹部超音波検査は、肝臓・胆のう・脾臓・腎臓・脾臓などの腹部臓器の形態的異常や病変を調べる検査である。人体に無害な超音波を用いて、臓器の断面をリアルタイムで画像化する。

本検査は、腹部臓器のがんや腫瘍性病変の早期発見に加え、脂肪肝・胆石・腎結石・のう胞といった、自覚症状が現れにくい様々な病変を検出することを目的としている。

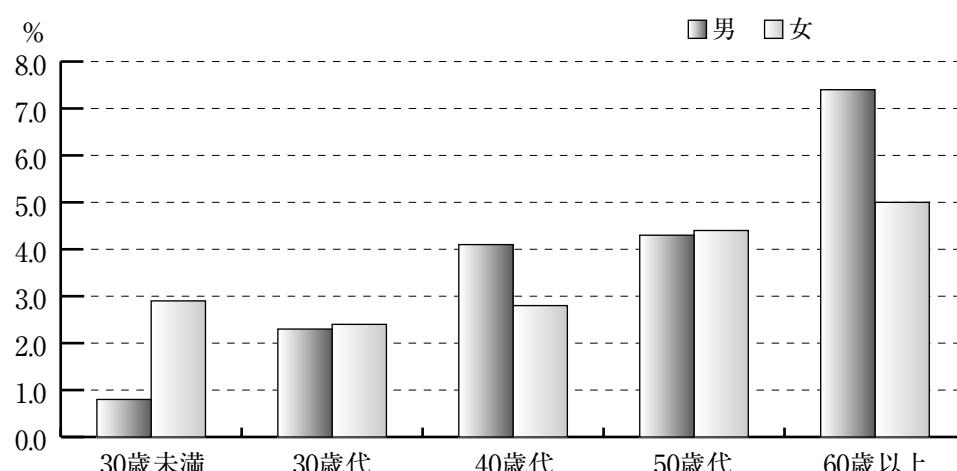
検診受診者における腹部超音波検査の有所見率は一般的に高く、多くの施設で70%～80%台に達することが報告されている。主な所見としては、肝臓では脂肪肝やのう胞が最も多く見られ、胆道系では胆のうポリープなどが高頻度で認められる。要精密検査となる割合は低いものの、所見が認められた場合には、生活習慣の改善指導や、病変の種類に応じた経過観察、または精密検査が必要となる。特に、脾臓のう胞性病変など、一部の所見はがん化のリスクを考慮し、慎重な経過観察が求められる。

X線を使用しないため被ばくの心配がなく、比較的短時間で安全に腹部臓器の状態を確認できる、簡便で有用性の高い検査である。

表(2-5-9) 腹部超音波検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	要再検	要精密	治療継続	要精検率(%)
30歳未満	男	236	98	18	116	0	2	2	0.8
	女	104	51	4	46	0	3	0	2.9
30歳代	男	798	208	24	547	0	18	1	2.3
	女	375	153	19	193	0	9	1	2.4
40歳代	男	2,653	476	38	2,012	1	108	18	4.1
	女	1,826	495	65	1,192	0	51	23	2.8
50歳代	男	2,761	251	21	2,311	0	119	59	4.3
	女	1,798	282	25	1,393	0	79	19	4.4
60歳以上	男	3,476	160	16	2,897	0	257	146	7.4
	女	2,698	276	23	2,175	0	134	90	5.0
合計	男	9,924	1,193	117	7,883	1	504	226	5.1
	女	6,801	1,257	136	4,999	0	276	133	4.1
	計	16,725	2,450	253	12,882	1	780	359	4.7

図(2-5-6) 腹部超音波検査 年齢別要精検率

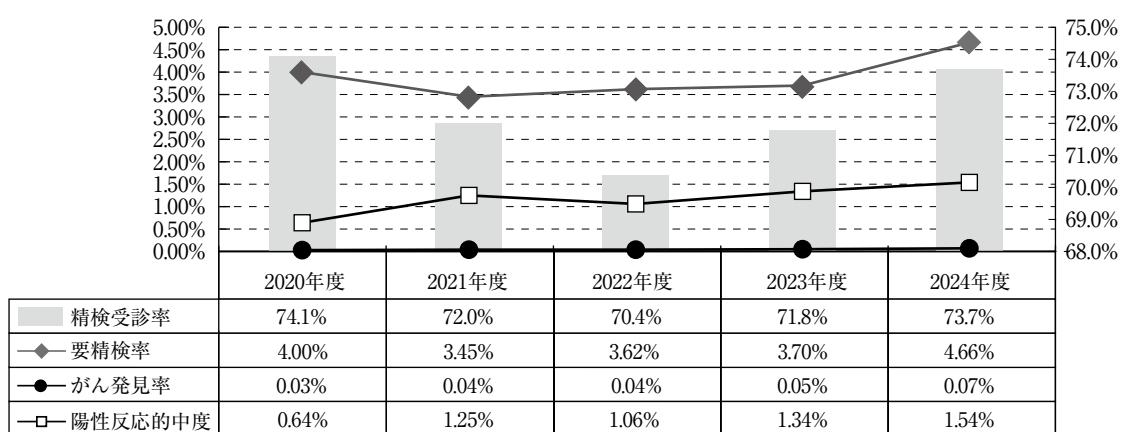


表(2-5-10) 腹部超音波検査 受診件数年次推移

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
受診者数	11,701	13,904	15,611	16,201	16,725
精検対象者数	468	479	565	599	780
精検実施数	347	345	398	430	575
がん発見件数	3	6	6	8	12
要精検率	4.00%	3.45%	3.62%	3.70%	4.66%
精検受診率	74.1%	72.0%	70.4%	71.8%	73.7%
がん発見率	0.03%	0.04%	0.04%	0.05%	0.07%
陽性反応的中度	0.64%	1.25%	1.06%	1.34%	1.54%
肝臓	肝がん	0	1	2	1
	慢性肝炎	1	1	1	3
	血管腫	61	51	81	83
	脂肪肝	7	3	12	15
	のう胞	6	8	12	6
	その他	8	9	7	3
胆のう	胆のうがん	0	0	1	0
	慢性胆のう炎	3	0	2	4
	ポリープ	8	12	12	20
	胆のう腺筋腫症	16	20	37	43
	総胆管拡張	15	11	19	24
	結石	17	15	25	24
	その他	9	9	7	6
脾臓	脾がん	1	1	1	0
	慢性脾炎	7	4	3	0
	脾管拡張	16	19	22	24
	のう胞	38	40	54	55
	その他	12	7	1	7
腎臓	腎がん	1	3	2	7
	腎血管筋脂肪腫	5	2	7	3
	尿管・腎結石	3	2	3	1
	のう胞・のう胞腎	9	12	10	9
	その他	3	4	4	7
	副脾	1	0	0	0
その他	その他	2	4	6	5
	腹部大動脈瘤	5	5	3	4
	その他のがん	1	1	0	0
	その他	11	5	5	9
異常なし		91	96	110	110
合計(*)		357	345	449	473
					648

(※) 同一受診者で複数所見があり、実施数との不一致あり

図(2-5-7) 腹部超音波検査 要精検率等推移



4) 大腸がん検診

検診における大腸がん検診の主な目的は、大腸がんによる死亡率の減少である。

日本の住民検診では、40歳以上を対象に便潜血検査（免疫法）が年1回推奨されている。

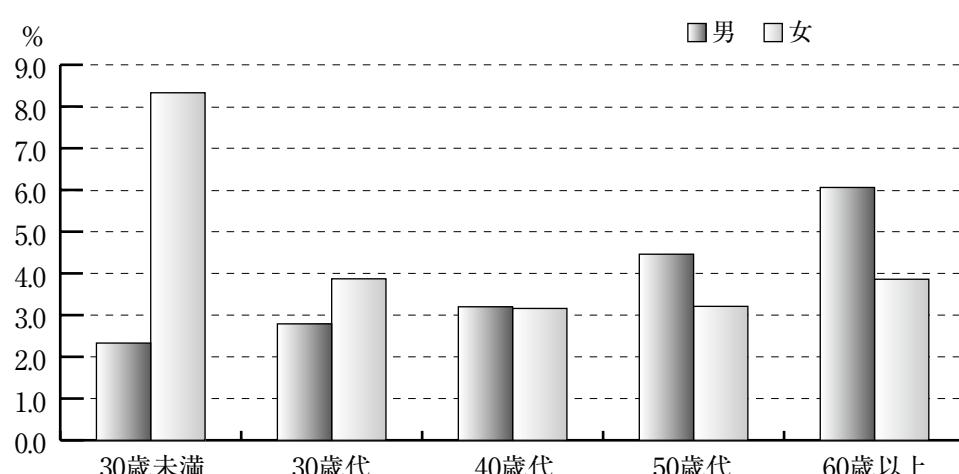
本検査は、大腸からの出血を検出することで、がんやその前段階であるポリープの可能性を調べるスクリーニング方法になる。

統計的に、要精密検査（陽性）と判定された人のうち、実際にがんが発見される割合（陽性反応適中度）は約2.9%である（厚労省；令和4年度）。陽性者は、大腸内視鏡検査などの精密検査を受ける必要があり、早期のポリープやがんを発見・切除することで、大腸がんの予防と早期治癒を目指す。

表（2-5-11）便潜血検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし		要精密検査	
30歳未満	男	602	588	97.7%	14	2.33%
	女	300	275	91.7%	25	8.33%
30歳代	男	4,259	4,140	97.2%	119	2.79%
	女	1,887	1,814	96.1%	73	3.87%
40歳代	男	9,767	9,454	96.8%	313	3.20%
	女	5,598	5,421	96.8%	177	3.16%
50歳代	男	9,467	9,045	95.5%	422	4.46%
	女	6,050	5,856	96.8%	194	3.21%
60歳以上	男	9,683	9,096	93.9%	587	6.06%
	女	5,992	5,761	96.1%	231	3.86%
計	男	33,778	32,323	95.7%	1,455	4.31%
	女	19,827	19,127	96.5%	700	3.53%
	計	53,605	51,450	96.0%	2,155	4.02%

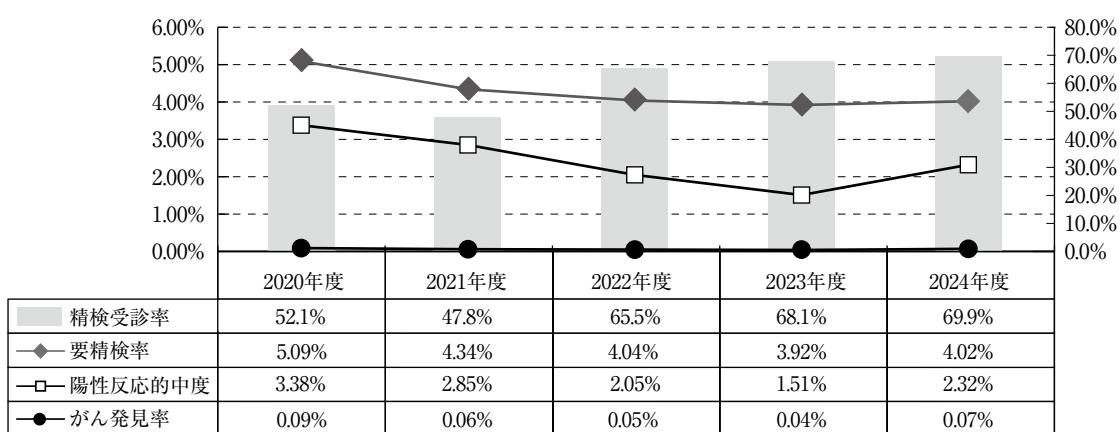
図（2-5-8）便潜血検査 年齢別有所見率



表(2-5-12) 大腸がん検査 精密検査結果年次推移

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
受診件数	59,213	60,951	62,780	54,632	53,605
精検対象者数	3,013	2,644	2,537	2,141	2,155
精検実施数	1,570	1,263	1,662	1,459	1,507
がん発見件数	53	36	34	22	35
要精検率	5.09%	4.34%	4.04%	3.92%	4.02%
精検受診率	52.1%	47.8%	65.5%	68.1%	69.9%
がん発見率	0.09%	0.06%	0.05%	0.04%	0.07%
陽性反応的中度	3.38%	2.85%	2.05%	1.51%	2.32%
大腸がん	32	20	25	17	23
直腸がん	21	16	9	5	12
大腸ポリープ	83	63	96	62	61
上行結腸ポリープ	158	118	123	104	126
横行結腸ポリープ	174	138	145	138	147
下行結腸ポリープ	85	78	85	69	82
S状結腸ポリープ	300	297	295	255	261
直腸ポリープ	168	142	138	113	140
盲腸・上行結腸憩室	112	105	98	74	62
大腸憩室	135	81	105	85	77
潰瘍性大腸炎	32	31	36	16	28
直腸炎	8	12	4	9	11
S状結腸過長症	238	181	169	176	165
痔核	3	1	1	1	
胃潰瘍					
胃炎					
粘膜下腫瘍	2	4	2	4	
十二指腸潰瘍					
胃ポリープ					
その他の	116	108	62	90	95
異常なし	407	307	269	242	217

図(2-5-9) 大腸がん検査 要精検率等推移



5) 乳がん検診

日本の住民検診で採用されているマンモグラフィは、乳がんによる死亡率の減少効果が科学的に証明された、現在の対策型検診における中核的な検査である。

マンモグラフィの目的と対象

マンモグラフィの最大の目的は、乳がんの早期発見と早期治療により、乳がんで亡くなる人を減らすことである。特に、日本人女性の乳がんは40代後半から罹患率が上昇するため、厚生労働省の指針では40歳以上の女性を対象に2年に1回の受診が推奨されている。早期に発見することで、乳房温存治療の可能性が高まり、QOL（生活の質）向上にもつながる。

住民検診における位置づけ

かつて併用されていた視触診は、マンモグラフィ単独と比べた死亡率減少効果が確認されていないため、現在の国の指針では推奨されていない。マンモグラフィは、その精度の高さから、住民検診において最も信頼性の高い一次検査として位置づけられている。

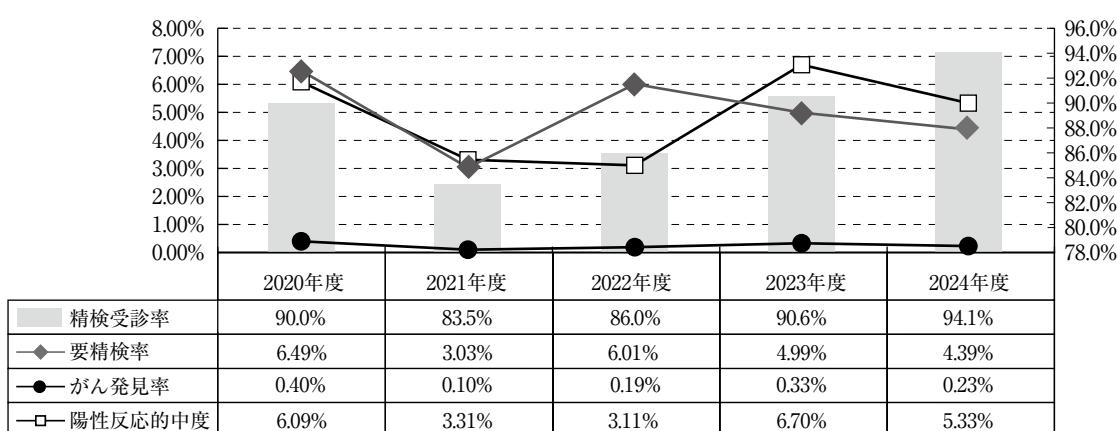
表(2-5-13) 年代別乳がん検診結果の内訳

年代	受診者数	異常なし	要精密検査
30歳未満	111	107	96.4%
30歳代	406	387	95.3%
40歳代	1,297	1,242	95.8%
50歳代	952	903	94.9%
60歳以上	1,083	1,035	95.6%
計	3,849	3,674	95.5%
			169
			4.4%

表(2-5-14) 乳がん検診 受診件数年次推移

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
受診者数	3,542	3,988	4,276	4,492	3,849
要精密検査者数	230	121	257	224	169
精密検査実施数	207	101	221	203	159
要精密検査率	6.49%	3.03%	6.01%	4.99%	4.39%
精密検査受診率	90.0%	83.5%	86.0%	90.6%	94.1%
がん発見率	0.40%	0.10%	0.19%	0.33%	0.23%
陽性反応的中度	6.09%	3.31%	3.11%	6.70%	5.33%
乳がん	14	4	8	15	9
乳腺症	49	19	49	53	35
のう腫	—	—	8	4	3
のう胞症	41	21	43	34	35
線維腺腫	30	18	30	26	23
石灰化	3	1	0	0	0
境界病変	0	0	0	1	0
その他の	14	10	13	11	8
異常なし	56	28	70	59	46

図(2-5-10) 乳がん検査 要精密検査率等推移



6) 子宮頸がん検診

子宮頸がん検診の目的は、子宮頸がんによる死亡率の減少と、がんになる前の段階である「前がん病変（異形成）」の早期発見・早期治療である。子宮頸がんのほとんどはヒトパピローマウイルス（HPV）感染が原因となる。

日本の対策型検診では、20歳以上の女性を対象に2年に1回の受診が推奨されている。

基本となる検査は、子宮頸部細胞診（スメア検査）となる。

子宮頸部の粘膜表面を採取し、異常な細胞（異形成細胞やがん細胞）がないか顕微鏡で調べる。

近年では、細胞診に加えてHPV検査を併用することで、さらに感度を高める手法も研究されているが、現状、国の指針では細胞診単独法が基本となっている。細胞診で「要精密検査」と判定された場合は、コルポスコピー検査（拡大鏡診）や組織診に進む。

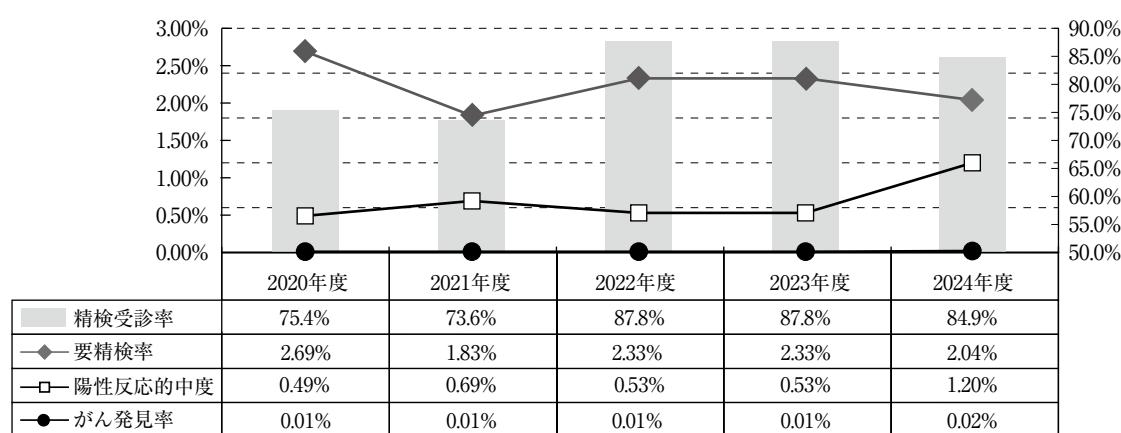
表（2-5-15）年代別子宮頸がん検診結果の内訳

年代	受診者数	異常なし	要精密検査
30歳未満	446	413	92.6%
30歳代	1,202	1,154	96.0%
40歳代	2,044	1,988	97.3%
50歳代	1,658	1,642	99.0%
60歳以上	2,793	2,780	99.5%
計	8,143	7,977	98.0%
			166
			2.04%

表（2-5-16）子宮頸がん検診 受診件数年次推移

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
受診者数	7,550	7,849	8,068	8,068	8,143
要精検者数	203	144	188	188	166
精検実施数	153	106	165	165	141
要精検率	2.69%	1.83%	2.33%	2.33%	2.04%
精検受診率	75.4%	73.6%	87.8%	87.8%	84.9%
がん発見率	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.02%
陽性反応的中度	0.49%	0.69%	0.53%	0.53%	1.20%
がん	1	1	1	1	2
上皮内がん	0	0	0	0	1
浸潤がん	1	1	1	1	1
その他がん（疑い）	0	0	0	0	0
高度異形成	12	13	13	13	14
中等度異形成	8	11	11	11	6
軽度異形成	37	51	51	51	52
その他	17	28	28	28	13
異常なし	31	61	61	61	52

図（2-5-11）子宮頸がん検査 要精検率等推移



7) 前立腺がん検診

前立腺がん検診は、50歳以上の男性を主な対象とし前立腺がんによる死亡率の減少を目的とした検診である。

検診の基本は、血液検査で前立腺特異抗原（P S A）の値を測定するP S A検査である。

P S Aとは前立腺の上皮細胞から分泌されるタンパク質で、前立腺がんになると血液中の値が上昇する。

P S A検査の導入後、日本国内で発見される前立腺がんのうち、遠隔転移したがんの割合が減少したことが統計で示されており、早期発見に貢献している。全国集計では、S A検査による前立腺がんの発見率は約1.5%程度となる。

P S A値が基準値（一般的に4.0ng / mL以下）を超えた場合、「要精密検査」となり、泌尿器科で直腸診や前立腺生検などの二次検査を受ける必要がある。ただし、前立腺肥大症や炎症でもP S A値は上昇するため、医師の総合的な判断が必要になる。

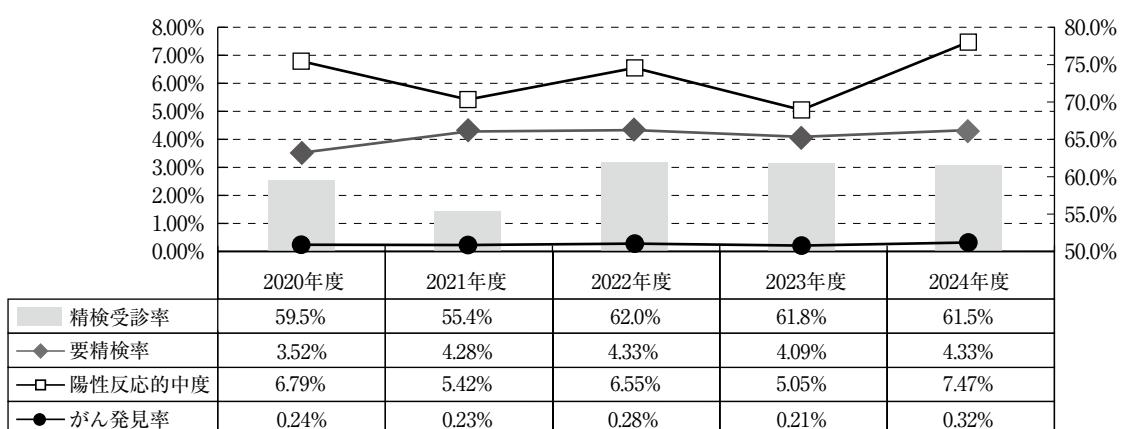
表(2-5-17) PSA検査 受診件数年次推移

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
受 診 件 数	10,880	11,206	11,982	12,089	12,055
有 所 見 件 数	383	480	519	495	522
精 檢 実 施 数	228	266	322	306	321
要 精 檢 率	3.52%	4.28%	4.33%	4.09%	4.33%
精 檢 受 診 率	59.5%	55.4%	62.0%	61.8%	61.5%
がん 発 見 率	0.24%	0.23%	0.28%	0.21%	0.32%
陽 性 反 応 的 中 度	6.79%	5.42%	6.55%	5.05%	7.47%

表(2-5-18) PSA検査 精密検査結果年次推移

疾患名	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
前立腺がん	26	26	34	25	39
前立腺がん疑い	24	25	37	25	29
前立腺肥大症	98	107	117	133	141
慢性前立腺炎	10	17	19	22	13
その他の	48	58	79	69	67
異常なし	22	33	36	32	32

図(2-5-12) 前立腺がん検査 要精検率等推移

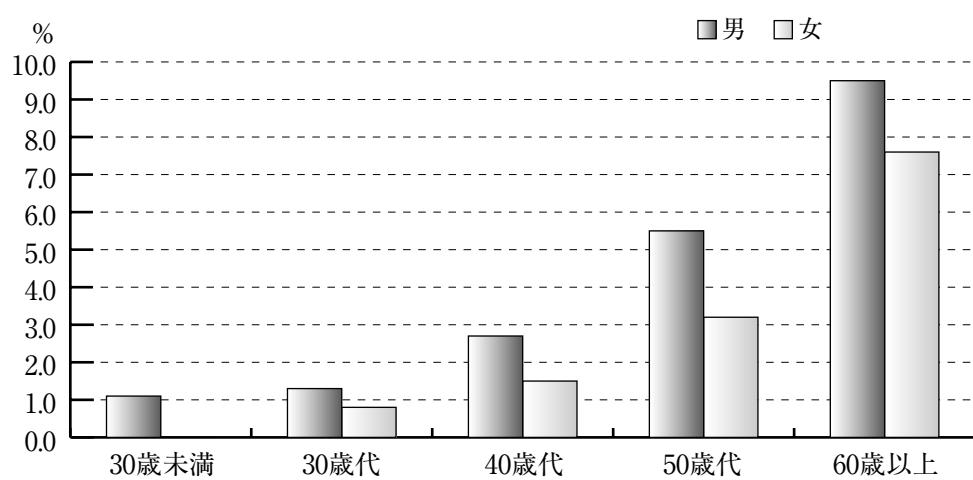


8) 眼底検査

表(2-5-19) 眼底検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	要精密	要治療	治療継続	要精検率(%)
30歳未満	男	189	185	0	2	2	0	0	1.1
	女	96	95	0	1	0	0	0	0.0
30歳代	男	1,270	1,188	1	60	16	2	3	1.3
	女	473	450	0	17	4	1	1	0.8
40歳代	男	3,000	2,626	2	246	81	4	41	2.7
	女	1,706	1,584	0	87	25	0	10	1.5
50歳代	男	3,502	2,712	0	483	193	6	108	5.5
	女	2,087	1,751	0	216	66	2	52	3.2
60歳以上	男	3,359	2,047	2	822	318	9	161	9.5
	女	1,662	1,076	1	367	127	1	90	7.6
合計	男	11,320	8,758	5	1,613	610	21	313	5.4
	女	6,024	4,956	1	688	222	4	153	3.7
	計	17,344	13,714	6	2,301	832	25	466	4.8

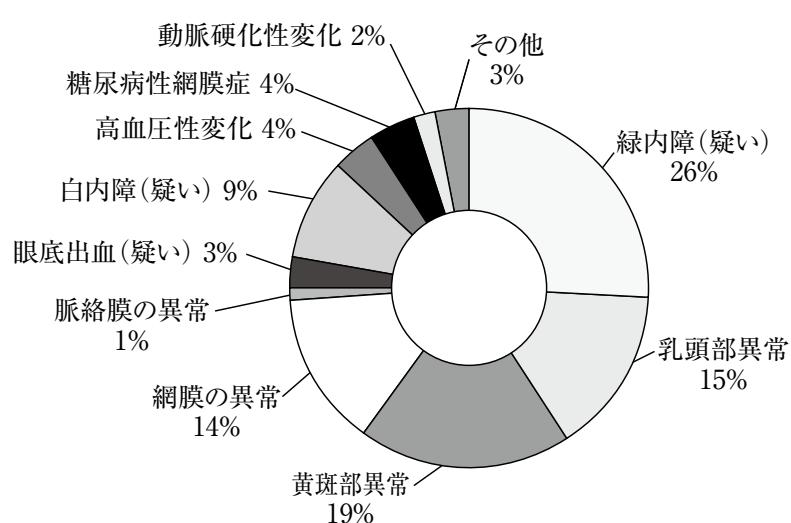
図(2-5-13) 眼底検査 年齢別要精検率



表(2-5-20) 眼底検査 一次検査結果年次推移

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)
受診者数	13,739	15,854	15,816	16,179	17,344
精検対象者数	572	834	851	841	832
要精検率	4.2%	5.3%	5.4%	5.2%	4.8%
所見内容	緑内障(疑い)	175	234	316	280
	乳頭部異常	75	113	156	133
	黄斑部異常	119	274	280	244
	網膜の異常	76	84	101	163
	脈絡膜の異常	11	8	11	14
	眼底出血(疑い)	18	35	31	41
	白内障(疑い)	50	87	94	93
	高血圧性変化	13	22	9	17
	糖尿病性網膜症	49	51	53	55
	動脈硬化性変化	4	13	4	12
その他の	11	53	19	48	31

図(2-5-14) 眼底検査一次所見



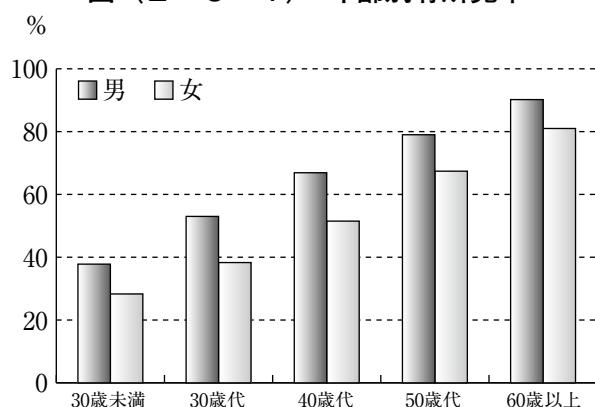
6. 一般健康診断総合判定結果

一般健康診断の総合判定は、法定項目以外のデータも含んでいるので、定期健康診断結果と差異がある。

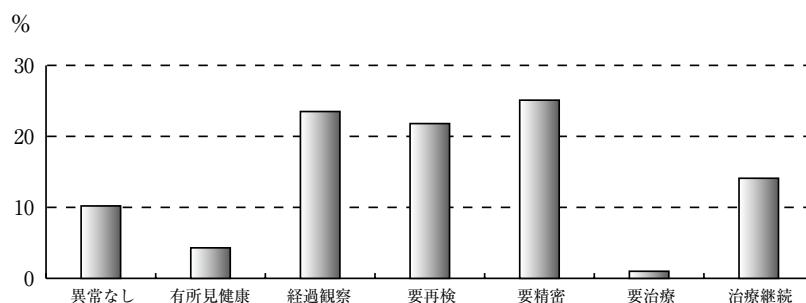
表(2-6-1) R6年度 年齢別有所見率(一般総合)

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者					有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	総数	
30歳未満	男	14,758	3,128 (21.2)	1,413 (9.6)	4,638 (31.4)	3,150	2,179	83	167	5,579	37.8
	女	9,821	2,706 (27.6)	1,323 (13.5)	3,012 (30.7)	1,889	777	26	88	2,780	28.3
30歳代	男	15,711	1,983 (12.6)	808 (5.1)	4,601 (29.3)	3,431	4,132	176	580	8,319	53.0
	女	9,566	1,638 (17.1)	855 (8.9)	3,414 (35.7)	1,938	1,430	46	245	3,659	38.3
40歳代	男	17,436	1,186 (6.8)	433 (2.5)	4,144 (23.8)	4,059	5,410	248	1,956	11,673	66.9
	女	12,565	1,406 (11.2)	599 (4.8)	4,090 (32.6)	2,690	2,904	86	790	6,470	51.5
50歳代	男	16,522	676 (4.1)	195 (1.2)	2,592 (15.7)	3,757	5,102	284	3,916	13,059	79.0
	女	12,880	832 (6.5)	243 (1.9)	3,121 (24.2)	3,077	3,632	84	1,891	8,684	67.4
60歳以上	男	17,256	322 (1.9)	75 (0.4)	1,288 (7.5)	3,498	5,159	269	6,645	15,571	90.2
	女	14,101	430 (3.0)	109 (0.8)	2,142 (15.2)	3,187	4,520	115	3,598	11,420	81.0
合計	男	81,683	7,295 (8.9)	2,924 (3.6)	17,263 (21.1)	17,895	21,982	1,060	13,264	54,201	66.4
	女	58,933	7,012 (11.9)	3,129 (5.3)	15,779 (26.8)	12,781	13,263	357	6,612	33,013	56.0
	計	140,616	14,307 (10.2)	6,053 (4.3)	33,042 (23.5)	30,676	35,245	1,417	19,876	87,214	62.0
(厚労省定期健康診断結果調)											59.4

図(2-6-1) 年齢別有所見率



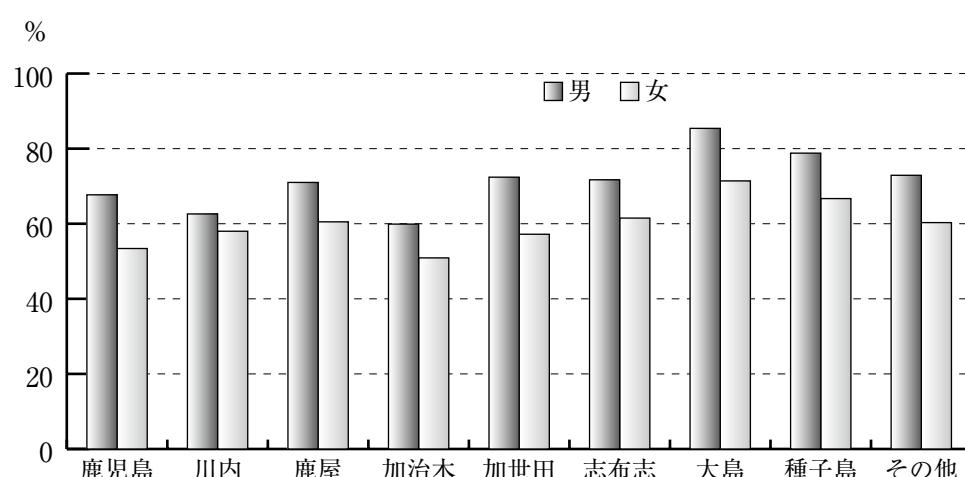
図(2-6-2) 判定区分割合



表(2-6-2) 支部別集計(一般総合)

支部	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率 (%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
鹿児島	男	28,279	2,467 (8.7)	935 (3.3)	5,743 (20.3)	6,065	7,777	394	4,898	19,134 67.7
	女	21,246	2,971 (14.0)	1,220 (5.7)	5,711 (26.9)	4,475	4,669	111	2,089	11,344 53.4
川内	男	16,977	1,708 (10.1)	672 (4.0)	3,972 (23.4)	3,776	4,100	178	2,571	10,625 62.6
	女	9,103	977 (10.7)	489 (5.4)	2,358 (25.9)	2,090	1,992	72	1,125	5,279 58.0
鹿屋	男	5,799	378 (6.5)	183 (3.2)	1,119 (19.3)	1,426	1,692	72	929	4,119 71.0
	女	4,050	404 (10.0)	221 (5.5)	975 (24.1)	1,033	916	26	475	2,450 60.5
加治木	男	17,532	2,132 (12.2)	729 (4.2)	4,176 (23.8)	3,587	4,256	200	2,452	10,495 59.9
	女	10,874	1,578 (14.5)	613 (5.6)	3,147 (28.9)	2,103	2,210	50	1,173	5,536 50.9
加世田	男	2,910	177 (6.1)	97 (3.3)	529 (18.2)	695	864	50	498	2,107 72.4
	女	2,118	195 (9.2)	110 (5.2)	601 (28.4)	482	487	11	232	1,212 57.2
志布志	男	3,238	179 (5.5)	125 (3.9)	613 (18.9)	803	981	48	489	2,321 71.7
	女	2,359	201 (8.5)	152 (6.4)	556 (23.6)	576	594	25	255	1,450 61.5
大島	男	1,965	35 (1.8)	37 (1.9)	214 (10.9)	494	719	35	431	1,679 85.4
	女	1,450	57 (3.9)	47 (3.2)	311 (21.4)	407	358	19	251	1,035 71.4
種子島	男	1,517	47 (3.1)	40 (2.6)	234 (15.4)	391	479	27	299	1,196 78.8
	女	646	31 (4.8)	20 (3.1)	164 (25.4)	174	159	4	94	431 66.7
その他	男	3,466	172 (5.0)	106 (3.1)	663 (19.1)	658	1,114	56	697	2,525 72.9
	女	7,087	598 (8.4)	257 (3.6)	1,956 (27.6)	1,441	1,878	39	918	4,276 60.3
合計	男	81,683	7,295 (8.9)	2,924 (3.6)	17,263 (21.1)	17,895	21,982	1,060	13,264	54,201 66.4
	女	58,933	7,012 (11.9)	3,129 (5.3)	15,779 (26.8)	12,781	13,263	357	6,612	33,013 56.0
	計	140,616	14,307 (10.2)	6,053 (4.3)	33,042 (23.5)	30,676	35,245	1,417	19,876	87,214 62.0

図(2-6-3) 支部別集計(一般総合)



＜有所見判定基準＞

当センターの有所見の判定基準値は要再検査判定以上の下記基準で、一般に言う正常値と異なる。

表(2-6-3)項目毎有所見基準

R7/10現在

項目	単位	測定方法	有所見基準(集計基準)	
血圧検査	血圧	mmHg	最大血圧	140以上
			最小血圧	90以上
赤血球系検査	赤血球数	$\times 10^4/\text{mm}^3$	シースフロー DC検出法	男性 359以下 または 600以上 女性 329以下 または 520以上
	血色素量	g / dl		男性 11.9以下 または 16.9以上 女性 10.7以下 または 14.9以上
白血球系検査	白血球数	$\times 10^3/\text{mm}^3$	フローサイトメトリー法	25.9以下 または 110.1以上
血小板数	血小板数	$\times 10^4/\text{mm}^3$	シースフロー DC検出法	9.9以下 または 40.0以上
肝機能検査	GOT (AST)	IU/l	JSCC標準化対応法	50以上
	GPT (ALT)	IU/l	JSCC標準化対応法	50以上
	γ -GTP	IU/l	JSCC標準化対応法	101以上
	ALP	IU/l	JSCC標準化対応法	158以上
	総ビリルビン	mg/dl	パナジン酸化法	2.0以上
	LDH	IU/l	JSCC標準化対応法	223以上
総蛋白検査	総蛋白	g/dl	ビューレット法	5.9以下 または 9.1以上
アルブミン	ALB	g/dl	BCG法	4.0以下
血中脂質検査	総コレステロール	mg/dl	酵素法	129以下 または 240以上
	HDL	mg/dl	直接法	34以下
	LDL	mg/dl	酵素的測定法	160以上
	中性脂肪	mg/dl	酵素法 (グリセロール消去)	空腹 250以上
				食後 300以上
血糖検査	血糖	mg/dl	ヘキソキナーゼUV法	空腹 72以下 または 110以上 随時 72以下 または 200以上
				3.2以下 6.1以上
	HbA1c	(%)	ラテックス凝集法	
尿酸検査	尿酸	mg/dl	酵素法	8.0以上
腎機能検査	尿素窒素	mg/dl	ウレアーゼUV法	29.0以上
	クレアチニン	mg/dl	酵素法	男性 0.30以下 または 1.40以上 女性 0.20以下 または 1.10以上
膵機能検査	アミラーゼ	IU/l	JSCC標準化対応法	133以上
尿検査	蛋白			(+) 以上
	糖			(+) 以上
	潜血			(+) 以上 ただし生理中を除く
聴力検査	1000Hz			30dB以上
	4000Hz			40dB以上 (雇入れ30dB以上)
胸部X線検査				「要精密検査」以上
胃X線検査				「要精密検査」以上
眼底検査				「要精密検査」以上
心電図検査				「要精密検査」以上
便潜血反応(免疫学的検査法)				「陽性」

※ H29年4月からは、共用基準範囲へ変更いたしました。

(1) 聴力検査

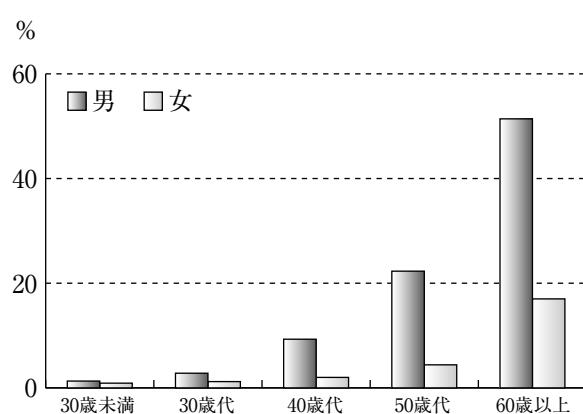
表(2-6-4) 聴力検査 年齢別有所見率

年齢	性別	1,000Hz			4,000Hz		
		受診者数	異常なし	所見有り	受診者数	異常なし	所見有り
			人数(%)	人数(%)		人数(%)	人数(%)
30歳未満	男	12,513	12,398(99.1)	115(0.9)	12,477	12,317(98.7)	160(1.3)
	女	7,964	7,869(98.8)	95(1.2)	7,963	7,894(99.1)	69(0.9)
30歳代	男	13,734	13,520(98.4)	214(1.6)	13,717	13,334(97.2)	383(2.8)
	女	8,470	8,353(98.6)	117(1.4)	8,466	8,364(98.8)	102(1.2)
40歳代	男	15,970	15,601(97.7)	369(2.3)	15,970	14,483(90.7)	1,485(9.3)
	女	10,983	10,744(97.8)	239(2.2)	10,983	10,761(98.0)	222(2.0)
50歳代	男	15,314	14,525(94.8)	789(5.2)	15,314	11,898(77.7)	3,416(22.3)
	女	11,549	11,054(95.7)	495(4.3)	11,549	11,038(95.6)	511(4.4)
60歳以上	男	15,421	12,809(83.1)	2,612(16.9)	15,421	7,493(48.6)	7,928(51.4)
	女	11,173	9,514(85.2)	1,659(14.8)	11,173	9,273(83.0)	1,900(17.0)
合計	男	72,952	68,853(94.4)	4,099(5.6)	72,899	59,525(81.7)	13,372(18.3)
	女	50,139	47,534(94.8)	2,605(5.2)	50,134	47,330(94.4)	2,804(5.6)
	計	123,091	116,387(94.6)	6,704(5.4)	123,033	106,855(86.9)	16,176(13.1)
全国(R6年)				3.8			7.2

図(2-6-4) 年齢別有所見率 1,000Hz



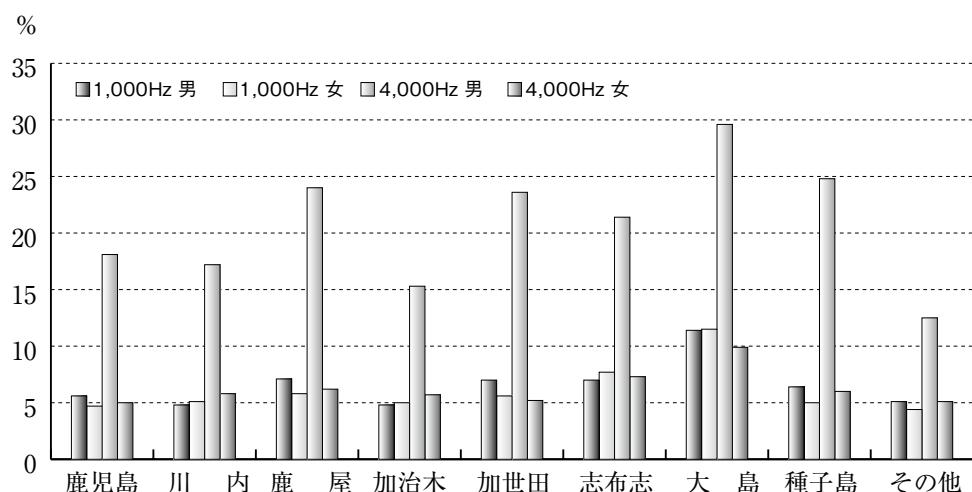
図(2-6-5) 年齢別有所見率 4,000Hz



表(2-6-5) 支部別集計(聴力)

支部	性別	1,000 Hz			4,000 Hz		
		受診者数	異常なし	所見有り	受診者数	異常なし	所見有り
			人数(%)	人数(%)		人数(%)	人数(%)
鹿児島	男	26,104	24,647 (94.4)	1,457 (5.6)	26,083	21,348 (81.8)	4,733 (18.1)
	女	19,310	18,408 (95.3)	902 (4.7)	19,307	18,335 (95.0)	972 (5.0)
川内	男	15,042	14,321 (95.2)	721 (4.8)	15,032	12,449 (82.8)	2,583 (17.2)
	女	8,342	7,915 (94.9)	427 (5.1)	8,341	7,861 (94.2)	480 (5.8)
鹿屋	男	5,353	4,975 (92.9)	378 (7.1)	5,346	4,064 (76.0)	1,282 (24.0)
	女	3,781	3,560 (94.2)	221 (5.8)	3,780	3,546 (93.8)	234 (6.2)
加治木	男	15,040	14,311 (95.2)	729 (4.8)	15,035	12,731 (84.7)	2,304 (15.3)
	女	9,340	8,873 (95.0)	467 (5.0)	9,340	8,807 (94.3)	533 (5.7)
加世田	男	2,751	2,559 (93.0)	192 (7.0)	2,746	2,097 (76.4)	649 (23.6)
	女	2,000	1,888 (94.4)	112 (5.6)	2,000	1,896 (94.8)	104 (5.2)
志布志	男	2,959	2,753 (93.0)	206 (7.0)	2,956	2,324 (78.6)	632 (21.4)
	女	1,954	1,804 (92.3)	150 (7.7)	1,954	1,811 (92.7)	143 (7.3)
大島	男	1,704	1,510 (88.6)	194 (11.4)	1,704	1,199 (70.4)	505 (29.6)
	女	1,179	1,044 (88.5)	135 (11.5)	1,179	1,062 (90.1)	117 (9.9)
種子島	男	1,511	1,415 (93.6)	96 (6.4)	1,509	1,135 (75.2)	374 (24.8)
	女	645	613 (95.0)	32 (5.0)	645	606 (94.0)	39 (6.0)
その他	男	2,488	2,362 (94.9)	126 (5.1)	2,488	2,178 (87.5)	310 (12.5)
	女	3,588	3,429 (95.6)	159 (4.4)	3,588	3,406 (94.9)	182 (5.1)
合計	男	72,952	68,853 (94.4)	4,099 (5.6)	72,899	59,525 (81.7)	13,372 (18.4)
	女	50,139	47,534 (94.8)	2,605 (5.2)	50,134	47,330 (94.4)	2,804 (5.6)
	計	123,091	116,387 (94.6)	6,704 (5.5)	123,033	106,855 (86.9)	16,176 (13.2)

図(2-6-6) 支部別有所見率(聴力)

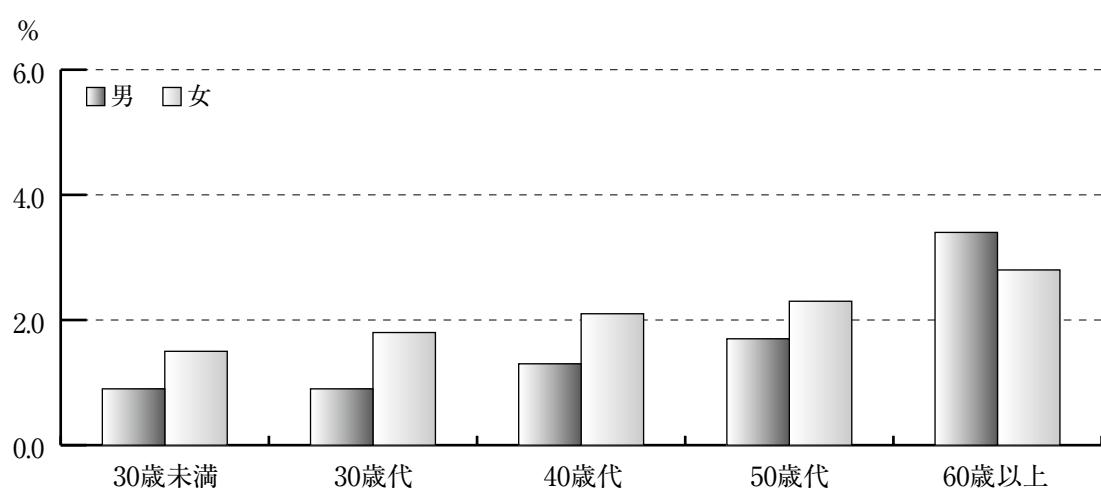


(2) 他覚所見

表(2-6-6) 他覚所見 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者			有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要精密	治療継続	総数	
30歳未満	男	14,717	14,487 (98.4)	6 (0.0)	88 (0.6)	69	67	136	0.9
	女	9,737	9,439 (96.9)	2 (0.0)	153 (1.6)	107	36	143	1.5
30歳代	男	15,576	15,299 (98.2)	12 (0.1)	129 (0.8)	78	58	136	0.9
	女	9,468	9,083 (95.9)	5 (0.1)	208 (2.2)	119	53	172	1.8
40歳代	男	17,044	16,655 (97.7)	16 (0.1)	155 (0.9)	115	103	218	1.3
	女	12,182	11,647 (95.6)	9 (0.1)	276 (2.3)	155	95	250	2.1
50歳代	男	15,931	15,411 (96.7)	21 (0.1)	226 (1.4)	135	138	273	1.7
	女	12,407	11,801 (95.1)	15 (0.1)	304 (2.5)	177	110	287	2.3
60歳以上	男	16,781	15,778 (94.0)	34 (0.2)	399 (2.4)	262	308	570	3.4
	女	13,496	12,670 (93.9)	27 (0.2)	427 (3.2)	219	153	372	2.8
合計	男	80,049	77,630 (97.0)	89 (0.1)	997 (1.2)	659	674	1,333	1.7
	女	57,290	54,640 (95.4)	58 (0.1)	1,368 (2.4)	777	447	1,224	2.1
	計	137,339	132,270 (96.3)	147 (0.1)	2,365 (1.7)	1,436	1,121	2,557	1.9

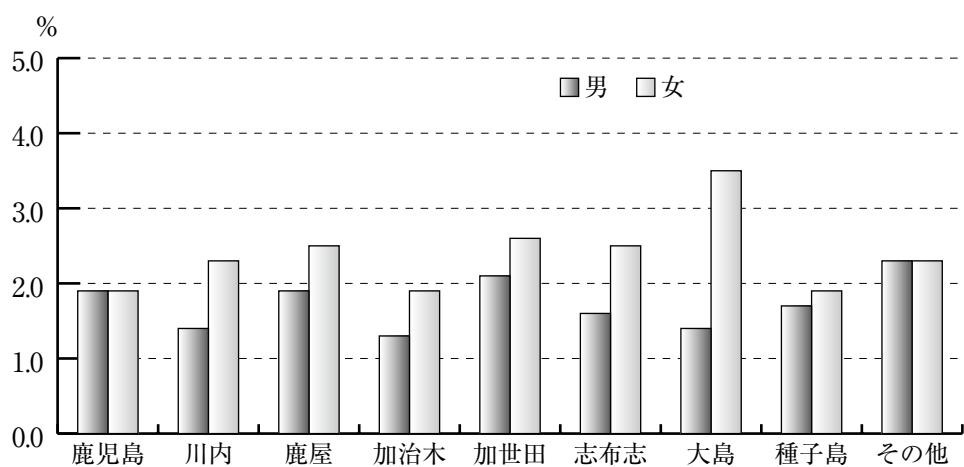
図(2-6-7) 年齢別有所見率



表(2-6-7) 支部別集計(他覚所見検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者			有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要精密	治療継続	総数	
鹿児島	男	28,128	27,147 (96.5)	21 (0.1)	424 (1.5)	292	244	536	1.9
	女	20,960	20,062 (95.7)	18 (0.1)	485 (2.3)	241	154	395	1.9
川内	男	16,574	16,168 (97.6)	20 (0.1)	159 (1.0)	99	128	227	1.4
	女	8,848	8,417 (95.1)	16 (0.2)	215 (2.4)	128	72	200	2.3
鹿屋	男	5,770	5,588 (96.8)	7 (0.1)	66 (1.1)	58	51	109	1.9
	女	4,048	3,850 (95.1)	5 (0.1)	92 (2.3)	65	36	101	2.5
加治木	男	16,532	16,124 (97.5)	23 (0.1)	169 (1.0)	77	139	216	1.3
	女	10,083	9,637 (95.6)	4 (0.0)	246 (2.4)	111	85	196	1.9
加世田	男	2,910	2,795 (96.0)	8 (0.3)	47 (1.6)	32	28	60	2.1
	女	2,114	2,005 (94.8)	1 (0.0)	52 (2.5)	34	22	56	2.6
志布志	男	3,192	3,107 (97.3)	4 (0.1)	31 (1.0)	26	24	50	1.6
	女	2,200	2,095 (95.2)	7 (0.3)	43 (2.0)	41	14	55	2.5
大島	男	1,964	1,912 (97.4)	2 (0.1)	22 (1.1)	14	14	28	1.4
	女	1,447	1,353 (93.5)	1 (0.1)	42 (2.9)	36	15	51	3.5
種子島	男	1,517	1,466 (96.6)	2 (0.1)	23 (1.5)	18	8	26	1.7
	女	646	609 (94.3)	0 (0.0)	25 (3.9)	9	3	12	1.9
その他	男	3,462	3,323 (96.0)	2 (0.1)	56 (1.6)	43	38	81	2.3
	女	6,944	6,612 (95.2)	6 (0.1)	168 (2.4)	112	46	158	2.3
合計	男	80,049	77,630 (97.0)	89 (0.1)	997 (1.2)	659	674	1,333	1.7
	女	57,290	54,640 (95.4)	58 (0.1)	1,368 (2.4)	777	447	1,224	2.1
	計	137,339	132,270 (96.3)	147 (0.1)	2,365 (1.7)	1,436	1,121	2,557	1.9

図(2-6-8) 支部別有所見率(他覚所見検査)

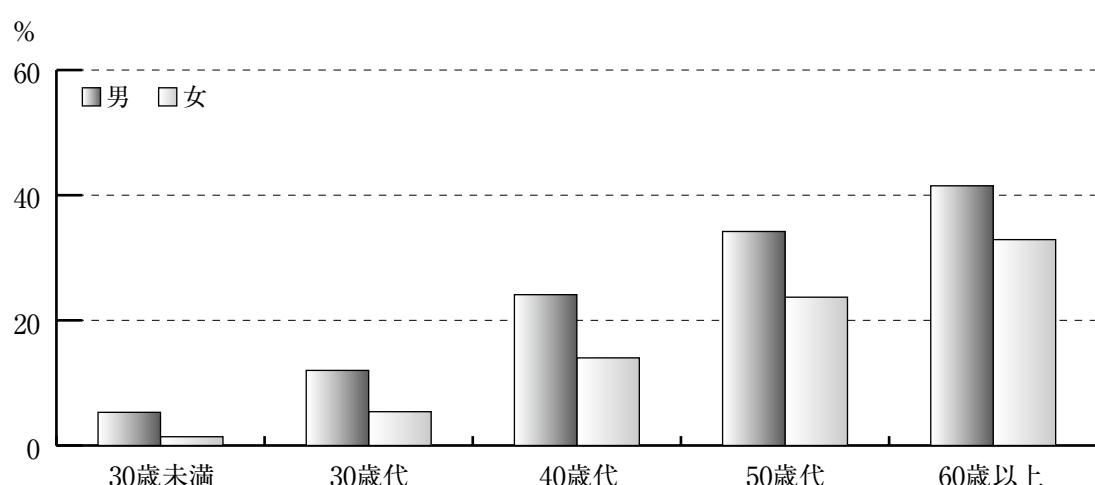


(3) 血圧検査

表(2-6-8) 血圧検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	経過観察	有所見者			有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	治療継続	
30歳未満	男	14,131	11,777 (83.3)	1,611 (11.4)	671	62	10	743 5.3
	女	9,109	8,739 (95.9)	239 (2.6)	110	15	6	131 1.4
30歳代	男	15,594	11,472 (73.6)	2,250 (14.4)	1,323	354	195	1,872 12.0
	女	9,467	8,408 (88.8)	548 (5.8)	353	102	56	511 5.4
40歳代	男	17,091	10,102 (59.1)	2,862 (16.7)	2,294	837	996	4,127 24.1
	女	12,187	9,222 (75.7)	1,261 (10.3)	998	325	381	1,704 14.0
50歳代	男	15,997	7,297 (45.6)	3,237 (20.2)	2,372	912	2,179	5,463 34.2
	女	12,421	7,488 (60.3)	1,993 (16.0)	1,421	440	1,079	2,940 23.7
60歳以上	男	16,822	6,143 (36.5)	3,691 (21.9)	2,110	789	4,089	6,988 41.5
	女	13,548	6,326 (46.7)	2,770 (20.4)	1,614	561	2,277	4,452 32.9
合計	男	79,635	46,791 (58.8)	13,651 (17.1)	8,770	2,954	7,469	19,193 24.1
	女	56,732	40,183 (70.8)	6,811 (12.0)	4,496	1,443	3,799	9,738 17.2
	計	136,367	86,974 (63.8)	20,462 (15.0)	13,266	4,397	11,268	28,931 21.2
								全国(R6年) 18.4

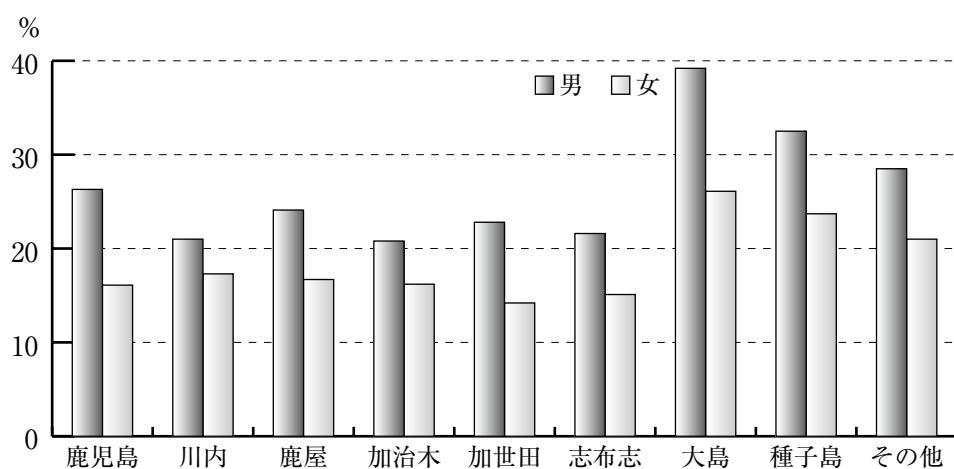
図(2-6-9) 年齢別有所見率



表(2-6-9) 支部別集計(血圧)

支部	性別	受診者数	異常なし	経過観察	有所見者			有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	治療継続	
鹿児島	男	27,525	15,502 (56.3)	4,783 (17.4)	3,111	1,227	2,902	26.3
	女	20,324	14,794 (72.8)	2,261 (11.1)	1,528	511	1,230	16.1
川内	男	16,668	10,354 (62.1)	2,806 (16.8)	1,697	427	1,384	21.0
	女	8,918	6,288 (70.5)	1,089 (12.2)	741	186	614	17.3
鹿屋	男	5,771	3,400 (58.9)	979 (17.0)	639	232	521	24.1
	女	4,048	2,892 (71.4)	478 (11.8)	311	105	262	16.7
加治木	男	16,628	10,424 (62.7)	2,753 (16.6)	1,717	426	1,308	20.8
	女	10,092	7,278 (72.1)	1,182 (11.7)	760	220	652	16.2
加世田	男	2,910	1,759 (60.4)	487 (16.7)	321	103	240	22.8
	女	2,113	1,569 (74.3)	245 (11.6)	142	40	117	14.2
志布志	男	3,192	1,953 (61.2)	549 (17.2)	346	114	230	21.6
	女	2,200	1,591 (72.3)	276 (12.5)	142	54	137	33.3
大島	男	1,964	823 (41.9)	372 (18.9)	302	167	300	39.2
	女	1,447	830 (57.4)	239 (16.5)	148	65	165	26.1
種子島	男	1,516	710 (46.8)	313 (20.6)	228	85	180	49.3
	女	646	403 (62.4)	90 (13.9)	65	24	64	23.7
その他	男	3,461	1,866 (53.9)	609 (17.6)	409	173	404	28.5
	女	6,944	4,538 (65.4)	951 (13.7)	659	238	558	1,455
合計	男	79,635	46,791 (58.8)	13,651 (17.1)	8,770	2,954	7,469	24.1
	女	56,732	40,183 (70.8)	6,811 (12.0)	4,496	1,443	3,799	9,738
	計	136,367	86,974 (63.8)	20,462 (15.0)	13,266	4,397	11,268	21.2

図(2-6-10) 支部別有所見率(血圧)

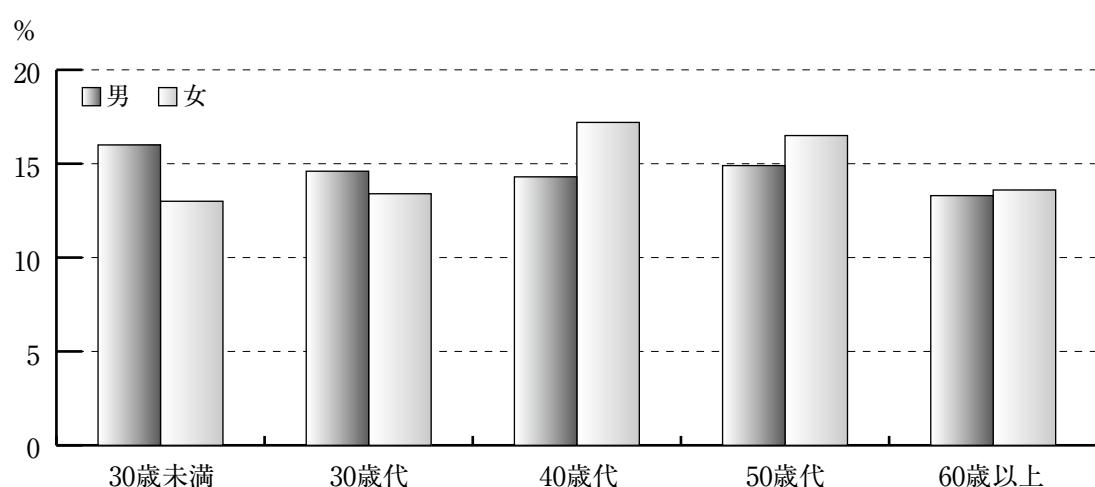


(4) 貧 血 檢 查

表(2-6-10) 貧血検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
30歳未満	男	12,978	9,719 (74.9)	825 (6.4)	356 (2.7)	2,048	24	1	5	2,078 16.0
	女	8,510	6,093 (71.6)	889 (10.4)	418 (4.9)	763	325	3	19	1,110 13.0
30歳代	男	14,710	11,320 (77.0)	591 (4.0)	645 (4.4)	2,115	29	2	8	2,154 14.6
	女	9,094	6,470 (71.1)	719 (7.9)	689 (7.6)	636	537	7	36	1,216 13.4
40歳代	男	16,714	12,704 (76.0)	332 (2.0)	1,285 (7.7)	2,299	77	12	5	2,393 14.3
	女	11,753	7,744 (65.9)	919 (7.8)	1,065 (9.1)	827	1,067	34	97	2,025 17.2
50歳代	男	15,715	11,177 (71.1)	202 (1.3)	2,000 (12.7)	2,172	132	13	19	2,336 14.9
	女	12,014	8,089 (67.3)	1,381 (11.5)	557 (4.6)	1,624	285	11	67	1,987 16.5
60歳以上	男	16,332	10,556 (64.6)	102 (0.6)	3,501 (21.4)	1,724	383	27	39	2,173 13.3
	女	12,766	8,910 (69.8)	1,280 (10.0)	841 (6.6)	1,474	206	29	26	1,735 13.6
合計	男	76,449	55,476 (72.6)	2,052 (2.7)	7,787 (10.2)	10,358	645	55	76	11,134 14.6
	女	54,137	37,306 (68.9)	5,188 (9.6)	3,570 (6.6)	5,324	2,420	84	245	8,073 14.9
	計	130,586	92,782 (71.1)	7,240 (5.5)	11,357 (8.7)	15,682	3,065	139	321	19,207 14.7
										全国(R6年) 8.9

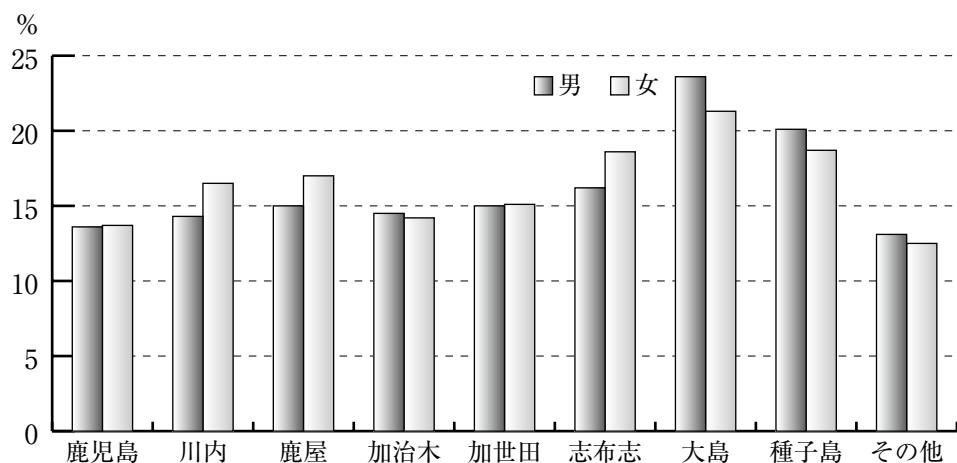
図(2-6-11) 年齢別有所見率



表(2-6-11) 支部別集計(貧血検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
鹿児島	男	26,679	19,527 (73.2)	677 (2.5)	2,846 (10.7)	3,349	232	19	29	3,629 13.6
	女	19,763	13,844 (70.1)	1,860 (9.4)	1,344 (6.8)	1,736	876	19	84	2,715 13.7
川内	男	16,213	11,763 (72.6)	468 (2.9)	1,658 (10.2)	2,166	128	15	15	2,324 14.3
	女	8,832	5,920 (67.0)	854 (9.7)	603 (6.8)	934	443	28	50	1,455 16.5
鹿屋	男	5,450	3,865 (70.9)	154 (2.8)	613 (11.2)	768	46	2	2	818 15.0
	女	3,948	2,612 (66.2)	423 (10.7)	241 (6.1)	478	172	3	19	672 17.0
加治木	男	15,662	11,620 (74.2)	459 (2.9)	1,315 (8.4)	2,153	89	8	18	2,268 14.5
	女	9,714	6,779 (69.8)	915 (9.4)	638 (6.6)	904	421	7	50	1,382 14.2
加世田	男	2,839	1,984 (69.9)	74 (2.6)	356 (12.5)	387	34	0	4	425 15.0
	女	2,100	1,440 (68.6)	201 (9.6)	141 (6.7)	222	85	2	9	318 15.1
志布志	男	3,216	2,290 (71.2)	74 (2.3)	331 (10.3)	470	46	4	1	521 16.2
	女	2,342	1,522 (65.0)	222 (9.5)	163 (7.0)	264	152	11	8	435 18.6
大島	男	1,962	1,275 (65.0)	32 (1.6)	192 (9.8)	440	19	2	2	463 23.6
	女	1,435	862 (60.1)	197 (13.7)	71 (4.9)	251	47	4	3	305 21.3
種子島	男	1,515	1,034 (68.3)	46 (3.0)	131 (8.6)	283	17	2	2	304 20.1
	女	646	424 (65.6)	64 (9.9)	37 (5.7)	88	28	1	4	121 18.7
その他	男	2,913	2,118 (72.7)	68 (2.3)	345 (11.8)	342	34	3	3	382 13.1
	女	5,357	3,903 (72.9)	452 (8.4)	332 (6.2)	447	196	9	18	670 12.5
合計	男	76,449	55,476 (72.6)	2,052 (2.7)	7,787 (10.2)	10,358	645	55	76	11,134 14.6
	女	54,137	37,306 (68.9)	5,188 (9.6)	3,570 (6.6)	5,324	2,420	84	245	8,073 14.9
	計	130,586	92,782 (71.1)	7,240 (5.5)	11,357 (8.7)	15,682	3,065	139	321	19,207 14.7

図(2-6-12) 支部別有所見率(貧血検査)

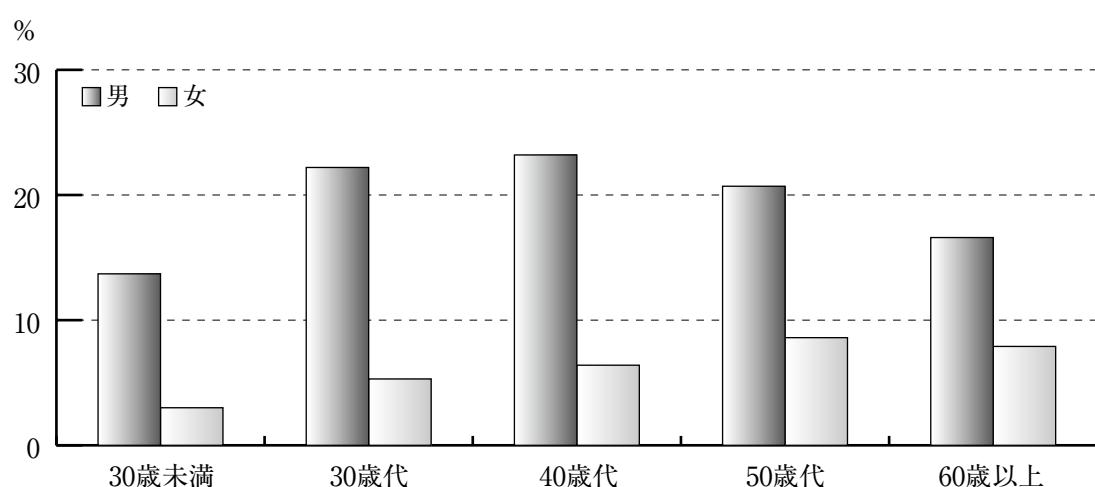


(5) 肝機能検査

表(2-6-12) 肝機能検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
30歳未満	男	13,008	9,199 (70.7)	879 (6.8)	1,142 (8.8)	482	1,254	49	3	1,788 13.7
	女	8,539	6,849 (80.2)	488 (5.7)	942 (11.0)	104	150	5	1	260 3.0
30歳代	男	14,822	9,088 (61.3)	515 (3.5)	1,927 (13.0)	766	2,460	62	4	3,292 22.2
	女	9,162	6,640 (72.5)	555 (6.1)	1,483 (16.2)	188	286	8	2	484 5.3
40歳代	男	16,752	9,688 (57.8)	545 (3.3)	2,632 (15.7)	873	2,968	31	15	3,887 23.2
	女	12,070	8,051 (66.7)	624 (5.2)	2,625 (21.7)	341	415	7	7	770 6.4
50歳代	男	15,752	9,164 (58.2)	498 (3.2)	2,834 (18.0)	782	2,418	26	30	3,256 20.7
	女	12,297	6,959 (56.6)	228 (1.9)	4,047 (32.9)	395	653	8	7	1,063 8.6
60歳以上	男	16,770	10,372 (61.8)	678 (4.0)	2,929 (17.5)	937	1,810	12	32	2,791 16.6
	女	13,715	8,202 (59.8)	140 (1.0)	4,293 (31.3)	527	526	10	17	1,080 7.9
合計	男	77,104	47,511 (61.6)	3,115 (4.0)	11,464 (14.9)	3,840	10,910	180	84	15,014 19.5
	女	55,783	36,701 (65.8)	2,035 (3.6)	13,390 (24.0)	1,555	2,030	38	34	3,657 6.6
	計	132,887	84,212 (63.4)	5,150 (3.9)	24,854 (18.7)	5,395	12,940	218	118	18,671 14.1
									全国(R6年)	16.2

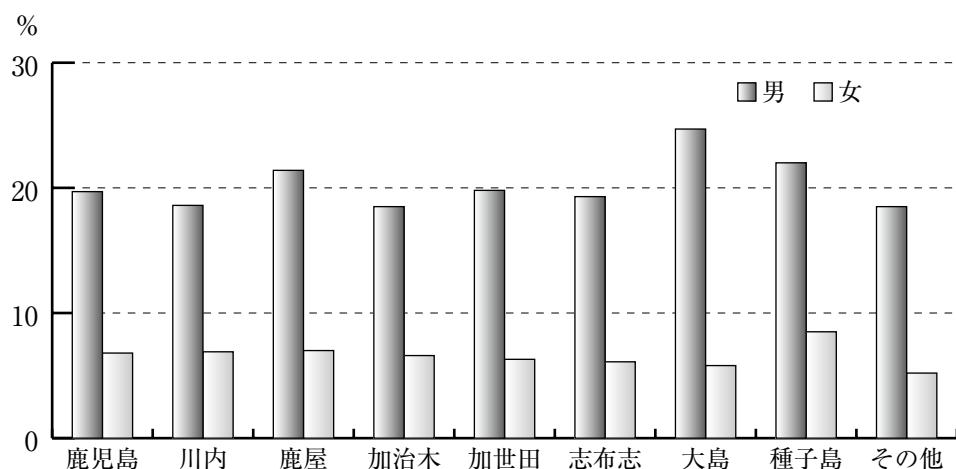
図(2-6-13) 年齢別有所見率



表(2-6-13) 支部別集計(肝機能検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
鹿児島	男	26,705	16,319 (61.1)	1,030 (3.9)	4,082 (15.3)	1,441	3,753	50	30	5,274 19.7
	女	19,813	13,125 (66.2)	749 (3.8)	4,583 (23.1)	632	701	11	12	1,356 6.8
川内	男	16,213	10,158 (62.7)	740 (4.6)	2,299 (14.2)	798	2,155	39	24	3,016 18.6
	女	8,832	5,825 (66.0)	333 (3.8)	2,063 (23.4)	273	327	7	4	611 6.9
鹿屋	男	5,566	3,282 (59.0)	202 (3.6)	890 (16.0)	319	853	14	6	1,192 21.4
	女	3,996	2,622 (65.6)	130 (3.3)	966 (24.2)	123	148	3	4	278 7.0
加治木	男	15,661	9,867 (63.0)	677 (4.3)	2,222 (14.2)	681	2,164	37	13	2,895 18.5
	女	9,703	6,368 (65.6)	362 (3.7)	2,332 (24.0)	231	395	7	8	641 6.6
加世田	男	2,839	1,737 (61.2)	108 (3.8)	431 (15.2)	169	385	7	2	563 19.8
	女	2,100	1,424 (67.8)	76 (3.6)	468 (22.3)	57	72	2	1	132 6.3
志布志	男	3,216	1,967 (61.2)	109 (3.4)	519 (16.1)	143	469	7	2	621 19.3
	女	2,342	1,529 (65.3)	92 (3.9)	579 (24.7)	67	73	2	0	142 6.1
大島	男	1,963	1,114 (56.7)	45 (2.3)	319 (16.3)	85	390	9	1	485 24.7
	女	1,446	862 (59.6)	35 (2.4)	465 (32.2)	28	52	2	2	84 5.8
種子島	男	1,515	871 (57.5)	53 (3.5)	257 (17.0)	72	257	2	3	334 22.0
	女	646	407 (63.0)	13 (2.0)	171 (26.5)	21	32	1	1	55 8.5
その他	男	3,426	2,196 (64.1)	151 (4.4)	445 (13.0)	132	484	15	3	634 18.5
	女	6,905	4,539 (65.7)	245 (3.5)	1,763 (25.5)	123	230	3	2	358 5.2
合計	男	77,104	47,511 (61.6)	3,115 (4.0)	11,464 (14.9)	3,840	10,910	180	84	15,014 19.5
	女	55,783	36,701 (65.8)	2,035 (3.6)	13,390 (24.0)	1,555	2,030	38	34	3,657 6.6
	計	132,887	84,212 (63.4)	5,150 (3.9)	24,854 (18.7)	5,395	12,940	218	118	18,671 14.1

図(2-6-14) 支部別有所見率(肝機能検査)

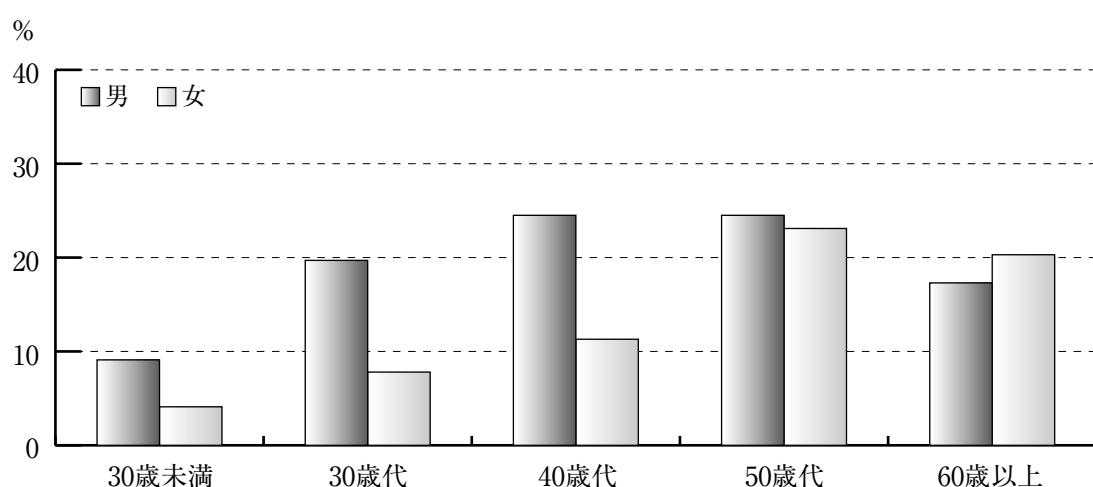


(6) 血中脂質検査

表(2-6-14) 血中脂質検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
30歳未満	男	13,007	8,406 (64.6)	92 (0.7)	3,327 (25.6)	818	344	2	18	1,182 9.1
	女	8,539	5,818 (68.1)	68 (0.8)	2,299 (26.9)	273	76	1	4	354 4.1
30歳代	男	14,822	7,570 (51.1)	160 (1.1)	4,172 (28.1)	1,689	1,123	12	96	2,920 19.7
	女	9,162	5,845 (63.8)	85 (0.9)	2,517 (27.5)	438	266	0	11	715 7.8
40歳代	男	16,752	7,242 (43.2)	228 (1.4)	5,173 (30.9)	1,825	2,008	13	263	4,109 24.5
	女	12,070	7,244 (60.0)	182 (1.5)	3,284 (27.2)	709	604	1	46	1,360 11.3
50歳代	男	15,751	6,664 (42.3)	274 (1.7)	4,952 (31.4)	1,538	1,805	4	514	3,861 24.5
	女	12,297	5,732 (46.6)	242 (2.0)	3,481 (28.3)	1,295	1,346	1	200	2,842 23.1
60歳以上	男	16,770	8,264 (49.3)	340 (2.0)	5,259 (31.4)	1,163	1,187	4	553	2,907 17.3
	女	13,715	6,656 (48.5)	287 (2.1)	3,987 (29.1)	1,377	1,114	0	294	2,785 20.3
合計	男	77,102	38,146 (49.5)	1,094 (1.4)	22,883 (29.7)	7,033	6,467	35	1,444	14,979 19.4
	女	55,783	31,295 (56.1)	864 (1.5)	15,568 (27.9)	4,092	3,406	3	555	8,056 14.4
	計	132,885	69,441 (52.3)	1,958 (1.5)	38,451 (28.9)	11,125	9,873	38	1,999	23,035 17.3
									全国(R6年)	31.2

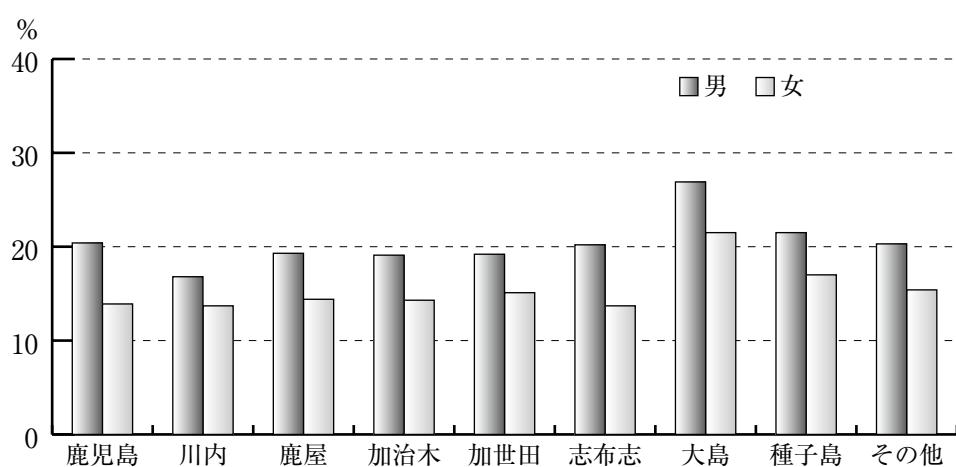
図(2-6-15) 年齢別有所見率



表(2-6-15) 支部別集計(血中脂質検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
鹿児島	男	26,703	13,010 (48.7)	359 (1.3)	7,894 (29.6)	2,461	2,426	18	535	5,440 20.4
	女	19,813	11,311 (57.1)	286 (1.4)	5,460 (27.6)	1,325	1,261	1	169	2,756 13.9
川内	男	16,213	8,358 (51.6)	212 (1.3)	4,912 (30.3)	1,349	1,105	1	276	2,731 16.8
	女	8,832	5,004 (56.7)	127 (1.4)	2,487 (28.2)	593	521	0	100	1,214 13.7
鹿屋	男	5,566	2,718 (48.8)	88 (1.6)	1,684 (30.3)	576	403	4	93	1,076 19.3
	女	3,996	2,254 (56.4)	56 (1.4)	1,111 (27.8)	369	175	0	31	575 14.4
加治木	男	15,661	7,954 (50.8)	220 (1.4)	4,500 (28.7)	1,318	1,360	9	300	2,987 19.1
	女	9,703	5,431 (56.0)	164 (1.7)	2,721 (28.0)	621	669	0	97	1,387 14.3
加世田	男	2,839	1,405 (49.5)	47 (1.7)	843 (29.7)	234	267	1	42	544 19.2
	女	2,100	1,149 (54.7)	25 (1.2)	609 (29.0)	134	150	0	33	317 15.1
志布志	男	3,216	1,562 (48.6)	60 (1.9)	944 (29.4)	341	251	0	58	650 20.2
	女	2,342	1,324 (56.5)	45 (1.9)	653 (27.9)	192	104	2	22	320 13.7
大島	男	1,963	780 (39.7)	27 (1.4)	627 (31.9)	294	193	0	42	529 26.9
	女	1,446	709 (49.0)	24 (1.7)	402 (27.8)	194	94	0	23	311 21.5
種子島	男	1,515	690 (45.5)	32 (2.1)	468 (30.9)	131	163	1	30	325 21.5
	女	646	331 (51.2)	16 (2.5)	189 (29.3)	49	52	0	9	110 17.0
その他	男	3,426	1,669 (48.7)	49 (1.4)	1,011 (29.5)	329	299	1	68	697 20.3
	女	6,905	3,782 (54.8)	121 (1.8)	1,936 (28.0)	615	380	0	71	1,066 15.4
合計	男	77,102	38,146 (49.5)	1,094 (1.4)	22,883 (29.7)	7,033	6,467	35	1,444	14,979 19.4
	女	55,783	31,295 (56.1)	864 (1.5)	15,568 (27.9)	4,092	3,406	3	555	8,056 14.4
	計	132,885	69,441 (52.3)	1,958 (1.5)	38,451 (28.9)	11,125	9,873	38	1,999	23,035 17.3

図(2-6-16) 支部別有所見率(血中脂質検査)

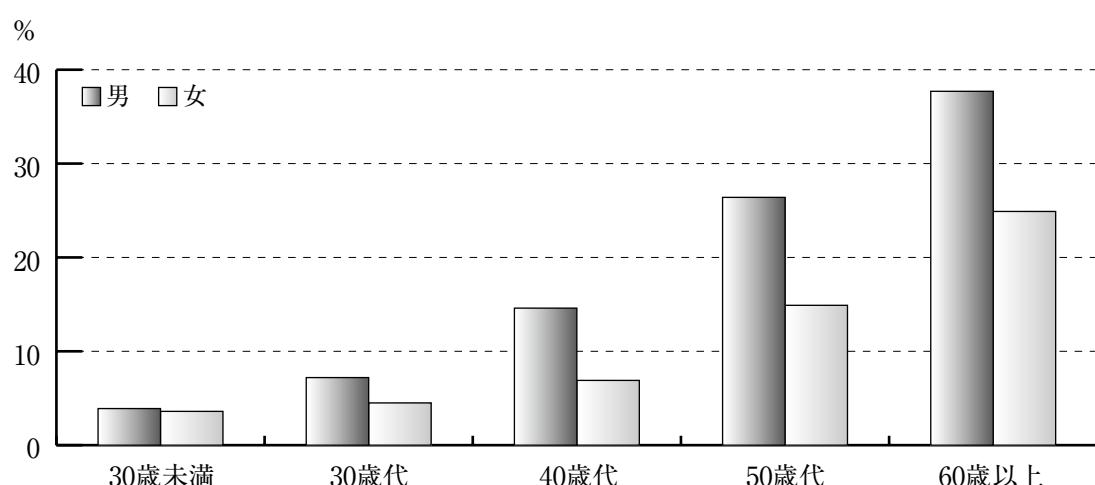


(7) 血 糖 檢 查

表(2-6-16) 血糖検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
30歳未満	男	13,009	12,263 (94.3)	210 (1.6)	33 (0.3)	404	27	34	38	503 3.9
	女	8,541	7,987 (93.5)	215 (2.5)	31 (0.4)	274	4	12	18	308 3.6
30歳代	男	14,829	13,539 (91.3)	154 (1.0)	62 (0.4)	684	69	109	212	1,074 7.2
	女	9,163	8,517 (92.9)	187 (2.0)	49 (0.5)	277	21	28	84	410 4.5
40歳代	男	16,751	14,099 (84.2)	125 (0.7)	85 (0.5)	1,358	156	223	705	2,442 14.6
	女	12,070	11,013 (91.2)	152 (1.3)	68 (0.6)	546	46	42	203	837 6.9
50歳代	男	15,751	11,368 (72.2)	99 (0.6)	125 (0.8)	2,087	313	306	1,453	4,159 26.4
	女	12,297	10,332 (84.0)	53 (0.4)	76 (0.6)	1,116	102	75	543	1,836 14.9
60歳以上	男	16,740	10,234 (61.1)	49 (0.3)	147 (0.9)	3,083	449	330	2,448	6,310 37.7
	女	13,618	10,065 (73.9)	22 (0.2)	145 (1.1)	2,055	187	93	1,051	3,386 24.9
合計	男	77,080	61,503 (79.8)	637 (0.8)	452 (0.6)	7,616	1,014	1,002	4,856	14,488 18.8
	女	55,689	47,914 (86.0)	629 (1.1)	369 (0.7)	4,268	360	250	1,899	6,777 12.2
	計	132,769	109,417 (82.4)	1,266 (1.0)	821 (0.6)	11,884	1,374	1,252	6,755	21,265 16.0
									全国(R6年)	13.1

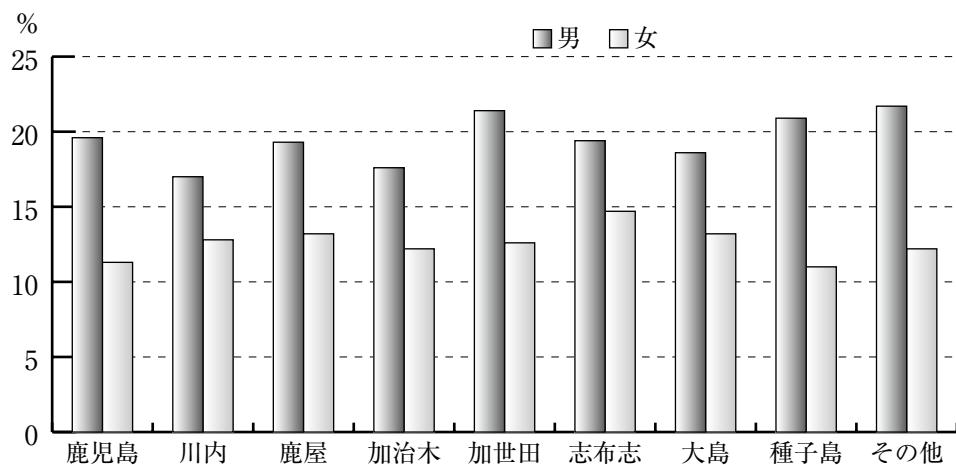
図(2-6-17) 年齢別有所見率



表(2-6-17) 支部別集計(血糖検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
鹿児島	男	26,699	21,101 (79.0)	210 (0.8)	153 (0.6)	2,695	356	373	1,811	5,235 19.6
	女	19,813	17,209 (86.9)	232 (1.2)	138 (0.7)	1,425	135	85	589	2,234 11.3
川内	男	16,183	13,181 (81.4)	108 (0.7)	143 (0.9)	1,425	187	154	985	2,751 17.0
	女	8,735	7,445 (85.2)	92 (1.1)	82 (0.9)	674	65	45	332	1,116 12.8
鹿屋	男	5,578	4,410 (79.1)	50 (0.9)	40 (0.7)	594	74	68	342	1,078 19.3
	女	3,999	3,402 (85.1)	45 (1.1)	24 (0.6)	332	19	18	159	528 13.2
加治木	男	15,661	12,750 (81.4)	98 (0.6)	49 (0.3)	1,498	197	194	875	2,764 17.6
	女	9,703	8,381 (86.4)	100 (1.0)	37 (0.4)	728	59	34	364	1,185 12.2
加世田	男	2,839	2,184 (76.9)	26 (0.9)	21 (0.7)	333	41	42	192	608 21.4
	女	2,100	1,774 (84.5)	34 (1.6)	27 (1.3)	167	9	7	82	265 12.6
志布志	男	3,216	2,531 (78.7)	40 (1.2)	20 (0.6)	322	46	44	213	625 19.4
	女	2,342	1,916 (81.8)	35 (1.5)	47 (2.0)	227	17	13	87	344 14.7
大島	男	1,963	1,534 (78.1)	45 (2.3)	19 (1.0)	173	37	35	120	365 18.6
	女	1,446	1,227 (84.9)	24 (1.7)	4 (0.3)	114	12	13	52	191 13.2
種子島	男	1,515	1,162 (76.7)	33 (2.2)	3 (0.2)	159	27	31	100	317 20.9
	女	646	565 (87.5)	8 (1.2)	2 (0.3)	41	5	3	22	71 11.0
その他	男	3,426	2,650 (77.3)	27 (0.8)	4 (0.1)	417	49	61	218	745 21.7
	女	6,905	5,995 (86.8)	59 (0.9)	8 (0.1)	560	39	32	212	843 12.2
合計	男	77,080	61,503 (79.8)	637 (0.8)	452 (0.6)	7,616	1,014	1,002	4,856	14,488 18.8
	女	55,689	47,914 (86.0)	629 (1.1)	369 (0.7)	4,268	360	250	1,899	6,777 12.2
	計	132,769	109,417 (82.4)	1,266 (1.0)	821 (0.6)	11,884	1,374	1,252	6,755	21,265 16.0

図(2-6-18) 支部別有所見率(血糖検査)

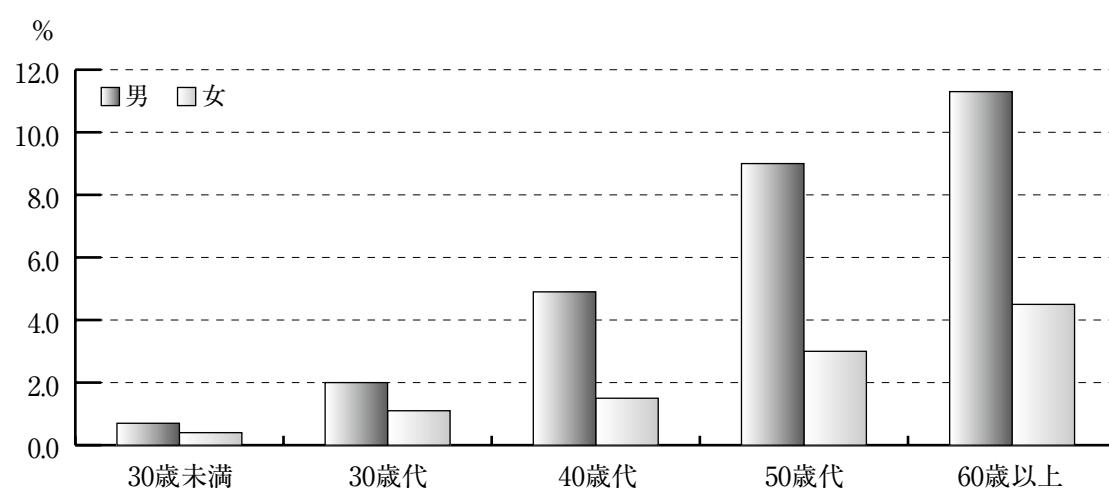


(8) 尿 糖 検 査

表 (2-6-18) 尿糖検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	経過観察	有所見者				有所見率 (%)
			人数 (%)	人数 (%)	要再検	要精密	治療継続	総数	
30歳未満	男	14,120	13,992 (99.1)	32 (0.2)	64	0	32	96	0.7
	女	9,016	8,970 (99.5)	10 (0.1)	28	0	8	36	0.4
30歳代	男	15,563	15,199 (97.7)	58 (0.4)	129	0	177	306	2.0
	女	9,397	9,286 (98.8)	12 (0.1)	42	0	57	99	1.1
40歳代	男	17,024	16,060 (94.3)	124 (0.7)	277	0	563	840	4.9
	女	12,075	11,877 (98.4)	18 (0.1)	47	0	133	180	1.5
50歳代	男	15,894	14,289 (89.9)	167 (1.1)	366	0	1,072	1,438	9.0
	女	12,380	11,971 (96.7)	33 (0.3)	53	0	323	376	3.0
60歳以上	男	16,796	14,635 (87.1)	266 (1.6)	477	0	1,418	1,895	11.3
	女	13,607	12,954 (95.2)	46 (0.3)	76	0	531	607	4.5
合計	男	79,397	74,175 (93.4)	647 (0.8)	1,313	0	3,262	4,575	5.8
	女	56,475	55,058 (97.5)	119 (0.2)	246	0	1,052	1,298	2.3
	計	135,872	129,233 (95.1)	766 (0.6)	1,559	0	4,314	5,873	4.3
								全国 (R6年)	3.8

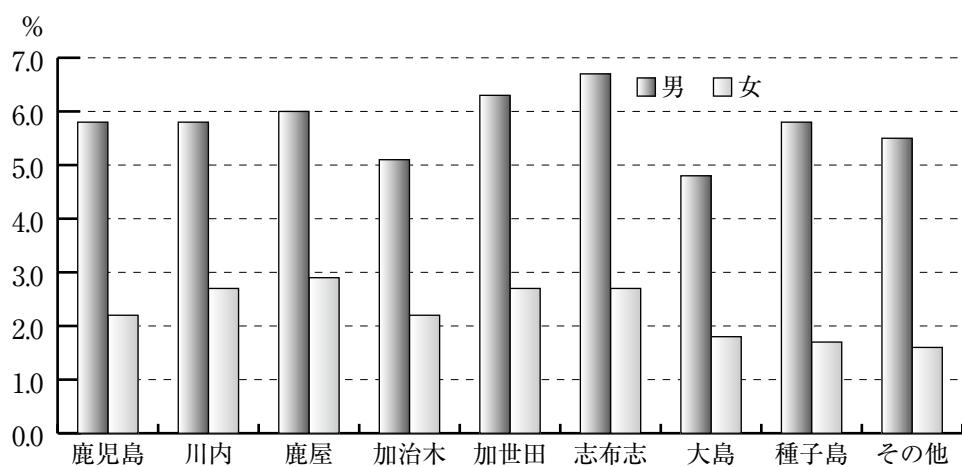
図 (2-6-19) 年齢別有所見率



表(2-6-19) 支部別集計(尿糖検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	経過観察	有所見者			有所見率 (%)
			人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	治療継続	
鹿児島	男	27,482	25,664(93.4)	214(0.8)	432	0	1,172	1,604 5.8
	女	20,214	19,740(97.7)	36(0.2)	90	0	348	438 2.2
川内	男	16,598	15,496(93.4)	135(0.8)	252	0	715	967 5.8
	女	8,933	8,675(97.1)	20(0.2)	48	0	190	238 2.7
鹿屋	男	5,762	5,364(93.1)	51(0.9)	106	0	241	347 6.0
	女	4,016	3,893(96.9)	8(0.2)	27	0	88	115 2.9
加治木	男	16,521	15,551(94.1)	132(0.8)	253	0	585	838 5.1
	女	10,015	9,767(97.5)	23(0.2)	30	0	195	225 2.2
加世田	男	2,908	2,708(93.1)	18(0.6)	67	0	115	182 6.3
	女	2,103	2,046(97.3)	1(0.0)	7	0	49	56 2.7
志布志	男	3,190	2,946(92.4)	31(1.0)	66	0	147	213 6.7
	女	2,187	2,121(97.0)	7(0.3)	14	0	45	59 2.7
大島	男	1,959	1,820(92.9)	27(1.4)	42	0	70	112 5.7
	女	1,436	1,389(96.7)	6(0.4)	7	0	34	41 2.9
種子島	男	1,516	1,379(91.0)	14(0.9)	45	0	78	123 8.1
	女	635	620(97.6)	1(0.2)	3	0	11	14 2.2
その他	男	3,461	3,247(93.8)	25(0.7)	50	0	139	189 5.5
	女	6,936	6,807(98.1)	17(0.2)	20	0	92	112 1.6
合計	男	79,397	74,175(93.4)	647(0.8)	1,313	0	3,262	4,575 5.8
	女	56,475	55,058(97.5)	119(0.2)	246	0	1,052	1,298 2.3
	計	135,872	129,233(95.1)	766(0.6)	1,559	0	4,314	5,873 4.3

図(2-6-20) 支部別有所見率(尿糖検査)

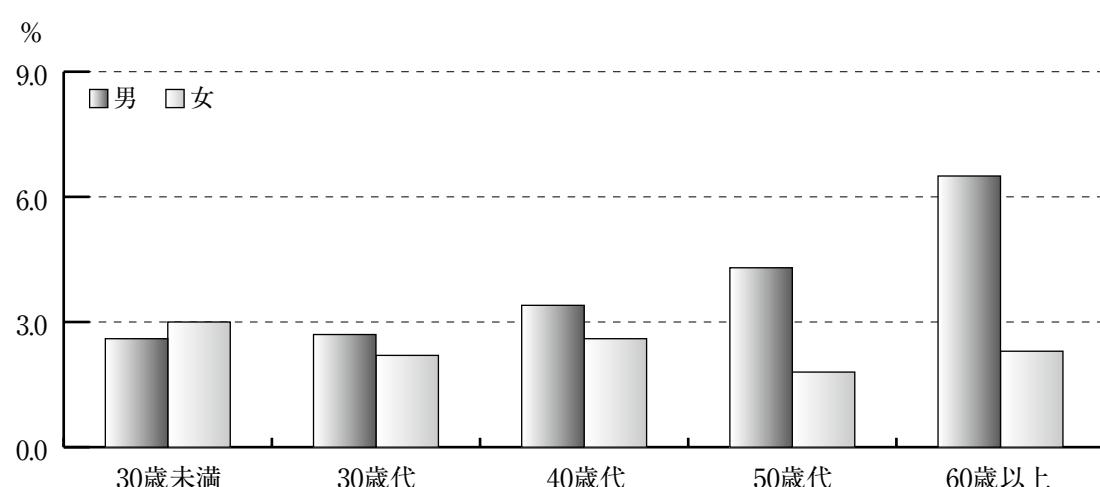


(9) 尿蛋白検査

表(2-6-20) 尿蛋白検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	有所見者					有所見率 (%)
			人数 (%)	人数 (%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	総数	
30歳未満	男	14,120	11,292 (80.0)	2,461 (17.4)	361	0	0	6	367	2.6
	女	9,016	7,404 (82.1)	1,343 (14.9)	266	0	0	3	269	3.0
30歳代	男	15,563	12,875 (82.7)	2,270 (14.6)	400	0	0	18	418	2.7
	女	9,397	7,992 (85.0)	1,195 (12.7)	206	0	0	4	210	2.2
40歳代	男	17,024	13,798 (81.1)	2,653 (15.6)	556	0	0	17	573	3.4
	女	12,075	10,307 (85.4)	1,454 (12.0)	301	0	0	13	314	2.6
50歳代	男	15,894	12,858 (80.9)	2,352 (14.8)	645	0	0	39	684	4.3
	女	12,380	11,119 (89.8)	1,038 (8.4)	209	0	0	14	223	1.8
60歳以上	男	16,796	13,090 (77.9)	2,621 (15.6)	1,014	0	0	71	1,085	6.5
	女	13,607	12,150 (89.3)	1,143 (8.4)	300	0	0	14	314	2.3
合計	男	79,397	63,913 (80.5)	12,357 (15.6)	2,976	0	0	151	3,127	3.9
	女	56,475	48,972 (86.7)	6,173 (10.9)	1,282	0	0	48	1,330	2.4
	計	135,872	112,885 (83.1)	18,530 (13.6)	4,258	0	0	199	4,457	3.3
									全国 (R6年)	3.8

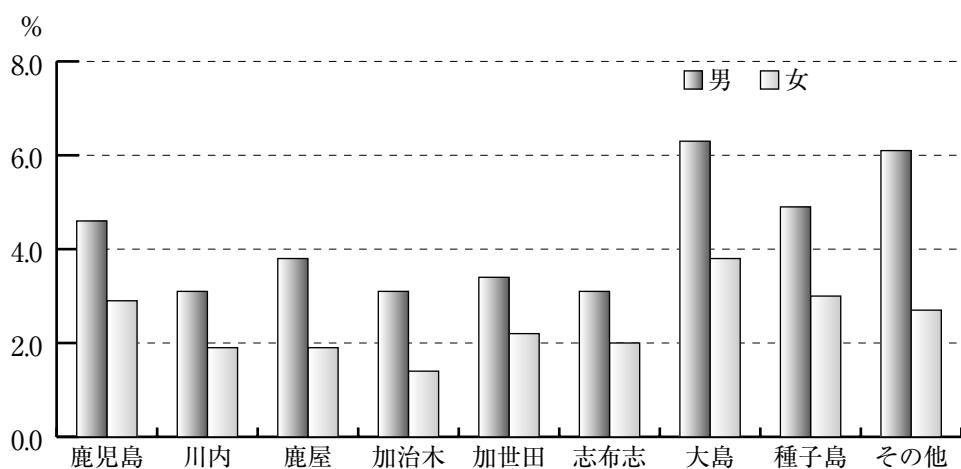
図(2-6-21) 年齢別有所見率



表(2-6-21) 支部別集計(尿蛋白検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	有所見者					有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	総数	
鹿児島	男	27,482	21,121 (76.9)	5,091 (18.5)	1,204	0	0	66	1,270	4.6
	女	20,214	17,076 (84.5)	2,550 (12.6)	564	0	0	24	588	2.9
川内	男	16,598	14,014 (84.4)	2,063 (12.4)	493	0	0	28	521	3.1
	女	8,933	8,078 (90.4)	687 (7.7)	161	0	0	7	168	1.9
鹿屋	男	5,762	4,768 (82.7)	773 (13.4)	214	0	0	7	221	3.8
	女	4,016	3,586 (89.3)	354 (8.8)	73	0	0	3	76	1.9
加治木	男	16,521	13,964 (84.5)	2,050 (12.4)	478	0	0	29	507	3.1
	女	10,015	9,078 (90.6)	792 (7.9)	135	0	0	10	145	1.4
加世田	男	2,908	2,389 (82.2)	419 (14.4)	96	0	0	4	100	3.4
	女	2,103	1,895 (90.1)	161 (7.7)	47	0	0	0	47	2.2
志布志	男	3,190	2,663 (83.5)	427 (13.4)	98	0	0	2	100	3.1
	女	2,187	1,953 (89.3)	191 (8.7)	40	0	0	3	43	2.0
大島	男	1,959	1,337 (68.2)	498 (25.4)	121	0	0	3	124	6.3
	女	1,436	1,104 (76.9)	278 (19.4)	54	0	0	0	54	3.8
種子島	男	1,516	1,173 (77.4)	269 (17.7)	71	0	0	3	74	4.9
	女	635	541 (85.2)	75 (11.8)	19	0	0	0	19	3.0
その他	男	3,461	2,484 (71.8)	767 (22.2)	201	0	0	9	210	6.1
	女	6,936	5,661 (81.6)	1,085 (15.6)	189	0	0	1	190	2.7
合計	男	79,397	63,913 (80.5)	12,357 (15.6)	2,976	0	0	151	3,127	3.9
	女	56,475	48,972 (86.7)	6,173 (10.9)	1,282	0	0	48	1,330	2.4
	計	135,872	112,885 (83.1)	18,530 (13.6)	4,258	0	0	199	4,457	3.3

図(2-6-22) 支部別有所見率(尿蛋白検査)

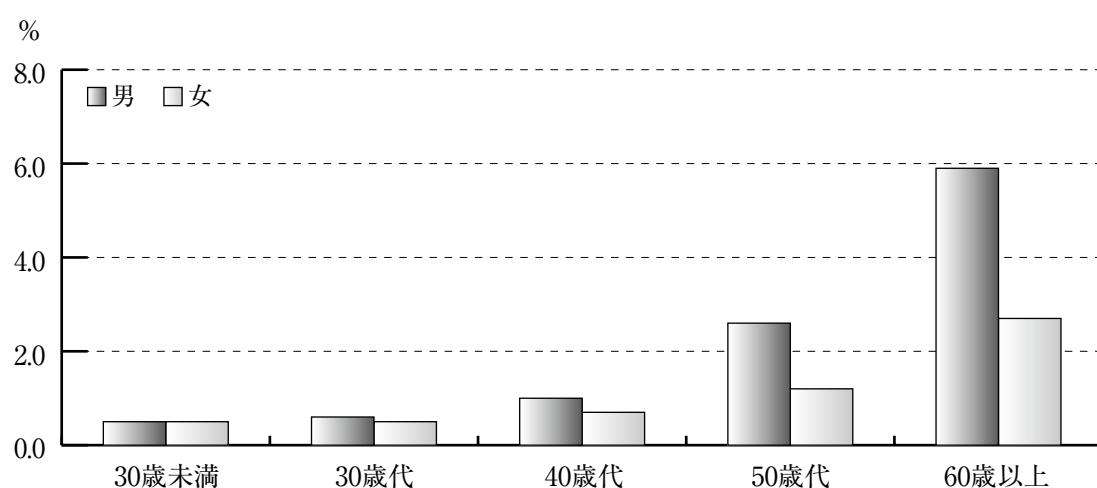


(10) 心電図検査

表(2-6-22) 心電図検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者					有所見率 (%)
			人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	総数	
30歳未満	男	12,468	9,695 (77.8)	420 (3.4)	2,285 (18.3)	0	58	0	10	68	0.5
	女	7,960	6,691 (84.1)	299 (3.8)	932 (11.7)	0	33	0	5	38	0.5
30歳代	男	14,096	11,507 (81.6)	249 (1.8)	2,261 (16.0)	0	68	0	11	79	0.6
	女	8,605	7,018 (81.6)	215 (2.5)	1,325 (15.4)	0	41	0	6	47	0.5
40歳代	男	16,475	13,268 (80.5)	213 (1.3)	2,823 (17.1)	0	117	0	54	171	1.0
	女	11,401	9,061 (79.5)	200 (1.8)	2,062 (18.1)	0	63	0	15	78	0.7
50歳代	男	15,510	11,761 (75.8)	206 (1.3)	3,147 (20.3)	0	194	0	202	396	2.6
	女	11,713	8,920 (76.2)	183 (1.6)	2,468 (21.1)	0	111	0	31	142	1.2
60歳以上	男	16,094	10,459 (65.0)	255 (1.6)	4,425 (27.5)	0	370	0	585	955	5.9
	女	12,189	8,472 (69.5)	191 (1.6)	3,191 (26.2)	0	189	1	145	335	2.7
合計	男	74,643	56,690 (75.9)	1,343 (1.8)	14,941 (20.0)	0	807	0	862	1,669	2.2
	女	51,868	40,162 (77.4)	1,088 (2.1)	9,978 (19.2)	0	437	1	202	640	1.2
	計	126,511	96,852 (76.6)	2,431 (1.9)	24,919 (19.7)	0	1,244	1	1,064	2,309	1.8
											全国 (R6年) 10.9

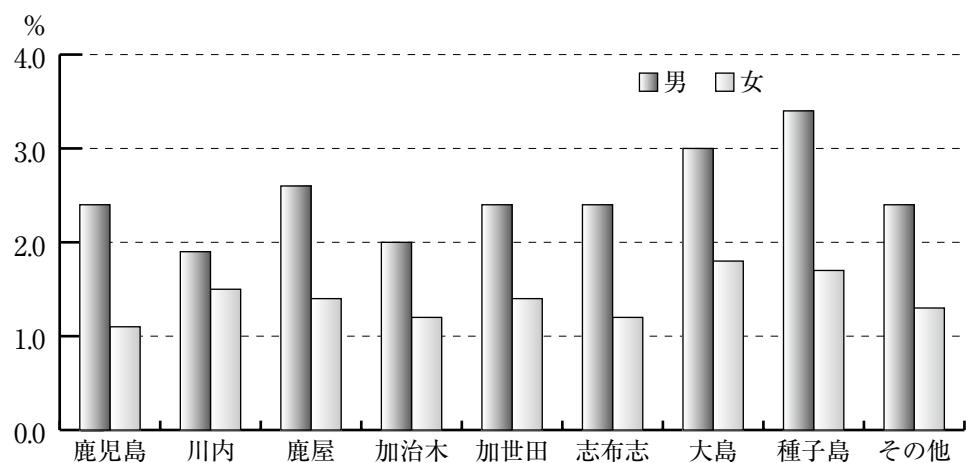
図(2-6-23) 年齢別有所見率



表(2-6-23) 支部別集計(心電図検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
鹿児島	男	26,148	20,075 (76.8)	402 (1.5)	5,054 (19.3)	0	275	0	342	617 2.4
	女	19,271	14,984 (77.8)	408 (2.1)	3,675 (19.1)	0	154	0	50	204 1.1
川内	男	15,914	12,167 (76.5)	341 (2.1)	3,107 (19.5)	0	151	0	148	299 1.9
	女	8,752	6,875 (78.6)	182 (2.1)	1,567 (17.9)	0	74	0	54	128 1.5
鹿屋	男	5,337	4,077 (76.4)	90 (1.7)	1,031 (19.3)	0	72	0	67	139 2.6
	女	3,779	2,934 (77.6)	83 (2.2)	709 (18.8)	0	35	0	18	53 1.4
加治木	男	15,361	11,477 (74.7)	283 (1.8)	3,299 (21.5)	0	163	0	139	302 2.0
	女	9,545	7,312 (76.6)	199 (2.1)	1,922 (20.1)	0	71	1	40	112 1.2
加世田	男	2,780	2,093 (75.3)	53 (1.9)	567 (20.4)	0	27	0	40	67 2.4
	女	2,040	1,584 (77.6)	40 (2.0)	388 (19.0)	0	21	0	7	28 1.4
志布志	男	2,974	2,256 (75.9)	69 (2.3)	578 (19.4)	0	33	0	38	71 2.4
	女	1,964	1,500 (76.4)	52 (2.6)	389 (19.8)	0	17	0	6	23 1.2
大島	男	1,771	1,312 (74.1)	36 (2.0)	369 (20.8)	0	26	0	28	54 3.0
	女	1,216	910 (74.8)	14 (1.2)	270 (22.2)	0	14	0	8	22 1.8
種子島	男	1,506	1,123 (74.6)	19 (1.3)	313 (20.8)	0	25	0	26	51 3.4
	女	646	474 (73.4)	12 (1.9)	149 (23.1)	0	8	0	3	11 1.7
その他	男	2,852	2,110 (74.0)	50 (1.8)	623 (21.8)	0	35	0	34	69 2.4
	女	4,655	3,589 (77.1)	98 (2.1)	909 (19.5)	0	43	0	16	59 1.3
合計	男	74,643	56,690 (75.9)	1,343 (1.8)	14,941 (20.0)	0	807	0	862	1,669 2.2
	女	51,868	40,162 (77.4)	1,088 (2.1)	9,978 (19.2)	0	437	1	202	640 1.2
	計	126,511	96,852 (76.6)	2,431 (1.9)	24,919 (19.7)	0	1,244	1	1,064	2,309 1.8

図(2-6-24) 支部別有所見率(心電図検査)



(11) 腹 囲 測 定

表 (2-6-24) 腹囲検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	経過観察
			人数 (%)	人数 (%)
30歳未満	男	11,579	9,105 (78.6)	2,474 (21.4)
	女	6,885	6,538 (95.0)	347 (5.0)
30歳代	男	13,377	7,998 (59.8)	5,379 (40.2)
	女	7,804	6,893 (88.3)	911 (11.7)
40歳代	男	16,161	8,710 (53.9)	7,451 (46.1)
	女	11,592	9,961 (85.9)	1,631 (14.1)
50歳代	男	15,188	7,511 (49.5)	7,677 (50.5)
	女	11,918	9,811 (82.3)	2,107 (17.7)
60歳以上	男	15,733	8,154 (51.8)	7,579 (48.2)
	女	12,783	10,624 (83.1)	2,159 (16.9)
合計	男	72,038	41,478 (57.6)	30,560 (42.4)
	女	50,982	43,827 (86.0)	7,155 (14.0)
	計	123,020	85,305 (69.3)	37,715 (30.7)

図 (2-6-25) 年齢別有所見率

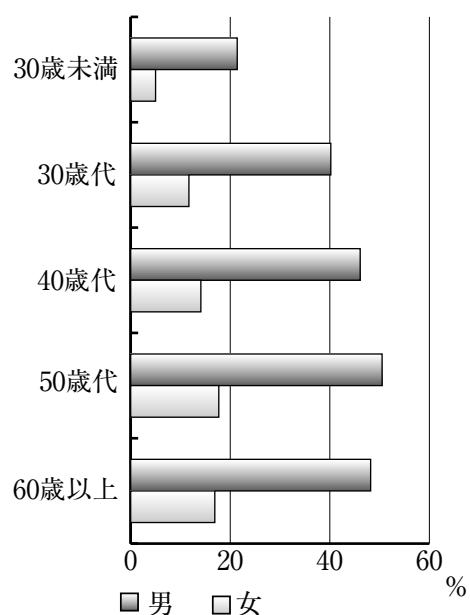
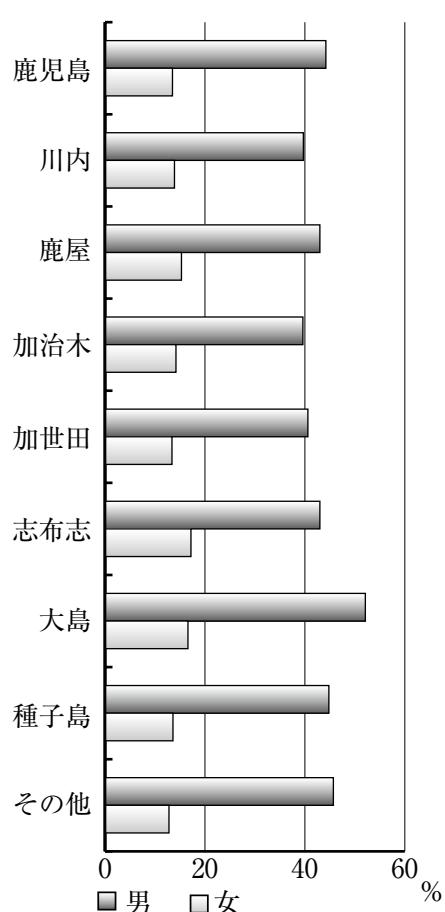


表 (2-6-25) 支部別集計 (腹囲検査)

支部	性別	受診者数	異常なし	経過観察
			人数 (%)	人数 (%)
鹿児島	男	25,257	14,098 (55.8)	11,159 (44.2)
	女	18,342	15,866 (86.5)	2,476 (13.5)
川内	男	14,892	8,981 (60.3)	5,911 (39.7)
	女	7,927	6,827 (86.1)	1,100 (13.9)
鹿屋	男	4,949	2,822 (57.0)	2,127 (43.0)
	女	3,466	2,936 (84.7)	530 (15.3)
加治木	男	14,762	8,917 (60.4)	5,845 (39.6)
	女	8,787	7,539 (85.8)	1,248 (14.2)
加世田	男	2,667	1,585 (59.4)	1,082 (40.6)
	女	1,834	1,589 (86.6)	245 (13.4)
志布志	男	2,803	1,599 (57.0)	1,204 (43.0)
	女	1,837	1,521 (82.8)	316 (17.2)
大島	男	2,042	979 (47.9)	1,063 (52.1)
	女	1,484	1,238 (83.4)	246 (16.6)
種子島	男	1,488	822 (55.2)	666 (44.8)
	女	611	528 (86.4)	83 (13.6)
その他	男	3,233	1,756 (54.3)	1,477 (45.7)
	女	6,701	5,842 (87.2)	859 (12.8)
	計	123,020	85,305 (69.3)	37,715 (30.7)

図 (2-6-26) 支部別集計

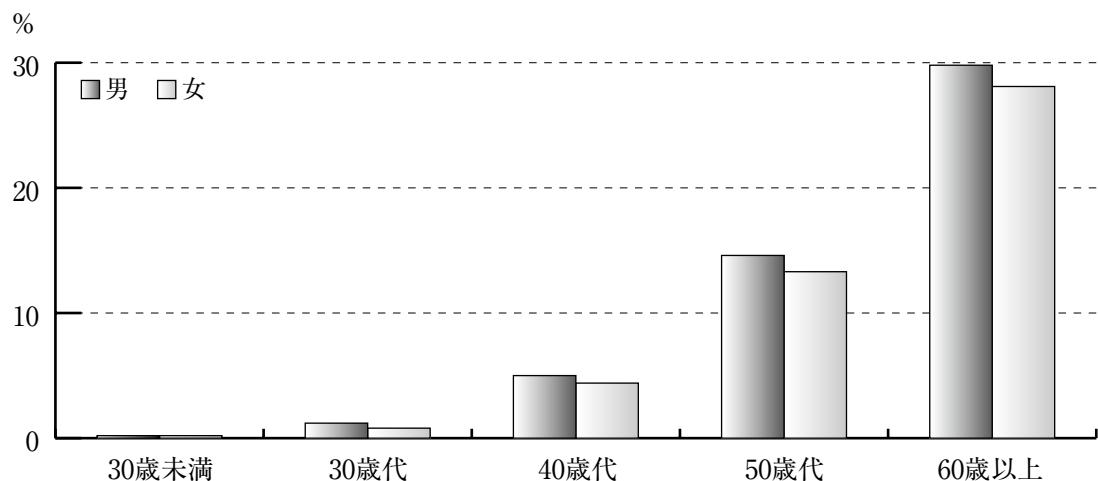


(12) 腎機能検査

表(2-6-26) 腎機能検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者			有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要精密	治療継続	総数	
30歳未満	男	9,063	8,615 (95.1)	11 (0.1)	419 (4.6)	17	1	18	0.2
	女	7,611	7,123 (93.6)	2 (0.0)	468 (6.1)	17	1	18	0.2
30歳代	男	13,020	12,197 (93.7)	55 (0.4)	612 (4.7)	139	17	156	1.2
	女	8,766	8,106 (92.5)	4 (0.0)	587 (6.7)	64	5	69	0.8
40歳代	男	16,190	14,782 (91.3)	78 (0.5)	523 (3.2)	769	38	807	5.0
	女	11,440	10,395 (90.9)	7 (0.1)	538 (4.7)	486	14	500	4.4
50歳代	男	14,967	12,285 (82.1)	122 (0.8)	379 (2.5)	2,107	74	2,181	14.6
	女	11,498	9,778 (85.0)	37 (0.3)	155 (1.3)	1,500	28	1,528	13.3
60歳以上	男	16,086	10,698 (66.5)	160 (1.0)	432 (2.7)	4,669	127	4,796	29.8
	女	12,925	9,102 (70.4)	70 (0.5)	121 (0.9)	3,585	47	3,632	28.1
合計	男	69,326	58,577 (84.5)	426 (0.6)	2,365 (3.4)	7,701	257	7,958	11.5
	女	52,240	44,504 (85.2)	120 (0.2)	1,869 (3.6)	5,652	95	5,747	11.0
	計	121,566	103,081 (84.8)	546 (0.4)	4,234 (3.5)	13,353	352	13,705	11.3

図(2-6-27) 年齢別有所見率

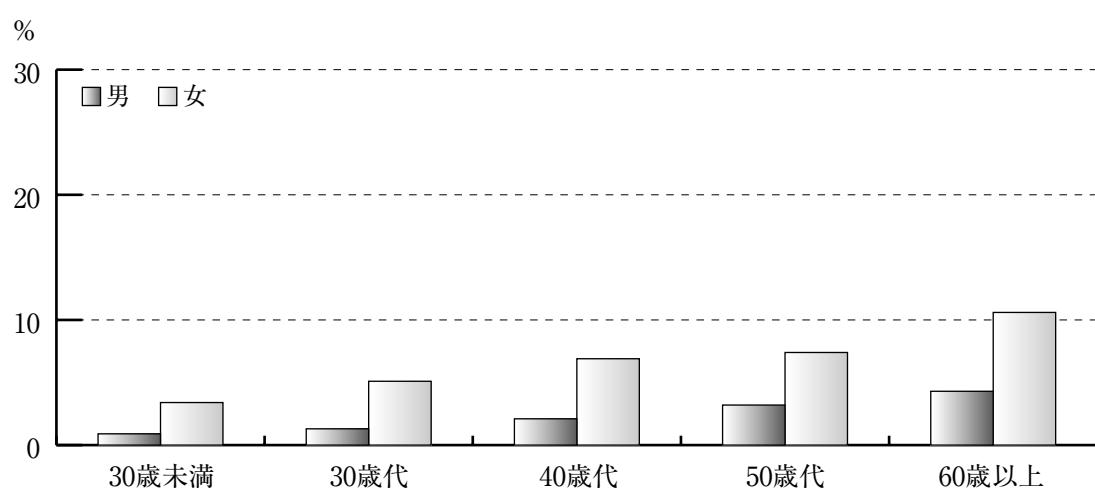


(13) 尿潜血検査

表(2-6-27) 尿潜血検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	経過観察	有所見者			有所見率(%)
			人数 (%)	人数 (%)	要再検	治療継続	総数	
30歳未満	男	13,447	13,160 (97.9)	168 (1.2)	119	0	119	0.9
	女	7,680	7,133 (92.9)	283 (3.7)	264	0	264	3.4
30歳代	男	15,005	14,444 (96.3)	361 (2.4)	200	0	200	1.3
	女	8,099	7,268 (89.7)	419 (5.2)	412	0	412	5.1
40歳代	男	16,668	15,748 (94.5)	567 (3.4)	353	0	353	2.1
	女	9,933	8,522 (85.8)	727 (7.3)	684	0	684	6.9
50歳代	男	15,588	14,417 (92.5)	674 (4.3)	497	0	497	3.2
	女	11,311	9,478 (83.8)	1,000 (8.8)	833	0	833	7.4
60歳以上	男	16,532	14,828 (89.7)	987 (6.0)	717	0	717	4.3
	女	12,712	9,979 (78.5)	1,382 (10.9)	1,351	0	1,351	10.6
合計	男	77,240	72,597 (94.0)	2,757 (3.6)	1,886	0	1,886	2.4
	女	49,735	42,380 (85.2)	3,811 (7.7)	3,544	0	3,544	7.1
	計	126,975	114,977 (90.6)	6,568 (5.2)	5,430	0	5,430	4.3

図(2-6-28) 年齢別有所見率

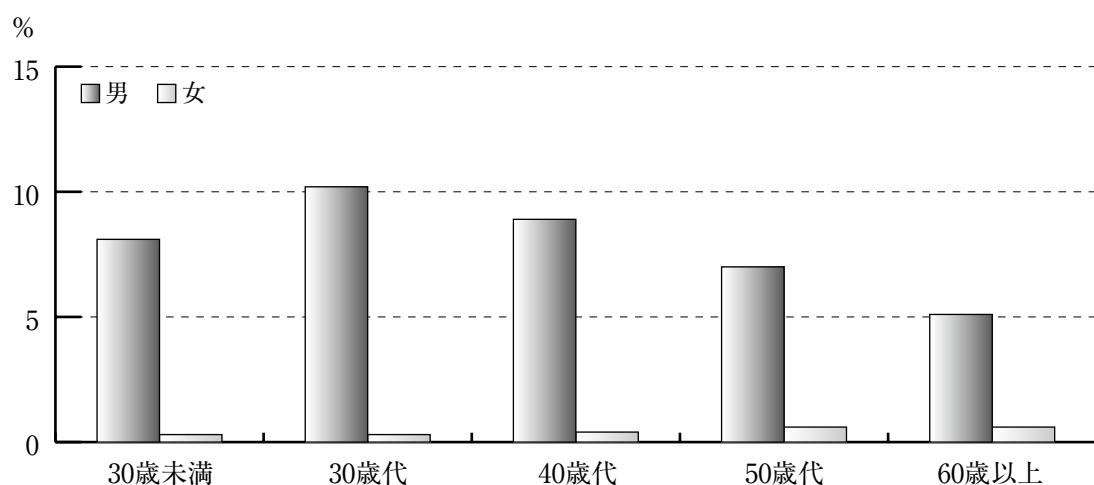


(14) 尿酸検査

表(2-6-28) 尿酸検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	経過観察	有所見者			有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	総数	
30歳未満	男	10,943	8,300 (75.8)	1,758 (16.1)	0	885	885	8.1
	女	7,919	7,708 (97.3)	184 (2.3)	0	27	27	0.3
30歳代	男	13,880	9,878 (71.2)	2,584 (18.6)	0	1,418	1,418	10.2
	女	8,840	8,546 (96.7)	266 (3.0)	0	28	28	0.3
40歳代	男	16,562	12,142 (73.3)	2,942 (17.8)	0	1,478	1,478	8.9
	女	11,611	11,226 (96.7)	338 (2.9)	0	47	47	0.4
50歳代	男	15,611	11,922 (76.4)	2,595 (16.6)	0	1,094	1,094	7.0
	女	11,819	11,364 (96.2)	380 (3.2)	0	75	75	0.6
60歳以上	男	16,559	13,112 (79.2)	2,599 (15.7)	0	848	848	5.1
	女	13,137	12,620 (96.1)	433 (3.3)	0	84	84	0.6
合計	男	73,555	55,354 (75.3)	12,478 (17.0)	0	5,723	5,723	7.8
	女	53,326	51,464 (96.5)	1,601 (3.0)	0	261	261	0.5
	計	126,881	106,818 (84.2)	14,079 (11.1)	0	5,984	5,984	4.7

図(2-6-29) 年齢別有所見率

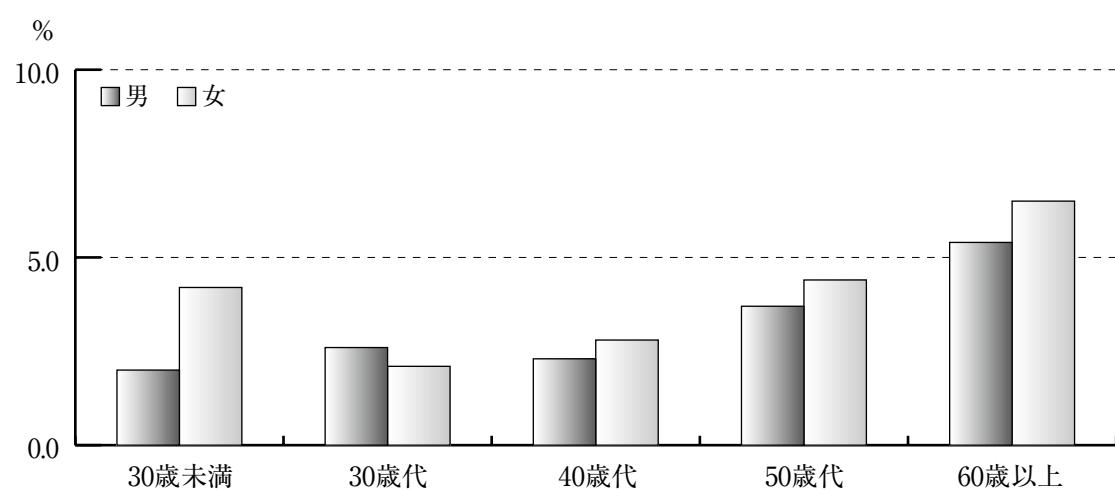


(15) 腎機能検査

表(2-6-29) 腎機能検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	経過観察	有所見者			有所見率 (%)
			人数 (%)	人数 (%)	要再検	要治療	総数	
30歳未満	男	1,353	1,254 (92.7)	72 (5.3)	27	0	27	2.0
	女	860	785 (91.3)	39 (4.5)	34	2	36	4.2
30歳代	男	2,918	2,633 (90.2)	209 (7.2)	74	2	76	2.6
	女	1,402	1,301 (92.8)	71 (5.1)	30	0	30	2.1
40歳代	男	4,520	4,093 (90.6)	321 (7.1)	104	2	106	2.3
	女	2,964	2,712 (91.5)	170 (5.7)	79	3	82	2.8
50歳代	男	4,745	4,239 (89.3)	330 (7.0)	166	10	176	3.7
	女	3,490	3,108 (89.1)	229 (6.6)	148	5	153	4.4
60歳以上	男	5,179	4,674 (90.2)	224 (4.3)	272	9	281	5.4
	女	4,368	3,884 (88.9)	202 (4.6)	268	14	282	6.5
合計	男	18,715	16,893 (90.3)	1,156 (6.2)	643	23	666	3.6
	女	13,084	11,790 (90.1)	711 (5.4)	559	24	583	4.5
	計	31,799	28,683 (90.2)	1,867 (5.9)	1,202	47	1,249	3.9

図(2-6-30) 年齢別有所見率

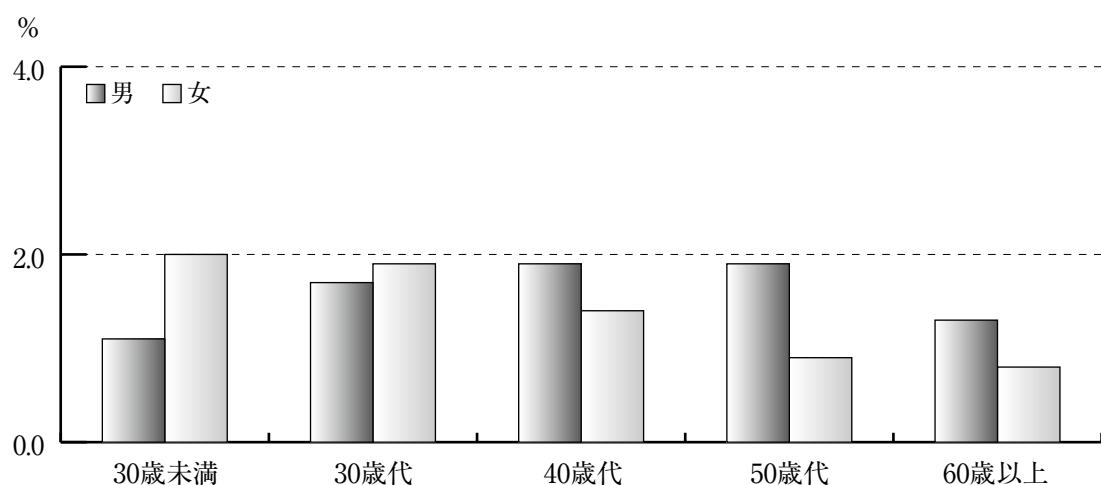


(16) 白血球数検査

表(2-6-30) 白血球数検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	総数	
30歳未満	男	10,949	9,906 (90.5)	850 (7.8)	68 (0.6)	122	3	0	0	1.1
	女	7,889	6,815 (86.4)	862 (10.9)	52 (0.7)	154	4	2	0	2.0
30歳代	男	13,797	12,266 (88.9)	1,186 (8.6)	108 (0.8)	231	4	2	0	1.7
	女	8,760	7,675 (87.6)	783 (8.9)	134 (1.5)	145	21	2	0	1.9
40歳代	男	16,452	14,422 (87.7)	1,512 (9.2)	201 (1.2)	306	9	2	0	1.9
	女	11,483	10,311 (89.8)	752 (6.5)	255 (2.2)	139	25	1	0	1.4
50歳代	男	15,520	13,620 (87.8)	1,404 (9.0)	194 (1.3)	290	9	3	0	1.9
	女	11,756	10,844 (92.2)	487 (4.1)	316 (2.7)	76	26	7	0	0.9
60歳以上	男	16,070	14,502 (90.2)	1,146 (7.1)	212 (1.3)	183	21	6	0	1.3
	女	12,457	11,613 (93.2)	460 (3.7)	287 (2.3)	60	29	8	0	0.8
合計	男	72,788	64,716 (88.9)	6,098 (8.4)	783 (1.1)	1,132	46	13	0	1.6
	女	52,345	47,258 (90.3)	3,344 (6.4)	1,044 (2.0)	574	105	20	0	1.3
	計	125,133	111,974 (89.5)	9,442 (7.5)	1,827 (1.5)	1,706	151	33	0	1.5

図(2-6-31) 年齢別有所見率

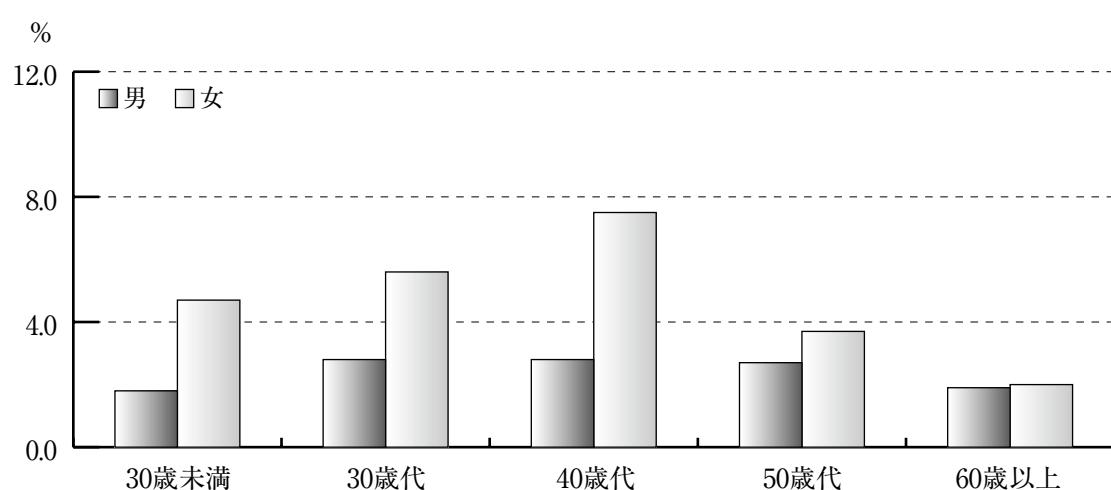


(17) 血小板数検査

表(2-6-31) 血小板数検査 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者			有所見率 (%)
			人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)	要再検	要治療	総数	
30歳未満	男	12,585	11,520 (91.5)	690 (5.5)	144 (1.1)	231	0	231	1.8
	女	8,119	6,891 (84.9)	764 (9.4)	80 (1.0)	382	2	384	4.7
30歳代	男	14,278	12,754 (89.3)	986 (6.9)	145 (1.0)	392	1	393	2.8
	女	8,733	7,235 (82.8)	925 (10.6)	84 (1.0)	488	1	489	5.6
40歳代	男	16,224	14,455 (89.1)	1,111 (6.8)	198 (1.2)	458	2	460	2.8
	女	11,341	9,084 (80.1)	1,268 (11.2)	139 (1.2)	847	3	850	7.5
50歳代	男	15,268	13,626 (89.2)	944 (6.2)	293 (1.9)	401	4	405	2.7
	女	11,557	10,050 (87.0)	865 (7.5)	212 (1.8)	430	0	430	3.7
60歳以上	男	15,889	14,340 (90.3)	563 (3.5)	681 (4.3)	299	6	305	1.9
	女	12,398	11,193 (90.3)	550 (4.4)	408 (3.3)	246	1	247	2.0
合計	男	74,244	66,695 (89.8)	4,294 (5.8)	1,461 (2.0)	1,781	13	1,794	2.4
	女	52,148	44,453 (85.2)	4,372 (8.4)	923 (1.8)	2,393	7	2,400	4.6
	計	126,392	111,148 (87.9)	8,666 (6.9)	2,384 (1.9)	4,174	20	4,194	3.3

図(2-6-32) 年齢別有所見率



7. 緊急連絡体制

当センターの緊急連絡は、下記基準に該当した方に結果報告を待たずに連絡し、直ちに医療機関を受診していただくよう促しています。対象項目は血液検査、心電図検査、血圧等で該当する項目の結果のみを報告しています。

表(2-7-1) 緊急連絡集計

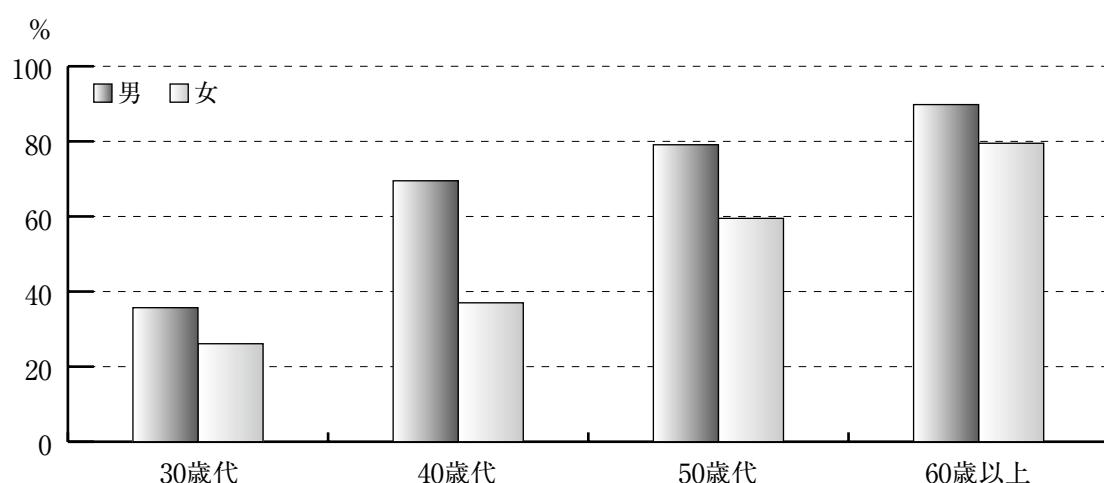
機能区分	検査項目	基 準 値	受診 総数	2024年度 (R6)			2020 年度 (R2)	2021 年度 (R3)	2022 年度 (R4)	2023 年度 (R5)
				男性	女性	計				
肝 機 能	G O T (AST)	200IU/ℓ 以上	132,887	43	14	57	52	51	64	46
	G P T (ALT)	200IU/ℓ 以上	132,887	149	31	180	169	176	157	152
	γ - G T	1000IU/ℓ 以上	132,887	26	1	27	47	38	34	35
脂 質	T G (中性脂肪)	1500mg/dl 以上	132,885	45	3	48	77	47	59	55
血 糖	GLU	300mg/dl 以上 50mg/dl 以下	132,769	128	36	164	159	141	144	142
血 糖	HbA1c	13.0 以上	125,409	36	3	39	34	30	19	17
貧 血 検 査	血色素量	男性 8.9g/ℓ 以下 女性 6.9g/ℓ 以下	130,586	25	24	49	77	82	85	73
白 血 球	WBC	1.8万個/ $\mu\ell$ 以上	125,133	11	6	17	28	28	27	26
血 小 板	PLT	3万個/ $\mu\ell$ 以下	126,392	10	3	13	7	14	7	12
腎 機 能	CRE (クレアチニン)	2.0mg/dl 以上 (医師の判断)	121,566	197	49	246	190	201	243	248
合 計 (重複あり)				670	170	840	840	808	839	806

8. 特定健康診査

表(2-8-1) 特定健診 年齢別有所見率

年齢	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見者				有所見率(%)
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	
30歳代	男	14	0 (0.0)	1 (7.1)	8 (57.1)	2	3	0	0	5 35.7
	女	23	4 (17.4)	2 (8.7)	11 (47.8)	2	4	0	0	6 26.1
40歳代	男	118	4 (3.4)	2 (1.7)	30 (25.4)	26	42	5	9	82 69.5
	女	757	98 (12.9)	45 (5.9)	334 (44.1)	123	125	3	29	280 37.0
50歳代	男	115	3 (2.6)	0 (0.0)	21 (18.3)	33	38	0	20	91 79.1
	女	674	40 (5.9)	8 (1.2)	225 (33.4)	175	144	4	78	401 59.5
60歳以上	男	952	6 (0.6)	4 (0.4)	87 (9.1)	112	351	6	386	855 89.8
	女	2,060	44 (2.1)	11 (0.5)	368 (17.9)	435	680	11	511	1,637 79.5
合計	男	1,199	13 (1.1)	7 (0.6)	146 (12.2)	173	434	11	415	1,033 86.2
	女	3,514	186 (5.3)	66 (1.9)	938 (26.7)	735	953	18	618	2,324 66.1
	計	4,713	199 (4.2)	73 (1.5)	1,084 (23.0)	908	1,387	29	1,033	3,357 71.2

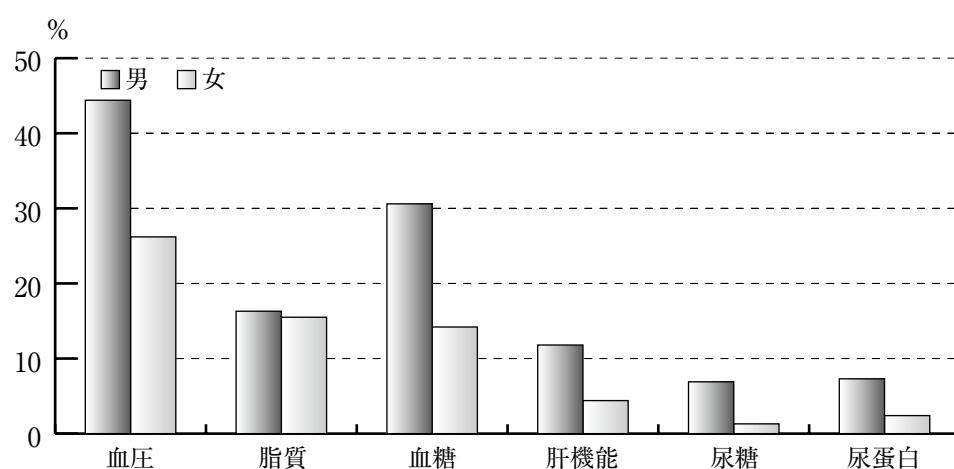
図(2-8-1) 年齢別有所見率



表(2-8-2)項目別集計

項目	性別	受診者数	異常なし	有所見健康	経過観察	有所見					
			人数(%)	人数(%)	人数(%)	要再検	要精密	要治療	治療継続	計	(%)
血圧	男	1,199	413 (34.4)	0 (0.0)	254 (21.2)	184	81	0	267	532	(44.4)
	女	3,514	2,006 (57.1)	0 (0.0)	588 (16.7)	403	131	0	386	920	(26.2)
	計	4,713	2,419 (51.3)	0 (0.0)	842 (17.9)	587	212	0	653	1,452	(30.8)
脂質	男	1,199	604 (50.4)	19 (1.6)	380 (31.7)	139	29	0	28	196	(16.3)
	女	3,514	1,944 (55.3)	86 (2.4)	938 (26.7)	486	20	0	40	546	(15.5)
	計	4,713	2,548 (54.1)	105 (2.2)	1,318 (28.0)	625	49	0	68	742	(15.7)
血糖	男	1,199	821 (68.5)	9 (0.8)	2 (0.2)	206	25	16	120	367	(30.6)
	女	3,514	2,991 (85.1)	16 (0.5)	9 (0.3)	335	30	14	119	498	(14.2)
	計	4,713	3,812 (80.9)	25 (0.5)	11 (0.2)	541	55	30	239	865	(18.4)
肝機能	男	1,199	827 (69.0)	56 (4.7)	175 (14.6)	34	104	2	1	141	(11.8)
	女	3,514	2,311 (65.8)	83 (2.4)	964 (27.4)	41	110	3	2	156	(4.4)
	計	4,713	3,138 (66.6)	139 (2.9)	1,139 (24.2)	75	214	5	3	297	(6.3)
腹囲	男	1,199	603 (50.3)		596 (49.7)						
	女	3,533	3,094 (87.6)		439 (12.4)						
	計	4,732	3,697 (78.1)		1,035 (21.9)						
尿糖	男	1,199	1,107 (92.3)	0 (0.0)	9 (0.8)	18	0	0	65	83	(6.9)
	女	3,514	3,461 (98.5)	0 (0.0)	9 (0.3)	6	0	0	38	44	(1.3)
	計	4,713	4,568 (96.9)	0 (0.0)	18 (0.4)	24	0	0	103	127	(2.7)
尿蛋白	男	1,199	842 (70.2)	270 (22.5)	0 (0.0)	79	0	0	8	87	(7.3)
	女	3,514	2,888 (82.2)	543 (15.5)	0 (0.0)	82	0	0	1	83	(2.4)
	計	4,713	3,730 (79.1)	813 (17.3)	0 (0.0)	161	0	0	9	170	(3.6)

図(2-8-2)項目別有所見率



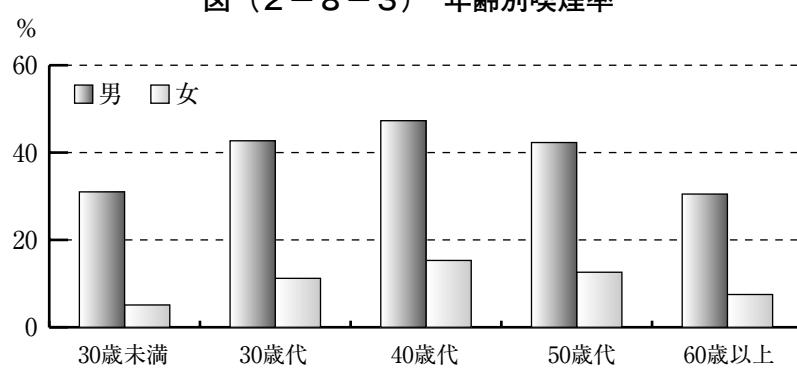
〈特定健康診査質問票集計結果〉

1、<タバコ>

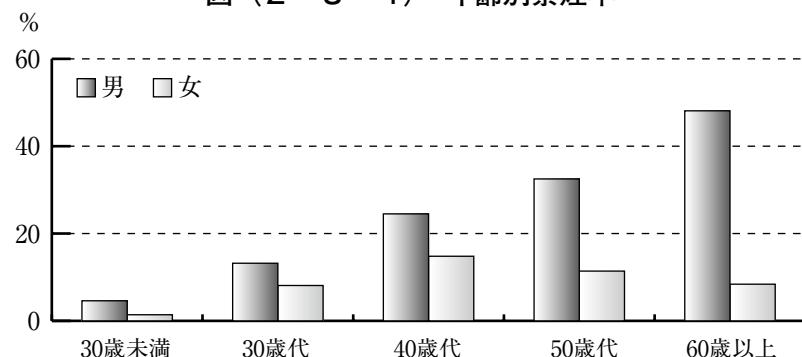
表(2-8-3) 年齢別喫煙率

年齢	性別	受診数	吸わない (%)	吸う (%)	やめた (%)
30歳未満	男	14,874	9,566 (64.3)	4,618 (31.0)	690 (4.6)
	女	9,811	9,173 (93.5)	503 (5.1)	135 (1.4)
30歳代	男	15,848	6,988 (44.1)	6,770 (42.7)	2,090 (13.2)
	女	9,565	7,718 (80.7)	1,074 (11.2)	773 (8.1)
40歳代	男	17,801	5,016 (28.2)	8,418 (47.3)	4,367 (24.5)
	女	12,760	8,925 (69.9)	1,952 (15.3)	1,883 (14.8)
50歳代	男	16,975	4,278 (25.2)	7,181 (42.3)	5,516 (32.5)
	女	13,071	9,935 (76.0)	1,643 (12.6)	1,493 (11.4)
60歳以上	男	17,276	3,698 (21.4)	5,264 (30.5)	8,314 (48.1)
	女	14,010	11,786 (84.1)	1,044 (7.5)	1,180 (8.4)
合計	男	82,774	29,546 (35.7)	32,251 (39.0)	20,977 (25.3)
	女	59,217	47,537 (80.3)	6,216 (10.5)	5,464 (9.2)
	計	141,991	77,083 (54.3)	38,467 (27.1)	26,441 (18.6)

図(2-8-3) 年齢別喫煙率



図(2-8-4) 年齢別禁煙率

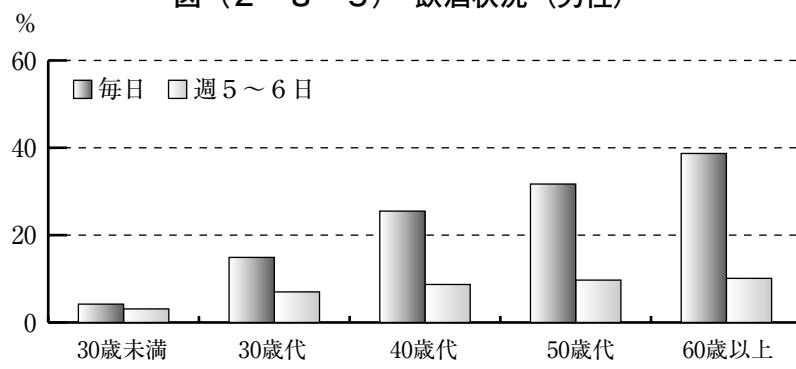


2、<お酒>

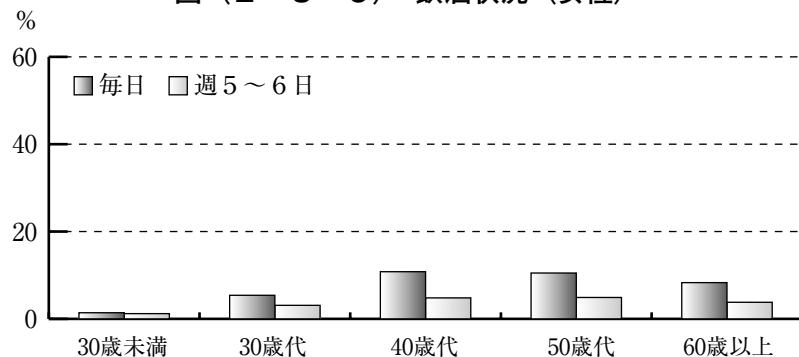
表(2-8-4) 年齢別飲酒状況

年齢	性別	受診数	毎日	週5～6日	週3～4日	週1～2日	月に1～3日	月に1日未満	やめた	飲まない(飲めない)
30歳未満	男	14,866	619 (4.2)	456 (3.1)	976 (6.6)	2,285(15.4)	3,179(21.4)	2,449(16.5)	151(1.0)	4,751(32.0)
	女	9,805	135 (1.4)	119 (1.2)	270 (2.8)	953 (9.7)	2,079(21.2)	1,789(18.2)	140(1.4)	4,320(44.1)
30歳代	男	15,777	2,350(14.9)	1,103 (7.0)	1,347(8.5)	2,233(14.2)	2,359(15.0)	2,207(14.0)	176(1.1)	4,002(25.4)
	女	9,544	518 (5.4)	294 (3.1)	502 (5.3)	1,054(11.0)	1,489(15.6)	1,564(16.4)	219(2.3)	3,904(40.9)
40歳代	男	17,604	4,497(25.5)	1,538 (8.7)	1,444(8.2)	1,931(11.0)	1,853(10.5)	1,706 (9.7)	328(1.9)	4,307(24.5)
	女	12,692	1,371(10.8)	607 (4.8)	764 (6.0)	1,320(10.4)	1,509(11.9)	1,678(13.2)	273(2.2)	5,170(40.7)
50歳代	男	16,627	5,274(31.7)	1,608 (9.7)	1,309 (7.9)	1,659(10.0)	1,356 (8.2)	1,167 (7.0)	422(2.5)	3,832(23.0)
	女	12,932	1,355(10.5)	636 (4.9)	713 (5.5)	1,276 (9.9)	1,417(11.0)	1,441(11.1)	239(1.8)	5,855(45.3)
60歳以上	男	17,027	6,592(38.7)	1,712(10.1)	1,294(7.6)	1,240 (7.3)	1,005 (5.9)	775 (4.6)	760(4.5)	3,649(21.4)
	女	13,943	1,151 (8.3)	527 (3.8)	679 (4.9)	991 (7.1)	1,105 (7.9)	1,075 (7.7)	273(2.0)	8,142(58.4)
合計	男	81,901	19,332(23.6)	6,417 (7.8)	6,370 (7.8)	9,348(11.4)	9,752(11.9)	8,304(10.1)	1,837(2.2)	20,541(25.1)
	女	58,916	4,530 (7.7)	2,183 (3.7)	2,928 (5.0)	5,594 (9.5)	7,599(12.9)	7,547(12.8)	1,144(1.9)	27,391(46.5)
	計	140,817	23,862(16.9)	8,600 (6.1)	9,298 (6.6)	14,942(10.6)	17,351(12.3)	15,851(11.3)	2,981(2.1)	47,932(34.0)

図(2-8-5) 飲酒状況(男性)



図(2-8-6) 飲酒状況(女性)

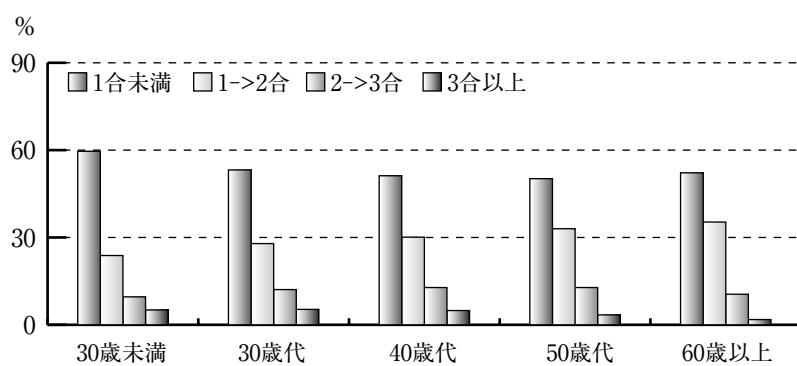


3、<酒量>

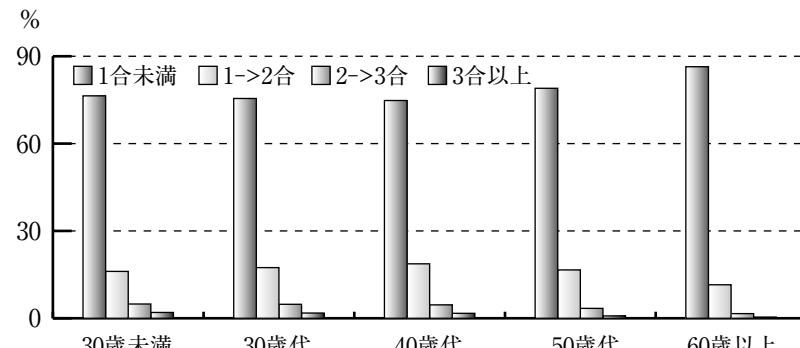
表(2-8-5) 年齢別飲酒量

年齢	性別	受診数	1合未満	1->2合	2->3合	3合以上
30歳未満	男	14,864	8,864 (59.6)	3,533 (23.8)	1,423 (9.6)	760 (5.1)
	女	9,805	7,490 (76.4)	1,577 (16.1)	481 (4.9)	195 (2.0)
30歳代	男	15,778	8,398 (53.2)	4,395 (27.9)	1,917 (12.1)	832 (5.3)
	女	9,544	7,208 (75.5)	1,659 (17.4)	457 (4.8)	173 (1.8)
40歳代	男	17,604	9,008 (51.2)	5,302 (30.1)	2,254 (12.8)	868 (4.9)
	女	12,686	9,483 (74.8)	2,372 (18.7)	583 (4.6)	215 (1.7)
50歳代	男	16,627	8,349 (50.2)	5,490 (33.0)	2,132 (12.8)	558 (3.4)
	女	12,933	10,218 (79.0)	2,149 (16.6)	445 (3.4)	105 (0.8)
60歳以上	男	17,016	8,878 (52.2)	6,011 (35.3)	1,787 (10.5)	312 (1.8)
	女	13,914	12,024 (86.4)	1,606 (11.5)	220 (1.6)	56 (0.4)
合計	男	81,889	43,497 (53.1)	24,731 (30.2)	9,513 (11.6)	3,330 (4.1)
	女	58,882	46,423 (78.8)	9,363 (15.9)	2,186 (3.7)	744 (1.3)
	計	140,771	89,920 (63.9)	34,094 (24.2)	11,699 (8.3)	4,074 (2.9)

図(2-8-7) 飲酒状況(酒量:男性)



図(2-8-8) 飲酒状況(酒量:女性)

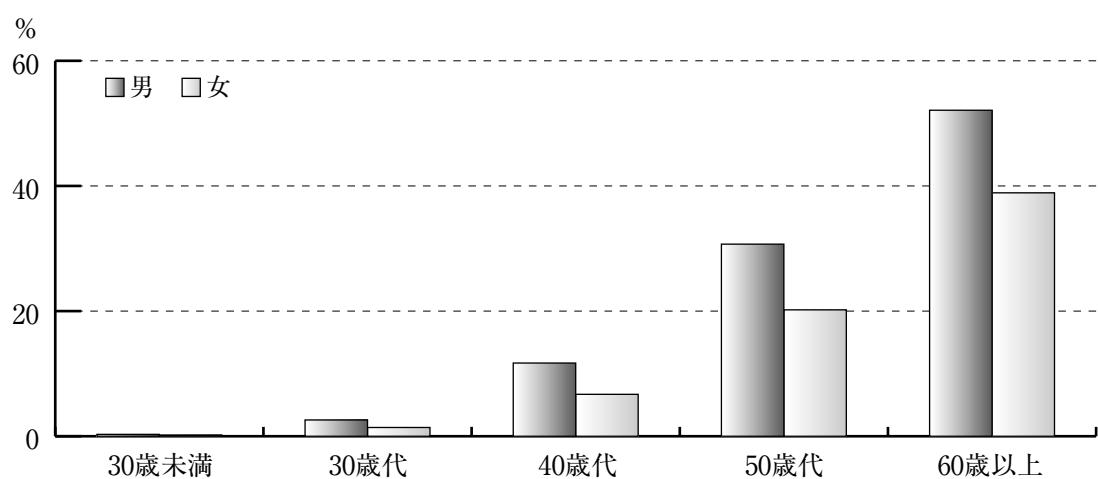


4、<血圧の薬を飲んでいる>

表(2-8-6) 年齢別血圧薬服薬状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,866	39 (0.3)	14,827 (99.7)
	女	9,806	19 (0.2)	9,787 (99.8)
30歳代	男	15,777	404 (2.6)	15,373 (97.4)
	女	9,544	138 (1.4)	9,406 (98.6)
40歳代	男	17,519	2,046 (11.7)	15,473 (88.3)
	女	12,504	838 (6.7)	11,666 (93.3)
50歳代	男	16,549	5,078 (30.7)	11,471 (69.3)
	女	12,724	2,566 (20.2)	10,158 (79.8)
60歳以上	男	16,991	8,858 (52.1)	8,133 (47.9)
	女	13,809	5,372 (38.9)	8,437 (61.1)
合計	男	81,702	16,425 (20.1)	65,277 (79.9)
	女	58,387	8,933 (15.3)	49,454 (84.7)
	計	140,089	25,358 (18.1)	114,731 (81.9)

図(2-8-9) 血圧の薬を服薬をしている人の割合

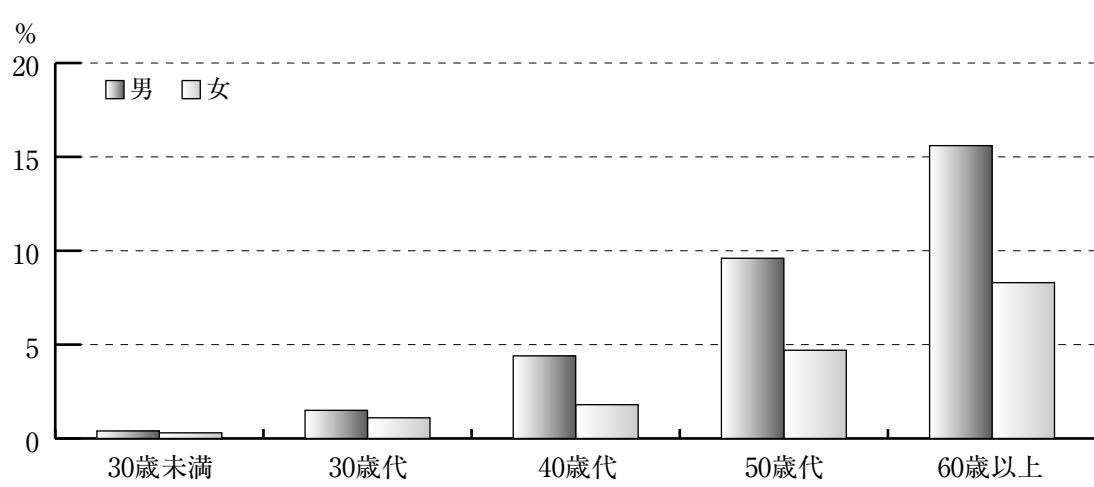


5. <糖尿病の薬を飲んでいる>

表(2-8-7) 年齢別糖尿病薬服薬状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,866	55 (0.4)	14,811 (99.6)
	女	9,806	27 (0.3)	9,779 (99.7)
30歳代	男	15,777	242 (1.5)	15,535 (98.5)
	女	9,544	106 (1.1)	9,438 (98.9)
40歳代	男	17,520	768 (4.4)	16,752 (95.6)
	女	12,504	225 (1.8)	12,279 (98.2)
50歳代	男	16,550	1,594 (9.6)	14,956 (90.4)
	女	12,724	601 (4.7)	12,123 (95.3)
60歳以上	男	16,991	2,651 (15.6)	14,340 (84.4)
	女	13,808	1,142 (8.3)	12,666 (91.7)
合計	男	81,704	5,310 (6.5)	76,394 (93.5)
	女	58,386	2,101 (3.6)	56,285 (96.4)
	計	140,090	7,411 (5.3)	132,679 (94.7)

図(2-8-10) 糖尿病の薬を服薬

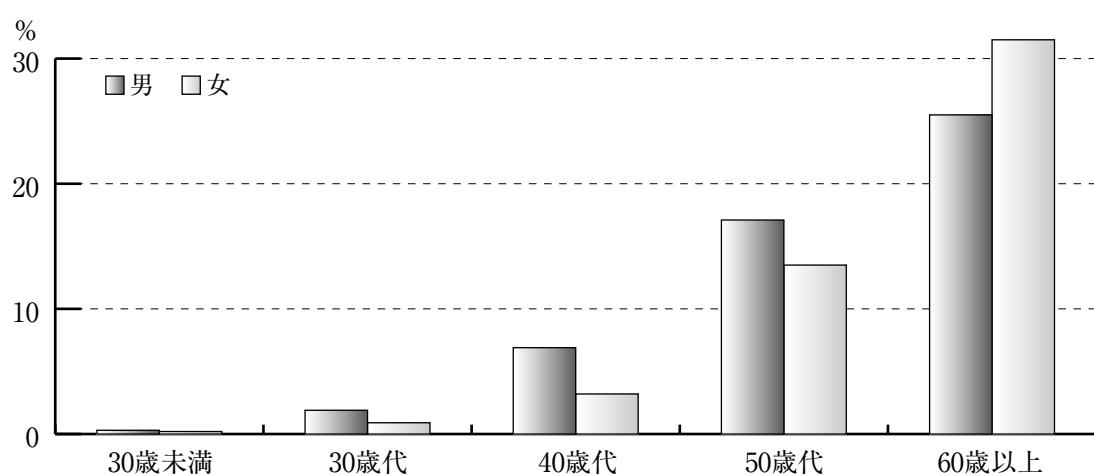


6. <脂質の薬を飲んでいる>

表(2-8-8) 年齢別脂質薬服薬状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,866	41 (0.3)	14,825 (99.7)
	女	9,806	15 (0.2)	9,791 (99.8)
30歳代	男	15,776	302 (1.9)	15,474 (98.1)
	女	9,544	85 (0.9)	9,459 (99.1)
40歳代	男	17,519	1,203 (6.9)	16,316 (93.1)
	女	12,503	404 (3.2)	12,099 (96.8)
50歳代	男	16,549	2,830 (17.1)	13,719 (82.9)
	女	12,723	1,718 (13.5)	11,005 (86.5)
60歳以上	男	16,991	4,335 (25.5)	12,656 (74.5)
	女	13,807	4,346 (31.5)	9,461 (68.5)
合計	男	81,701	8,711 (10.7)	72,990 (89.3)
	女	58,383	6,568 (11.2)	51,815 (88.8)
	計	140,084	15,279 (10.9)	124,805 (89.1)

図(2-8-11) 脂質の薬を服薬

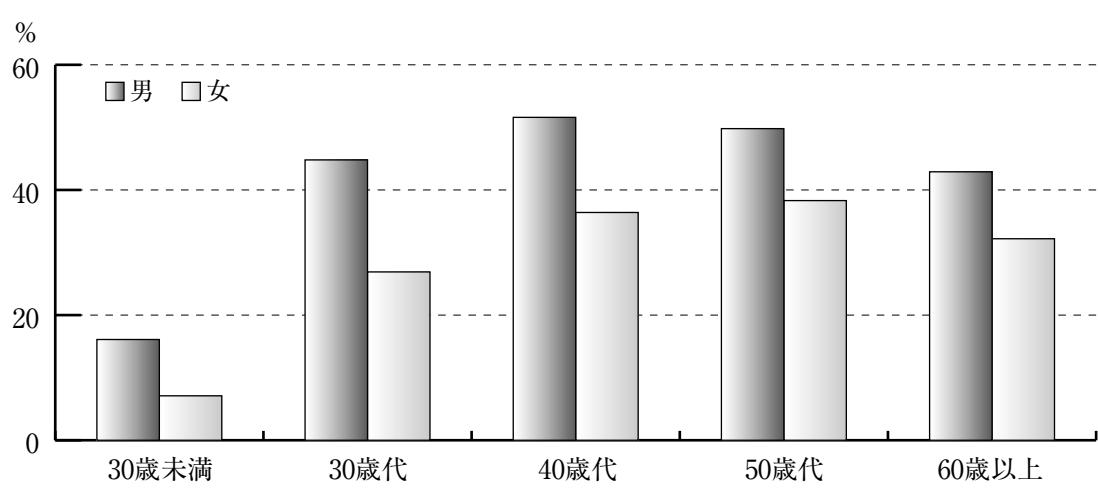


7、<20才からの10kg以上増加>

表(2-8-9) 年齢別体重増加状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,849	2,396 (16.1)	12,453 (83.9)
	女	9,794	694 (7.1)	9,100 (92.9)
30歳代	男	15,777	7,065 (44.8)	8,712 (55.2)
	女	9,544	2,567 (26.9)	6,977 (73.1)
40歳代	男	17,520	9,037 (51.6)	8,483 (48.4)
	女	12,501	4,551 (36.4)	7,950 (63.6)
50歳代	男	16,549	8,238 (49.8)	8,311 (50.2)
	女	12,722	4,870 (38.3)	7,852 (61.7)
60歳以上	男	16,986	7,294 (42.9)	9,692 (57.1)
	女	13,792	4,440 (32.2)	9,352 (67.8)
合計	男	81,681	34,030 (41.7)	47,651 (58.3)
	女	58,353	17,122 (29.3)	41,231 (70.7)
	計	140,034	51,152 (36.5)	88,882 (63.5)

図(2-8-12) 20才から10kg以上増加

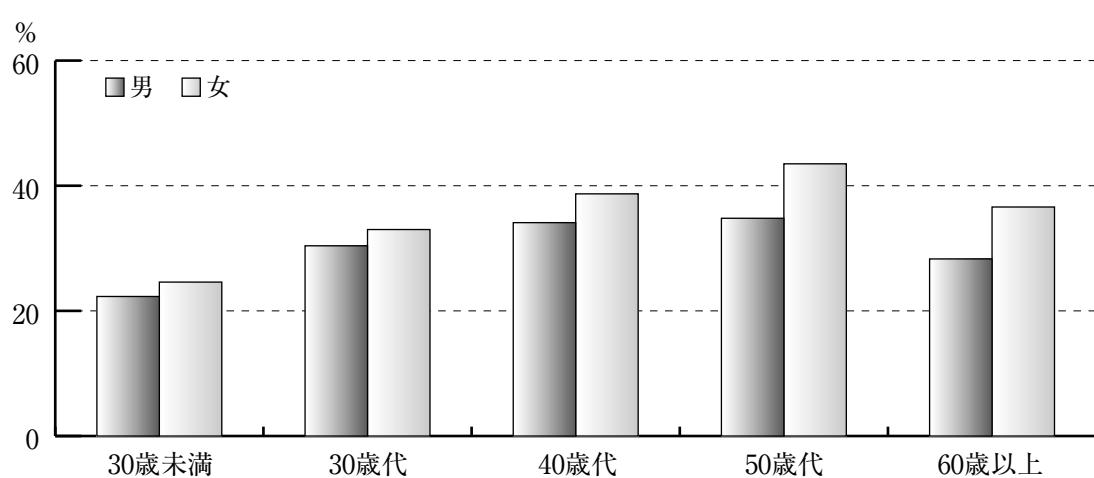


8、<睡眠で休養がとれる>

表(2-8-10) 年齢別睡眠状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,865	11,557 (77.7)	3,308 (22.3)
	女	9,806	7,393 (75.4)	2,413 (24.6)
30歳代	男	15,777	10,978 (69.6)	4,799 (30.4)
	女	9,544	6,391 (67.0)	3,153 (33.0)
40歳代	男	17,519	11,553 (65.9)	5,966 (34.1)
	女	12,502	7,664 (61.3)	4,838 (38.7)
50歳代	男	16,549	10,797 (65.2)	5,752 (34.8)
	女	12,724	7,188 (56.5)	5,536 (43.5)
60歳以上	男	16,988	12,180 (71.7)	4,808 (28.3)
	女	13,810	8,759 (63.4)	5,051 (36.6)
合計	男	81,698	57,065 (69.8)	24,633 (30.2)
	女	58,386	37,395 (64.0)	20,991 (36.0)
	計	140,084	94,460 (67.4)	45,624 (32.6)

図(2-8-13) 睡眠で休養が取れていない割合

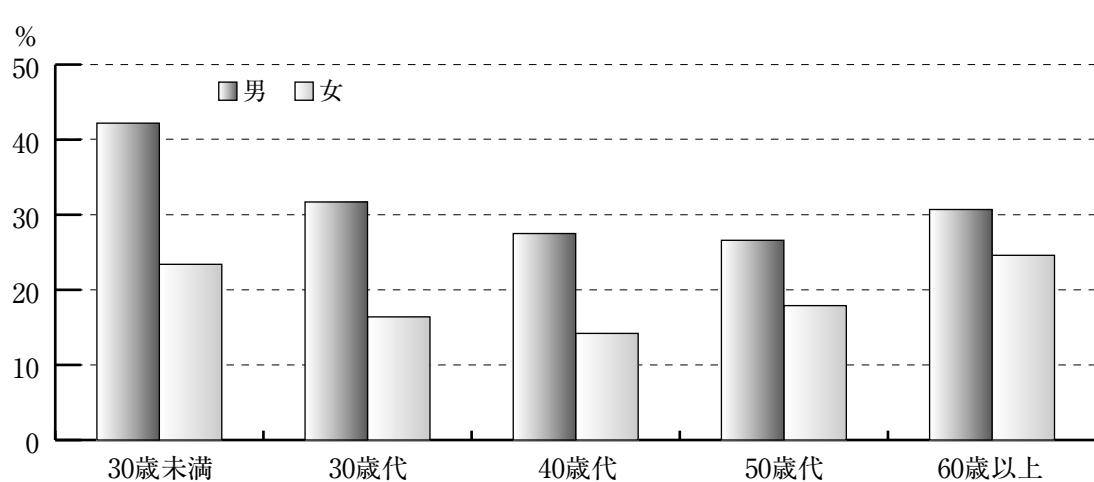


9、<週2回以上の運動>

表(2-8-11) 年齢別週2回以上の運動実施状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,866	6,275 (42.2)	8,591 (57.8)
	女	9,806	2,294 (23.4)	7,512 (76.6)
30歳代	男	15,777	5,000 (31.7)	10,777 (68.3)
	女	9,544	1,564 (16.4)	7,980 (83.6)
40歳代	男	17,518	4,818 (27.5)	12,700 (72.5)
	女	12,501	1,778 (14.2)	10,723 (85.8)
50歳代	男	16,549	4,397 (26.6)	12,152 (73.4)
	女	12,724	2,279 (17.9)	10,445 (82.1)
60歳以上	男	16,990	5,216 (30.7)	11,774 (69.3)
	女	13,810	3,391 (24.6)	10,419 (75.4)
合計	男	81,700	25,706 (31.5)	55,994 (68.5)
	女	58,385	11,306 (19.4)	47,079 (80.6)
	計	140,085	37,012 (26.4)	103,073 (73.6)

図(2-8-14) 週2回以上の運動をしている人の割合

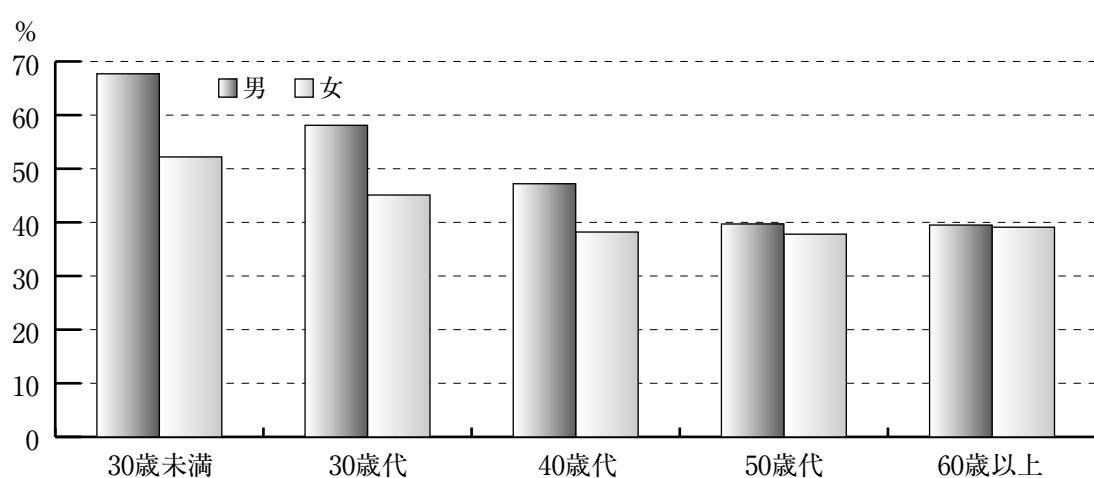


10、<毎日1時間以上歩く>

表(2-8-12) 年齢別1時間以上の運動実施状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,866	10,059 (67.7)	4,807 (32.3)
	女	9,806	5,117 (52.2)	4,689 (47.8)
30歳代	男	15,777	9,166 (58.1)	6,611 (41.9)
	女	9,544	4,304 (45.1)	5,240 (54.9)
40歳代	男	17,519	8,273 (47.2)	9,246 (52.8)
	女	12,502	4,775 (38.2)	7,727 (61.8)
50歳代	男	16,549	6,573 (39.7)	9,976 (60.3)
	女	12,724	4,812 (37.8)	7,912 (62.2)
60歳以上	男	16,990	6,713 (39.5)	10,277 (60.5)
	女	13,810	5,400 (39.1)	8,410 (60.9)
合計	男	81,701	40,784 (49.9)	40,917 (50.1)
	女	58,386	24,408 (41.8)	33,978 (58.2)
	計	140,087	65,192 (46.5)	74,895 (53.5)

図(2-8-15) 毎日1時間以上歩く人の割合

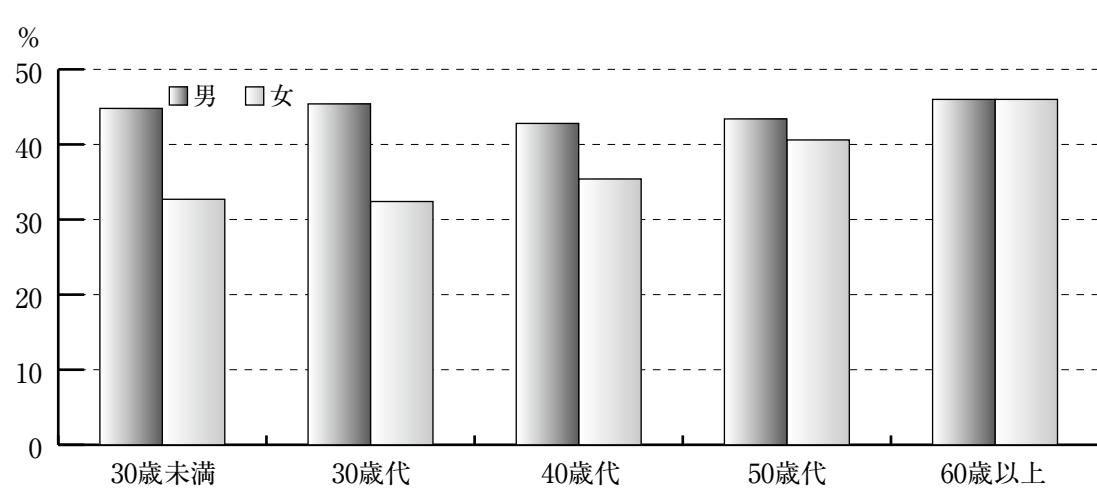


11、<同年代同性より速く歩く>

表(2-8-13) 年齢別歩速状況

年齢	性別	受診数	速い(%)	普通(%)
30歳未満	男	14,866	6,655 (44.8)	8,211 (55.2)
	女	9,806	3,208 (32.7)	6,598 (67.3)
30歳代	男	15,777	7,164 (45.4)	8,613 (54.6)
	女	9,544	3,091 (32.4)	6,453 (67.6)
40歳代	男	17,519	7,500 (42.8)	10,019 (57.2)
	女	12,502	4,428 (35.4)	8,074 (64.6)
50歳代	男	16,549	7,184 (43.4)	9,365 (56.6)
	女	12,724	5,162 (40.6)	7,562 (59.4)
60歳以上	男	16,990	7,818 (46.0)	9,172 (54.0)
	女	13,809	6,357 (46.0)	7,452 (54.0)
合計	男	81,701	36,321 (44.5)	45,380 (55.5)
	女	58,385	22,246 (38.1)	36,139 (61.9)
	計	140,086	58,567 (41.8)	81,519 (58.2)

図(2-8-16) 同年代同性より早く歩く人の割合

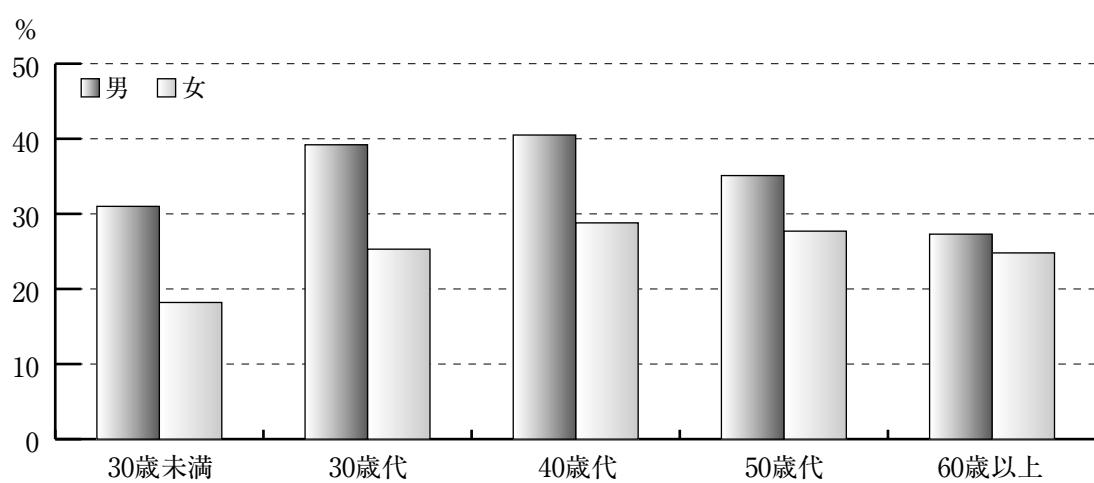


12、<早食いである>

表（2－8－14）年齢別早食い状況

年齢	性別	受診数	速い (%)	普通 (%)	遅い (%)
30歳未満	男	14,864	4,607 (31.0)	8,993 (60.5)	1,264 (8.5)
	女	9,806	1,789 (18.2)	6,433 (65.6)	1,584 (16.2)
30歳代	男	15,777	6,179 (39.2)	8,594 (54.5)	1,004 (6.4)
	女	9,544	2,416 (25.3)	5,968 (62.5)	1,160 (12.2)
40歳代	男	17,519	7,094 (40.5)	9,561 (54.6)	864 (4.9)
	女	12,503	3,603 (28.8)	7,715 (61.7)	1,185 (9.5)
50歳代	男	16,549	5,804 (35.1)	9,948 (60.1)	797 (4.8)
	女	12,726	3,528 (27.7)	8,164 (64.2)	1,034 (8.1)
60歳以上	男	16,990	4,631 (27.3)	11,242 (66.2)	1,117 (6.6)
	女	13,809	3,430 (24.8)	9,424 (68.2)	955 (6.9)
合計	男	81,699	28,315 (34.7)	48,338 (59.2)	5,046 (6.2)
	女	58,388	14,766 (25.3)	37,704 (64.6)	5,918 (10.1)
	計	140,087	43,081 (30.8)	86,042 (61.4)	10,964 (7.8)

図（2－8－17）早食いであると答えた人の割合

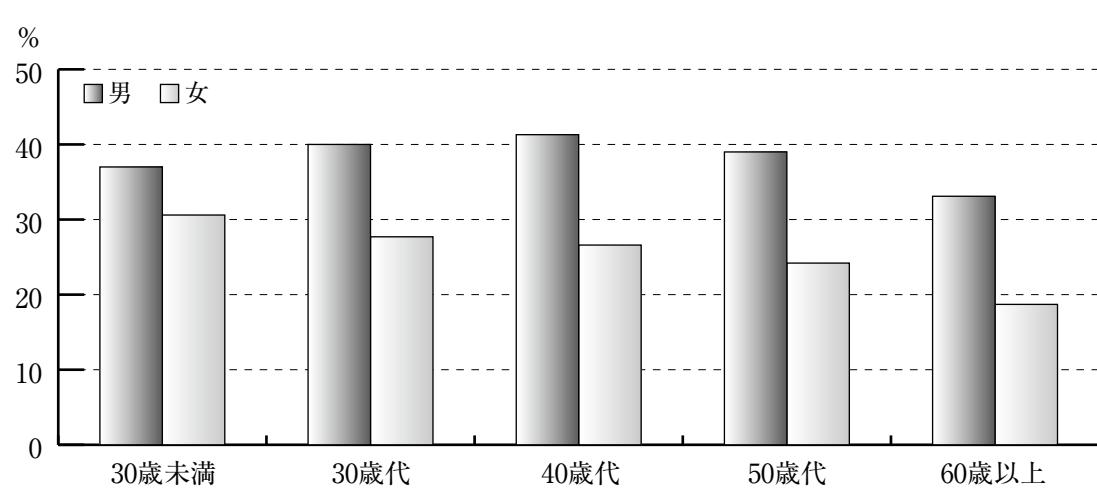


13、<就寝前に食事をとる>

表(2-8-15) 年齢別就寝前摂食状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,863	5,496 (37.0)	9,367 (63.0)
	女	9,805	3,005 (30.6)	6,800 (69.4)
30歳代	男	15,775	6,312 (40.0)	9,463 (60.0)
	女	9,543	2,640 (27.7)	6,903 (72.3)
40歳代	男	17,517	7,227 (41.3)	10,290 (58.7)
	女	12,498	3,326 (26.6)	9,172 (73.4)
50歳代	男	16,548	6,450 (39.0)	10,098 (61.0)
	女	12,723	3,076 (24.2)	9,647 (75.8)
60歳以上	男	16,989	5,622 (33.1)	11,367 (66.9)
	女	13,803	2,578 (18.7)	11,225 (81.3)
合計	男	81,692	31,107 (38.1)	50,585 (61.9)
	女	58,372	14,625 (25.1)	43,747 (74.9)
	計	140,064	45,732 (32.7)	94,332 (67.3)

図(2-8-18) 就寝前に食事をとると答えた人の割合

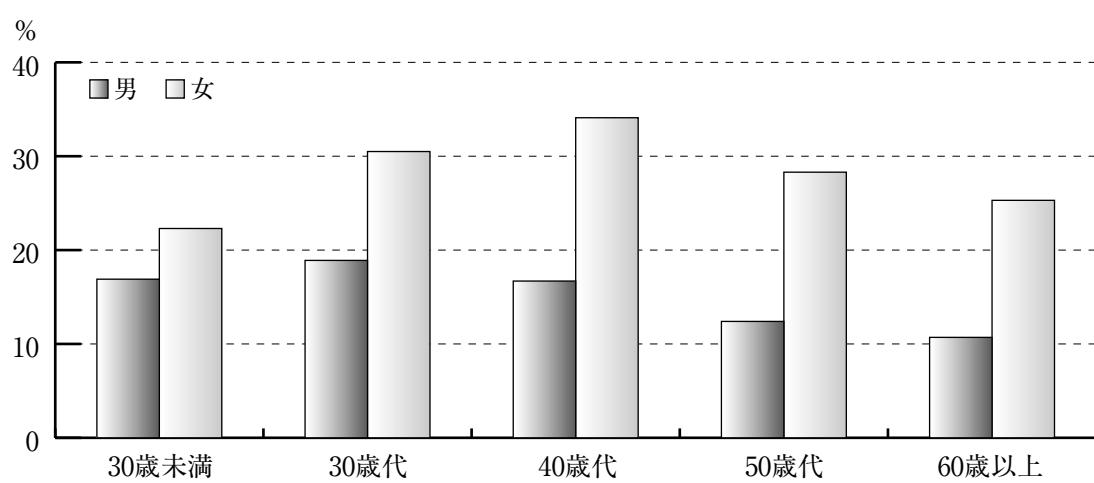


14. <夜食・間食をとる>

表(2-8-16) 年齢別夜間・間食摂取状況

年齢	性別	受診数	毎日 (%)	時々 (%)	ほとんど摂取しない (%)
30歳未満	男	14,864	2,507 (16.9)	10,059 (67.7)	2,298 (15.5)
	女	9,805	2,183 (22.3)	6,615 (67.5)	1,007 (10.3)
30歳代	男	15,777	2,988 (18.9)	9,804 (62.1)	2,985 (18.9)
	女	9,542	2,907 (30.5)	5,607 (58.8)	1,028 (10.8)
40歳代	男	17,519	2,932 (16.7)	10,328 (59.0)	4,259 (24.3)
	女	12,503	4,260 (34.1)	6,788 (54.3)	1,455 (11.6)
50歳代	男	16,549	2,054 (12.4)	9,293 (56.2)	5,202 (31.4)
	女	12,725	3,606 (28.3)	7,437 (58.4)	1,682 (13.2)
60歳以上	男	16,989	1,810 (10.7)	9,213 (54.2)	5,966 (35.1)
	女	13,810	3,488 (25.3)	8,406 (60.9)	1,916 (13.9)
合計	男	81,698	12,291 (15.0)	48,697 (59.6)	20,710 (25.3)
	女	58,385	16,444 (28.2)	34,853 (59.7)	7,088 (12.1)
	計	140,083	28,735 (20.5)	83,550 (59.6)	27,798 (19.8)

図(2-8-19) 夜間・間食をとる人(毎日)の割合

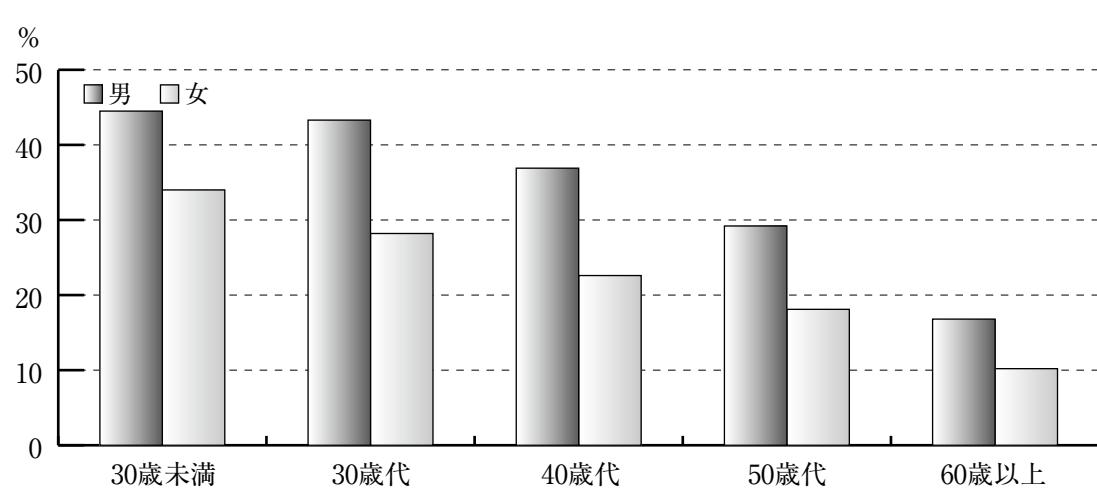


15、<朝食を抜くことが多い>

表（2-8-17）年齢別朝食非摂取状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,865	6,622 (44.5)	8,243 (55.5)
	女	9,805	3,337 (34.0)	6,468 (66.0)
30歳代	男	15,776	6,834 (43.3)	8,942 (56.7)
	女	9,544	2,688 (28.2)	6,856 (71.8)
40歳代	男	17,516	6,469 (36.9)	11,047 (63.1)
	女	12,502	2,824 (22.6)	9,678 (77.4)
50歳代	男	16,545	4,824 (29.2)	11,721 (70.8)
	女	12,724	2,302 (18.1)	10,422 (81.9)
60歳以上	男	16,989	2,860 (16.8)	14,129 (83.2)
	女	13,803	1,408 (10.2)	12,395 (89.8)
合計	男	81,691	27,609 (33.8)	54,082 (66.2)
	女	58,378	12,559 (21.5)	45,819 (78.5)
	計	140,069	40,168 (28.7)	99,901 (71.3)

図（2-8-20）朝食を抜くことが多い人の割合

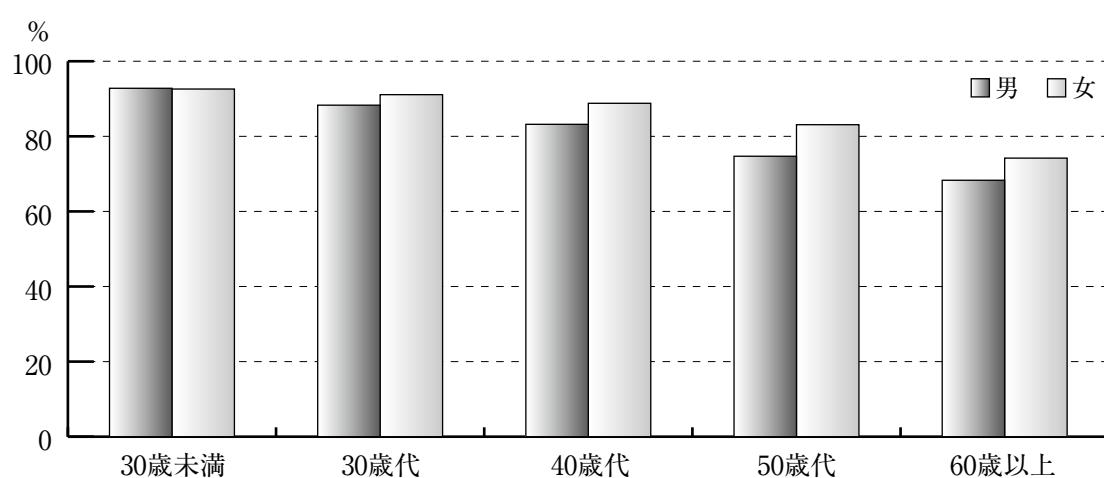


16、<食事を噛んで食べる>

表(2-8-18) 年齢別食事を噛んで食べる状況

年齢	性別	受診者数	何でも噛んで食べことができる(%)	噛みにくいことがある(%)	ほとんど噛めない(%)
30歳未満	男	14,865	13,798 (92.8)	1,029 (6.9)	38 (0.3)
	女	9,806	9,083 (92.6)	706 (7.2)	17 (0.2)
30歳代	男	15,777	13,930 (88.3)	1,800 (11.4)	47 (0.3)
	女	9,544	8,692 (91.1)	836 (8.8)	16 (0.2)
40歳代	男	17,518	14,583 (83.2)	2,854 (16.3)	81 (0.5)
	女	12,502	11,104 (88.8)	1,374 (11.0)	24 (0.2)
50歳代	男	16,549	12,362 (74.7)	4,013 (24.2)	174 (1.1)
	女	12,724	10,576 (83.1)	2,103 (16.5)	45 (0.4)
60歳以上	男	16,990	11,599 (68.3)	5,078 (29.9)	313 (1.8)
	女	13,810	10,246 (74.2)	3,475 (25.2)	89 (0.6)
合計	男	81,699	66,272 (81.1)	14,774 (18.1)	653 (0.8)
	女	58,386	49,701 (85.1)	8,494 (14.5)	191 (0.3)
	計	140,085	115,973 (82.8)	23,268 (16.6)	844 (0.6)

図(2-8-21) 食事を噛んで食べることができる人の割合

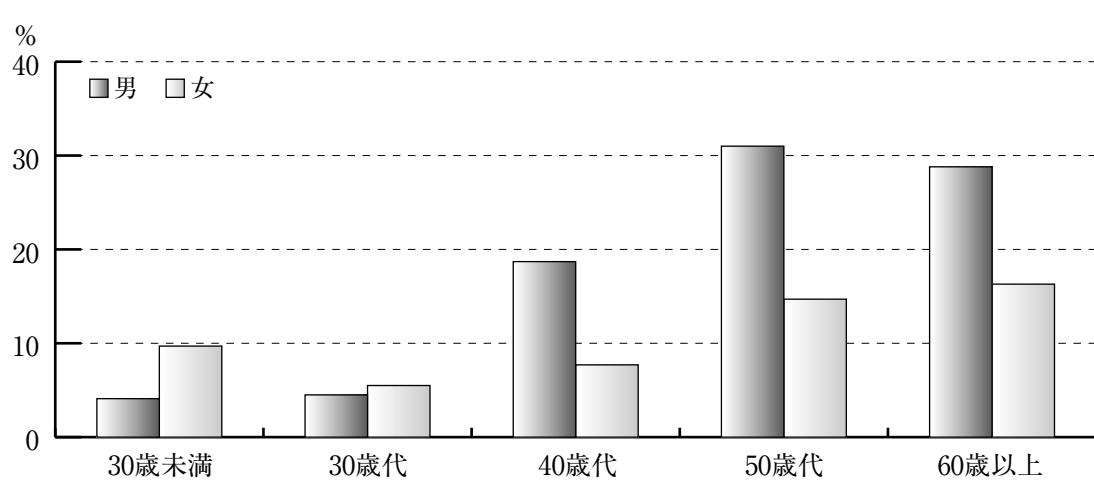


17、<保健指導を希望>

表(2-8-19) 年齢別保健指導希望者状況

年齢	性別	受診数	はい (%)	いいえ (%)
30歳未満	男	14,866	610 (4.1)	14,256 (95.9)
	女	9,806	952 (9.7)	8,854 (90.3)
30歳代	男	15,777	707 (4.5)	15,070 (95.5)
	女	9,544	523 (5.5)	9,021 (94.5)
40歳代	男	17,518	3,280 (18.7)	14,238 (81.3)
	女	12,502	964 (7.7)	11,538 (92.3)
50歳代	男	16,548	5,138 (31.0)	11,410 (69.0)
	女	12,724	1,865 (14.7)	10,859 (85.3)
60歳以上	男	16,988	4,887 (28.8)	12,101 (71.2)
	女	13,806	2,245 (16.3)	11,561 (83.7)
合計	男	81,697	14,622 (17.9)	67,075 (82.1)
	女	58,382	6,549 (11.2)	51,833 (88.8)
	計	140,079	21,171 (15.1)	118,908 (84.9)

図(2-8-22) 保健指導を希望する人の割合

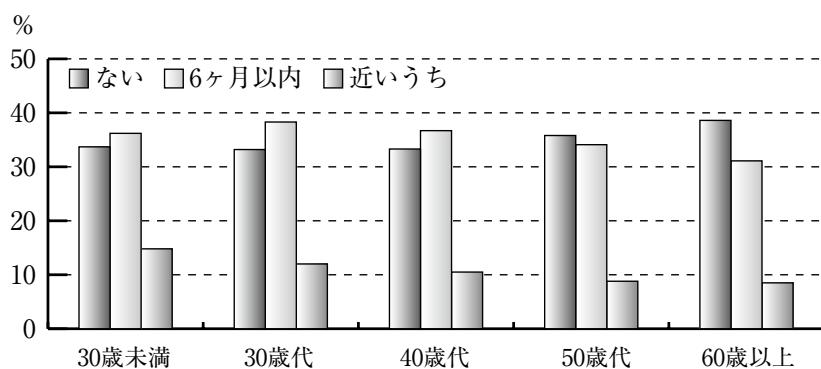


18. <習慣改善意識>

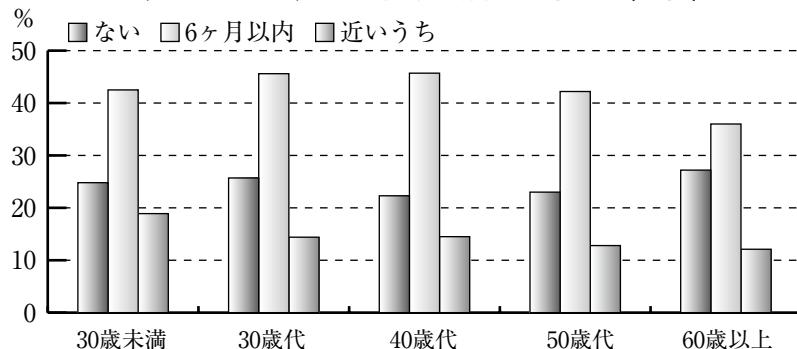
表(2-8-20) 年齢別習慣改善意識状況

年齢	性別	受診数	ない (%)	6ヶ月以内 (%)	近いうち (%)
30歳未満	男	14,865	5,003 (33.7)	5,387 (36.2)	2,195 (14.8)
	女	9,806	2,436 (24.8)	4,166 (42.5)	1,858 (18.9)
30歳代	男	15,778	5,233 (33.2)	6,038 (38.3)	1,892 (12.0)
	女	9,544	2,449 (25.7)	4,353 (45.6)	1,376 (14.4)
40歳代	男	17,519	5,832 (33.3)	6,427 (36.7)	1,834 (10.5)
	女	12,503	2,789 (22.3)	5,714 (45.7)	1,808 (14.5)
50歳代	男	16,549	5,927 (35.8)	5,638 (34.1)	1,453 (8.8)
	女	12,726	2,931 (23.0)	5,372 (42.2)	1,625 (12.8)
60歳以上	男	16,987	6,565 (38.6)	5,288 (31.1)	1,447 (8.5)
	女	13,795	3,756 (27.2)	4,973 (36.0)	1,670 (12.1)
合計	男	81,698	28,560 (35.0)	28,778 (35.2)	8,821 (10.8)
	女	58,374	14,361 (24.6)	24,578 (42.1)	8,337 (14.3)
	計	140,072	42,921 (30.6)	53,356 (38.1)	17,158 (12.2)

図(2-8-23) 生活習慣改善意識状況〈男性〉



図(2-8-24) 生活習慣改善意識状況〈女性〉

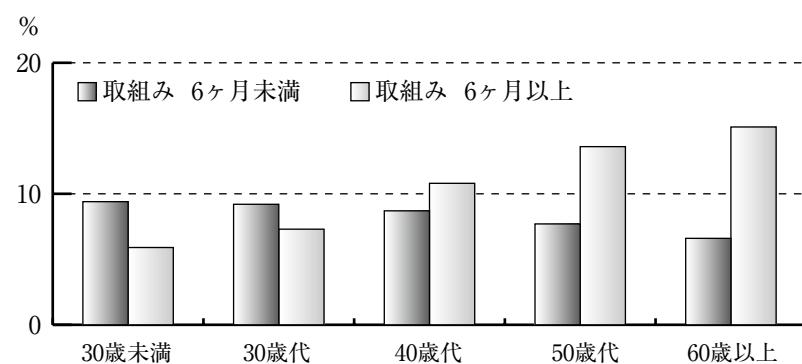


19、<習慣改善意識>

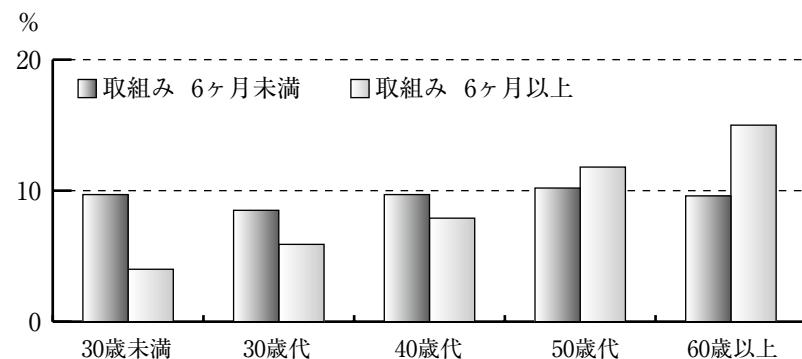
表(2-8-21) 年齢別改善実施状況

年齢	性別	受診数	取組み 6ヶ月未満 (%)	取組み 6ヶ月以上 (%)
30歳未満	男	14,866	1,402 (9.4)	879 (5.9)
	女	9,806	950 (9.7)	396 (4.0)
30歳代	男	15,777	1,456 (9.2)	1,158 (7.3)
	女	9,544	807 (8.5)	559 (5.9)
40歳代	男	17,519	1,530 (8.7)	1,896 (10.8)
	女	12,502	1,207 (9.7)	985 (7.9)
50歳代	男	16,549	1,275 (7.7)	2,256 (13.6)
	女	12,724	1,295 (10.2)	1,502 (11.8)
60歳以上	男	16,987	1,123 (6.6)	2,564 (15.1)
	女	13,795	1,325 (9.6)	2,071 (15.0)
合計	男	81,698	6,786 (8.3)	8,753 (10.7)
	女	58,371	5,584 (9.6)	5,513 (9.4)
	計	140,069	12,370 (8.8)	14,266 (10.2)

図(2-8-25) 生活習慣改善〈男性〉



図(2-8-26) 生活習慣改善〈女性〉

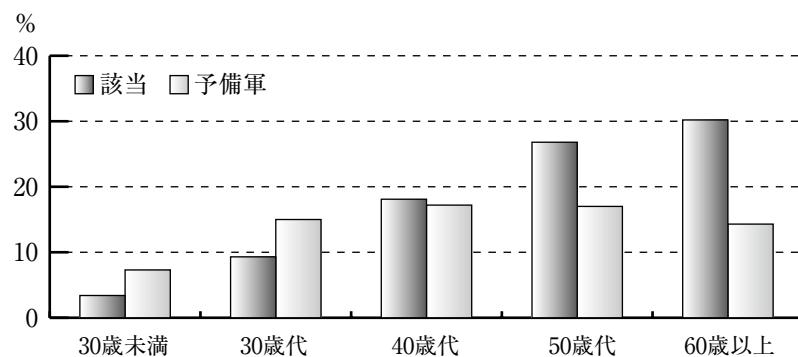


20、<メタボリック判定>

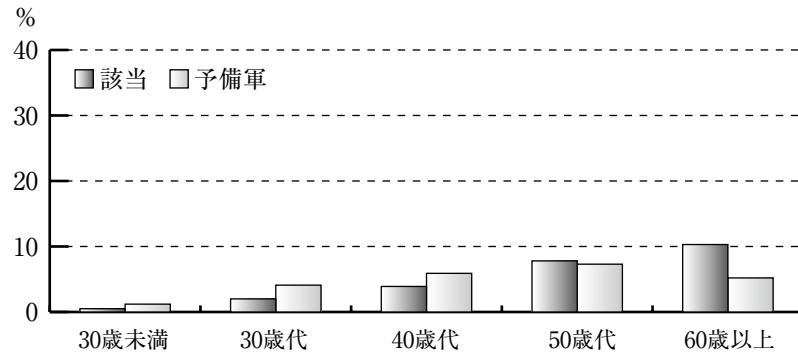
表(2-8-22) 年齢別メタボリック判定率

年齢	性別	受診数	該当 (%)	予備軍 (%)	該当しない (%)
30歳未満	男	14,729	494 (3.4)	1,071 (7.3)	10,667 (72.4)
	女	9,778	52 (0.5)	120 (1.2)	7,393 (75.6)
30歳代	男	15,669	1,464 (9.3)	2,354 (15.0)	10,205 (65.1)
	女	9,474	188 (2.0)	387 (4.1)	7,714 (81.4)
40歳代	男	17,307	3,127 (18.1)	2,981 (17.2)	10,762 (62.2)
	女	12,247	479 (3.9)	728 (5.9)	10,872 (88.8)
50歳代	男	16,300	4,375 (26.8)	2,770 (17.0)	8,847 (54.3)
	女	12,479	977 (7.8)	910 (7.3)	10,458 (83.8)
60歳以上	男	16,942	5,118 (30.2)	2,416 (14.3)	9,161 (54.1)
	女	13,517	1,399 (10.3)	704 (5.2)	11,216 (83.0)
合計	男	80,947	14,578 (18.0)	11,592 (14.3)	49,642 (61.3)
	女	57,495	3,095 (5.4)	2,849 (5.0)	47,653 (82.9)
	計	138,442	17,673 (12.8)	14,441 (10.4)	97,295 (70.3)

図(2-8-27) メタボリック判定〈男性〉



図(2-8-28) メタボリック判定〈女性〉



表(2-8-23) 生活状況調査集計年次推移

項目	性別	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	傾向
タバコを吸う	男	41.1	39.8	40.2	39.0	26.4	39.0	↗
	女	10.4	10.1	10.7	10.6	9.0	10.5	↗
お酒(毎日飲む)	男	34.0	33.6	33.1	32.6	31.2	23.6	↘
	女	10.1	10.4	10.4	10.5	10.4	7.7	↘
酒量(1合以上)	男	42.2	42.2	41.5	43.0	43.1	45.9	↗
	女	14.9	14.6	14.0	17.7	18.4	20.9	↗
血圧の薬を服薬	男	17.0	17.6	18.6	19.6	19.9	20.1	↗
	女	12.8	12.8	13.9	14.6	15.0	15.3	↗
糖尿病の薬を服薬	男	5.2	5.4	5.7	6.0	6.2	6.5	↗
	女	2.7	2.9	3.0	3.2	3.4	3.6	↗
脂質の薬を服薬	男	7.6	8.3	9.2	9.9	10.3	10.7	↗
	女	8.4	8.9	9.9	10.5	10.9	11.2	↗
20才から10kg以上増加	男	41.0	41.5	41.8	42.1	41.9	41.7	↘
	女	28.1	28.9	29.1	29.1	29.2	29.3	↗
睡眠で休養が取れない	男	31.0	28.4	29.3	29.9	29.7	30.2	↗
	女	36.9	33.6	34.1	35.2	35.6	36.0	↗
週2回以上の運動	男	26.1	26.5	27.3	28.1	29.5	31.5	↗
	女	16.5	16.3	16.5	17.5	18.0	19.4	↗
毎日1時間以上歩く	男	43.9	45.1	45.6	46.0	47.2	49.9	↗
	女	37.1	37.4	38.1	38.8	38.8	41.8	↗
同年代同性より速く歩く	男	42.8	42.8	43.0	43.2	43.1	44.5	↗
	女	36.9	36.7	36.6	37.1	36.9	38.1	↗
早食いである	男	36.8	36.8	36.1	35.3	34.7	34.7	→
	女	27.3	26.9	26.5	26.2	25.7	25.3	↘
就寝前に食事をとる	男	43.2	40.1	40.2	39.6	38.3	38.1	↘
	女	26.6	25.0	24.6	25.0	24.7	25.1	↗
夜食・間食をとる	男	16.6	15.6	16.0	15.6	15.4	15.0	↘
	女	30.5	29.0	29.1	28.7	28.8	28.2	↘
朝食を抜くことが多い	男	34.0	33.2	33.9	34.0	33.8	33.8	→
	女	20.7	20.4	20.9	21.2	21.5	21.5	→
保健指導を希望	男	29.4	28.1	26.7	24.5	23.4	17.9	↘
	女	33.2	31.9	30.1	28.1	26.9	11.2	↘
生活習慣改善6ヶ月以上	男	11.4	11.6	12.3	10.0	10.3	10.7	↗
	女	9.9	9.8	10.8	9.4	9.1	9.4	↗
メタボリック判定に該当	男	17.9	18.8	17.8	18.3	17.9	18.0	↗
	女	5.1	5.4	5.2	5.3	5.3	5.4	↗

※5%以上の変化

9. 特定保健指導

産業保健部では、平成20年度から医療保険者と委託契約を結び特定保健指導を実施している。これは、40～74歳に実施する特定健康診査結果で、生活習慣改善による生活習慣病予防効果が期待できる方を対象とする保健指導である。

令和6年度の特定保健指導は、利用希望者に対し、健診時または健診結果通知後に、施設内または事業場で初回面談を実施した。3か月間の継続支援・実績評価については利用者の希望する支援方法（手紙・メール・電話・面談）を用いた。令和6年度の特定保健指導の実施結果を以下に報告する。

(1) 令和6年度 特定保健指導実施状況

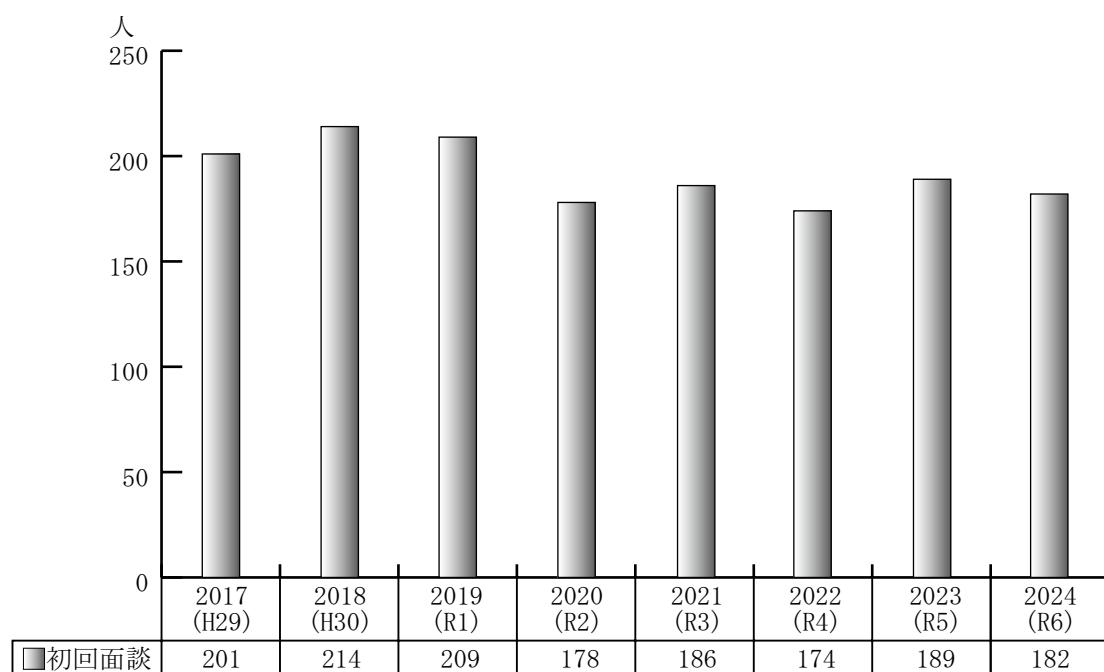
令和6年度の特定保健指導実施者総数（初回面談者数）は、182人であった。

表（2-9-1）

支援内容	初回面談実施者数（人）	令和6年度評価実施者			6カ月後評価実施率 (平成29年全国平均)
		初回面談（人）	最終評価（人）	最終評価実施率 (支援終了者中)	
動機付け支援	90	90	76	84.4%	29.7%
積極的支援	90	90	49	54.4%	23.0%
動機付け支援相当	2	2	2	100.0%	
合計	182	182	127	69.7%	

(2) 特定保健指導実施状況 初回面談者数経年変化

図（2-9-1）



第3章

外來診療事業

外 来 診 療 部 門

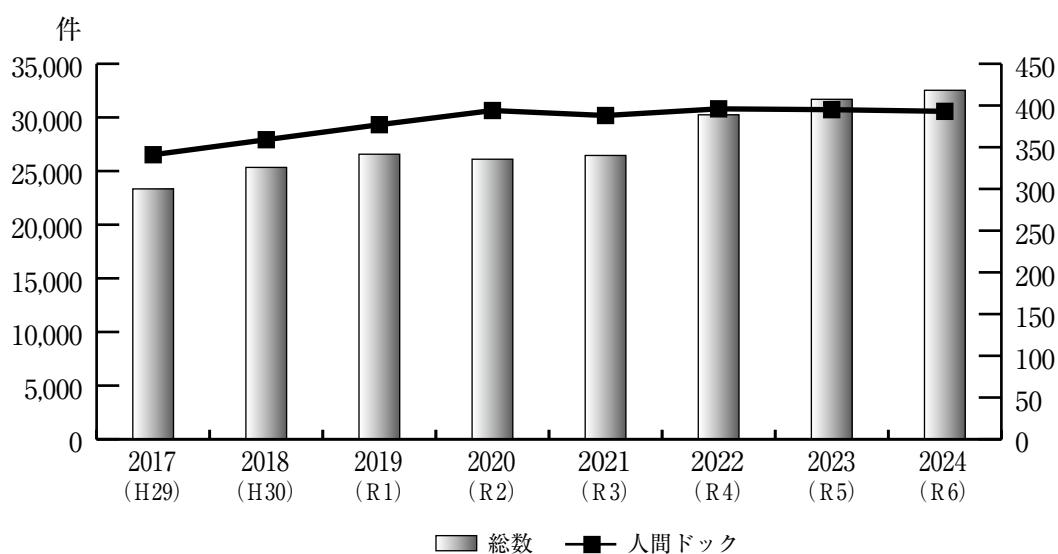
外来診療部門は、健康診断の事後措置等の二次精密検査、人間ドック、労災二次健康診断を主として機能充実を図っている。

医療画像システムを取り入れ画像精度を高めるとともに他検査機器を随時更新し精度や処理能力を高め受診者の利便性を向上させた。

表（3－1） 外来受診件数経年変化

年度	総数	施設健診	人間ドック	二次精密検査	労災二次健診
2017 (H29)	23,336	22,995	341	411	179
2018 (H30)	25,341	23,502	359	348	182
2019 (R1)	26,571	25,723	377	275	196
2020 (R2)	26,105	25,223	394	292	196
2021 (R3)	26,455	25,664	388	196	207
2022 (R4)	30,245	29,429	396	219	201
2023 (R5)	31,691	31,296	395	211	200
2024 (R6)	32,531	31,868	393	76	194

図（3－1） 外来受診件数の経年変化



表(3-2) 項目別実施件数

項目	胃内視鏡	CT	腹部超音波	心臓超音波	頸動脈他超音波検査	子宮頸がん検診	内臓脂肪測定	マンモグラフィ
一般健診	1,119	103	6,837	0	1,969	5,320	14	3,784
人ドック	317	358	393	2	786	60	18	65
二次検査	0	2	6	195	388	0	0	0
総数	1,436	463	7,236	197	3,143	5,380	32	3,849

表(3-3) 項目別実施件数経年変化

項目	胃内視鏡	CT	腹部超音波	心臓超音波	頸動脈他超音波検査	子宮頸がん検診	内臓脂肪測定	マンモグラフィ
2018 (H30)	1,265	405	5,050	196	875	3,935	38	3,336
2019 (R1)	1,392	447	5,371	204	1,254	4,209	20	3,578
2020 (R2)	91	418	5,094	7	1,438	3,963	23	3,298
2021 (R3)	0	422	5,744	203	1,746	4,400	31	3,977
2022 (R4)	1,235	431	6,219	201	2,205	4,756	21	4,275
2023 (R5)	1,310	420	6,667	203	2,934	5,183	36	4,497
2024 (R6)	1,436	463	7,236	197	3,143	5,380	32	3,849

* <胃内視鏡検査>2021年度は新型コロナウィルス感染防止対策のため未実施

■保有機器・検査可能項目

- | | |
|------------------|--------------------|
| ① マルチスライスCT（16列） | ⑨ 子宮頸がん検診一式 |
| ② 胃部集団検診X線システム | ⑩ 自動身長計付体組成計 |
| ③ 内視鏡システム | ⑪ 自動血圧計 |
| ④ 超音波診断装置 | ⑫ 尿自動分析装置 |
| ⑤ 無散瞳眼底装置 | ⑬ FATSCAN (CT画像解析) |
| ⑥ 自動焦点式眼圧計 | ⑭ マンモグラフィ撮影装置 |
| ⑦ 電子スパイロメーター | ⑮ 超音波骨密度測定装置 |
| ⑧ 聴力計（防音室） | ⑯ 血圧脈波検査装置 |

第4章

産業保健活動

産業保健活動

産業保健活動の状況

ヘルスサポートセンター鹿児島では、職場において労働者が健康を維持しつつ働くことができる環境を形成し、職場の安全と健康を確保する労働安全衛生の向上を目的に、産業医契約事業および公益事業の両面で産業保健活動に取り組んでいる。

産業医契約事業では、各契約事業所の産業保健活動の充実に向け、職場巡視、健康診断事後措置、個人面談、個人及び職場全体への安全衛生教育に重点をおいて継続的な活動を実施している。

また、公益事業としては、産業保健セミナー（産業医による衛生講話）、電話健康相談（保健師による電話相談対応）等を、鹿児島県全土の事業所および労働者を対象に実施している。

1 産業医契約事業（産業医契約に基づく産業保健活動）

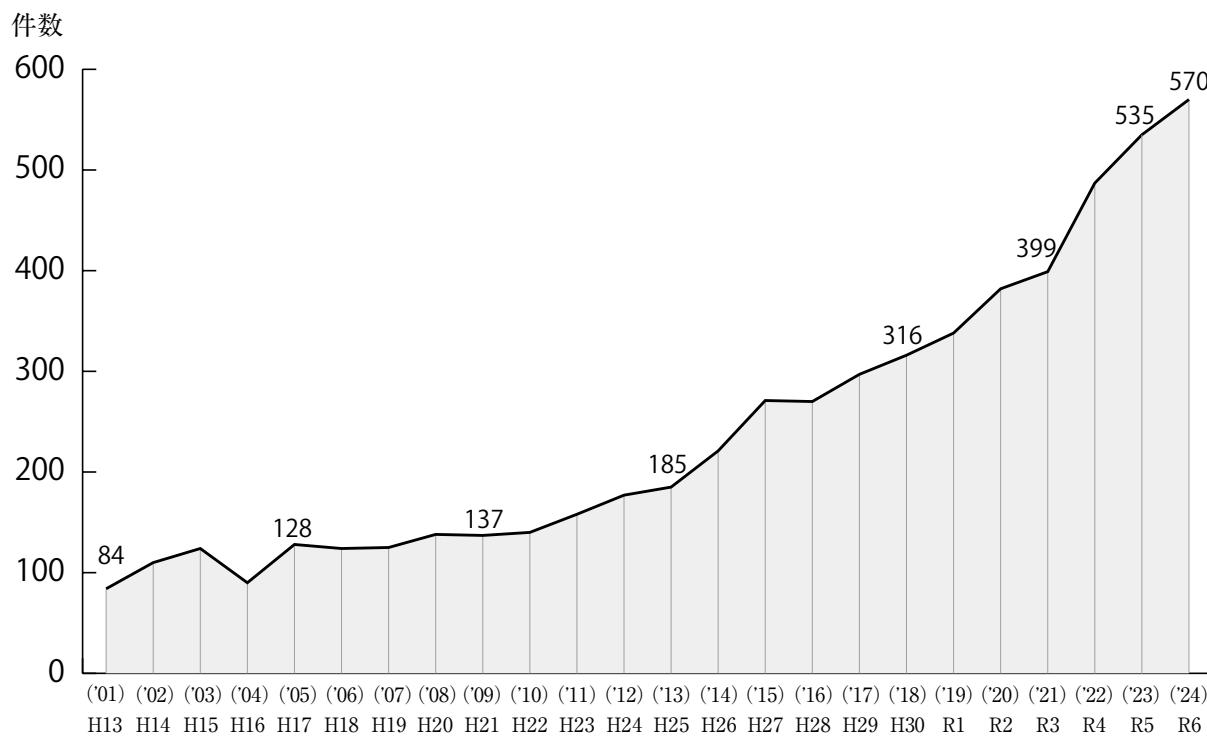
(1) 職場巡視（職場訪問）

職場巡視は、職場環境からの視点で作業者の健康状態を把握し、かつ、作業の実態・作業環境を把握することで、作業者の健康要因・疾病要因にアプローチしていく重要なかつ不可欠な産業保健活動である。

令和6年度の職場巡視件数は570件であった。

巡視件数は年々増加傾向にあり、今後も増加推移することが予想される。図（4-1）

図（4-1） 職場巡視状況（年度推移）



(2) 産業保健外来（個人面談）

個人面談については、健康診断事後措置面談、過重労働面接、復職面談、健康相談（メンタル・身体疾患）を実施している。主に、施設内の産業保健外来で対応しており、近年の内訳は表（4－1）の通りである。令和6年度は健康相談（メンタルヘルス・身体疾患）が増加した。

表（4－1） 個人面談件数（年度推移）
(延べ人数)

項目	年度	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	前年度比 (%)
健康診断事後措置		49	61	138	203	147%
過重労働面接		23	47	59	41	69%
復職初回面談および経過観察		232	193	403	486	121%
健康相談（メンタルヘルス）		73	122	12	67	558%
健康相談（身体疾患）		45	43	12	67	558%

※ R5年度から集計方法が変更となった。

(3) 衛生教育

衛生教育は、産業医契約の有無に関わらず産業医または保健師が実施している。

表（4－2） 衛生教育件数（年度推移）

項目	年度	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	前年度比 (%)
医師による		4	1	5	7	140%
保健師による		2	2	1	2	200%

(4) 保健指導

施設内及び施設外で保健師による保健指導を実施している。内訳は表（4－3）の通りである。

表（4－3）

保健師による保健指導	種別	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	前年度比 (%)
安衛法に基づく保健指導		42	138 (産業医面談含む)	68	49%
健診時の保健指導 (人間ドック・労災二次他)		531	431	456	106%
特定保健指導		179	220	207	94%
講話（保健師派遣）		2	1	2	200%

2 ストレスチェックサービス事業（令和6年度）

労働安全衛生法が改正され労働者50人以上の事業所では2015年12月から毎年1回全ての労働者に対してストレスチェックが義務付けられた。当センターにおいても同時期よりストレスチェックサービスが開始され、各契約事業所で実施されている。

令和6年度は550件の事業所で実施された。実施状況は表（4-4）の通りである。

表（4-4）

種別	受診者数			
	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	前年比 (%)
ストレスチェック	36,181	38,143	35,925	94%
医師面談（高ストレス者面談）	10	15	20	133%

(延べ人数)

3 公益事業（公益として実施している産業保健活動）

（1）産業保健セミナー（産業保健担当医・保健師による衛生講話）

講話件数 5件

（2）電話健康相談（保健師による電話相談対応）

電話健康相談では、保健師が健診結果の問い合わせや、健康相談に対応している。

匿名で相談できるため、利用件数は例年多い。

表（4-5）

	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	前年度比較 (%)
保健師が対応した電話相談	227	168	260	155%

第5章

環境測定事業

環境測定部門

1. 環境測定室の概要

当センター環境測定室では離島を含む鹿児島県内の委託事業所の作業環境測定、電離放射線の漏洩線量測定、溶接ヒューム濃度の個人ばく露測定、フィットテスト等の測定を作業環境測定士3名、測定補助者1名で行っております。

事業場には労働者の健康にとってさまざまな有害な要因が存在しています。また、近年新たな原材料、化学物質等が速いテンポで導入され、これらを用いる作業に係るリスク管理の対応が求められています。作業環境測定等を行って有害性の程度を評価し、その結果に応じて職場環境を改善し、労働者の健康を守ることは、法で定められた事業者の責務です。

令和6年4月から化学物質の自律的管理にかかる関係省令の規定が施行されました。これまで個別の省令で規制されてきた物質以外で、国が危険有害物に該当するとみなしたすべての化学物質について、事業者にこれらを取り扱う作業のリスクアセスメントと労働者のばく露の最小化を義務付けたものです。

これまで個別の省令で規制されてきた物質については、従来通り、労働安全衛生法第65条に規定する指定作業場について作業環境測定士が行う作業環境測定(個人サンプリング法を含む)と、事業者による同法第65条の2に規定する測定結果の評価とそれに基づく必要な改善が求められます。令和6年4月からは作業環境測定の結果の評価が第3管理区分となった単位作業場所について、改善が事業者自らでは困難な場合には、事業者は「作業環境管理専門家」に改善の可否、改善方法等について意見を聞き、その意見に基づいて作業環境改善措置を実施し、それでも第3管理区分であるときは、個人サンプリング測定等を実施して、その結果に基づき労働者に適切な呼吸用保護具を使用させることとなりました。

自律的管理対象物質に係るリスクアセスメントでは、測定を行うことなく一定の仮定の下に作業条件等に関するデータを用いてリスクを推計する方法も許容されていますが、国は、濃度基準値が設定される物質にかかるリスクアセスメントについては、推計法などで労働者のばく露が8時間の平均で濃度基準値の2分の1程度を超えると評価された場合は、「確認測定」として、個人サンプラーを用いて労働者の呼吸域で測定を行う方法などにより、実際に測定を行うべきとしています。

また、特別則が改正され、これまで測定実施者についての資格が規定されていなかった①金属アーク溶接等作業における有効な呼吸用保護具選定のための溶接ヒューム濃度の測定、②第3管理区分の事業場で改善が困難とされた場合における有効な呼吸用保護具選定のための「個人サンプリング測定等」及び③確認測定を含むリスクアセスメント対象物に係るリスクアセスメントとしての測定については、測定の精度管理を確保する必要から、令和8年10月からは、厚生労働大臣が定める「個人ばく露測定講習」を修了した作業環境測定士が行うものとなる予定です。

環境測定室は今後も委託事業所の快適な職場環境の形成に貢献できるように、サンプリング・分析機器の整備、測定・分析技術の向上や関係情報の収集を進め、質の高いサービスの提供に努めて行きたいと考えております。

2. 作業環境測定結果に関する統計

作業環境測定実施状況（令和4年～令和6年度）

(1) 表（5－1）作業環境測定種類ごとの評価結果（延べ単位作業場数）

区分	年度	有機溶剤		粉じん		特化物 (金属を含む)		石綿		鉛		騒音		合計	
		単位数	(%)	単位数	(%)	単位数	(%)	単位数	(%)	単位数	(%)	単位数	(%)	単位数	(%)
第3管理区分	2022(R 04)	16	5.3	2	1.1	11	2.0	0	0	1	5.3	48	43.2	78	6.7
	2023(R 05)	11	3.5	2	1.2	8	1.5	0	0	0	0.0	43	39.4	64	5.7
	2024(R 06)	6	2.1	1	0.7	3	0.7	0	0	0	0.0	41	39.8	51	5.2
第2管理区分	2022(R 04)	31	10.3	6	3.4	37	6.6	0	0	2	10.5	28	25.2	104	8.9
	2023(R 05)	21	6.7	9	5.6	30	5.6	0	0	1	20.0	23	21.1	84	7.5
	2024(R 06)	17	5.9	5	3.5	10	2.3	0	0	0	0.0	30	29.1	62	6.4
第1管理区分	2022(R 04)	255	84.4	167	95.4	513	91.4	0	0	16	84.2	35	31.5	986	84.4
	2023(R 05)	280	89.7	151	93.2	496	92.9	0	0	4	80.0	43	39.4	974	86.8
	2024(R 06)	264	92.0	135	95.7	426	97.0	0	0	4	100.0	32	31.1	861	88.4
単位作業場合計	2022(R 04)	302		175		561		0		19		111		1168	
	2023(R 05)	312		162		534		0		5		109		1122	
	2024(R 06)	287		141		439		0		4		103		974	

(2) 表（5－2）作業環境測定種類別延べ単位作業場数の推移（令和4年～令和6年度）

年 度	有機溶剤	粉 じ ん	特 （金 屬 を 含 む） 化 物	石 綿	鉛	騒 音	電 離	事 務 所	局 排	テ フ イ ス ツ ト ト	そ の 他	計
2022(R 04)	302	175	561	0	19	111	661	11	51	0 (0)	63	1954
2023(R 05)	312	162	534	0	5	109	616	11	51	40(245)	15	1815
2024(R 06)	287	141	439	0	4	103	532	11	54	39(246)	6	1616

※ フィットテストの（ ）は実施者数を表しており、合計には反映されない。

3. 化学物質の自律的管理(1)

国内で輸入、製造、使用されている化学物質は数万種類にのぼり、その中には、危険性や有害性が不明な物質が多く含まれ、国がこれらを特定化学物質等として特定して規制することでは十分ではありません。そこで国は、事業者による「自律的管理」と呼ばれる事業者の役割を強調した新たな化学物質規制の制度を導入しました。

事業者は、リスクアセスメント対象物についてリスクアセスメント結果を踏まえ、労働者がリスクアセスメント対象物にばく露される程度を最小限度にすることが義務付けられ、さらに、厚生労働大臣が定める物質（濃度基準値設定物質）は、リスクアセスメント結果を踏まえ労働者がばく露される濃度を基準値以下とすることが義務付けられました。

労働者がリスクアセスメント対象物にばく露される程度を最小限度にする義務

- ① リスクアセスメント結果を踏まえ、ばく露低減措置を事業者自らが選択のうえ実施する。
代替物の使用→換気装置等を設置し稼働→作業方法の改善→有効な呼吸用保護具の使用
- ② 厚生労働大臣が定める物質（濃度基準値設定物質）は、屋内作業場で労働者がばく露される程度を厚生労働大臣が定める濃度の基準（濃度基準値）以下とする。

リスクアセスメント結果等に関する記録の作成・保存や、労働者への周知等

リスクアセスメントの結果と、ばく露低減措置の内容等については、労働者に周知するとともに、記録を作成して3年間（がん原性物質は30年間）保存する。

リスクアセスメント対象物以外の物質にばく露される濃度を最小限とする努力義務

リスクアセスメント対象物以外の物質も、労働者がばく露される程度を最小限度にするよう努める。

濃度基準告知

令和5年4月27日に「労働安全衛生規則第577条の2第2項の規定に基づき厚生労働大臣が定める物及び厚生労働大臣が定める濃度の基準」（濃度基準告示）として、濃度基準値が定められました。その後、順次物質が追加されて、最終的には約800物質となる見込みです。

●濃度基準値

- ①各物質の濃度基準値は、信頼のにおける文献で示された無毒性量等に対し、不確実係数等を考慮のうえ決定されたもの。また、特化則等の特別規則の適用のある物質については、二重規制回避のため濃度基準値は設定されていない。
- ②ヒトに対する発がん性が明確な物質については、発がんが確率的影響であることから、濃度基準値の設定がなされていないが、これらの物質については、事業者は、(1)有害性の低い物質への代替、(2)工学的対策、(3)管理的対策、(4)有効な保護具の優先順位により、労働者のばく露を最小限としなければならない。
- ③「ばく露」における「物の濃度」とは、呼吸用保護具を使用していない場合は労働者の呼吸域の濃度、使用している場合は呼吸用保護具の内側の濃度で表される。
- ④「8時間濃度基準値」とは、長期間ばく露による健康障害を防止するために設定された、8時間時間加重平均値が超えてはならない濃度基準値。
- ⑤「短時間濃度基準値」とは、短時間ばく露による急性健康障害を防止するため設定された、作業中のいかなるばく露でも15分時間荷重平均値が超えてはならない濃度基準値。

3. 化学物質の自律的管理(2)

化学物質による健康障害防止のための濃度の基準の適用等に関する技術上の指針

「技術上の指針」は、リスクアセスメント対象物の製造・取り扱いにおいて、「濃度基準値」を定め、労働者のばく露の程度が濃度基準値以下であることを確認するための測定方法などについて規定したものです。

① 事業者の実施事項

事業者は、事業場で取り扱うすべてのリスクアセスメント対象物についてリスクを見積もるとともに、濃度基準設定物質についてはその過程で労働者のばく露が濃度基準値を超えるおそれが認められたら、ばく露が濃度基準値以下であることを確認するための測定（確認測定）を実施する必要があります。これらの結果に基づきリスク低減措置を取り、濃度基準設定物質についてばく露を濃度基準値以下としなければなりません。

② リスクアセスメントの実施および結果に基づくリスク低減措置

リスクアセスメントおよび結果に基づくリスク低減措置は化学物質管理者の管理下に実施する必要があります。また、ばく露の程度が濃度基準値以下であることを確認する確認測定は、作業環境測定士が行うのが望ましいとされています（令和8年10月1日からは、一定の講習を修了した作業環境測定士による測定が義務付けられます）。

③ リスクアセスメントにおける測定

事業者は、労働者のばく露を最小限にする義務がありますが、そのための対策の前提として労働者のばく露の状況を把握するためには「個人ばく露測定」の実施が、また工学的対策のためには「場の測定」の実施が推奨されます。

④ リスク低減措置

労働者のばく露を濃度基準値以下とすることを含めたリスク低減措置を実施することを基本とし、確認測定による呼吸域濃度が、呼吸用保護具の使用以外の措置を講じても濃度基準値を超えるなどリスクが高いことを把握した場合、有効な呼吸用保護具を選択し、労働者に適切に使用させる必要があります。呼吸用保護具の選択は要求防護係数に基づいて行い、1年に1回定期に「フィットテスト」を行う必要があります。

第三管理区分告示

令和4年11月30日に「第三管理区分に区分された場所に係る有機溶剤等の濃度の測定の方法等」（令和4年厚生労働省告示第341号）が公布され、第三管理区分に区分され、作業環境の改善が困難な作業場において引き続き作業を行う場合の呼吸用保護具選定のための濃度の測定方法等が定められました。

●第三管理区分に区分された場合の義務

作業環境測定の結果が第3管理区分となり、設備等の点検を行って再測定をしても第3管理区分である場合に、事業者は「作業環境管理専門家」に意見を求めなければならないこととなりました。

●濃度の測定の方法

- (1) 個人サンプリング法の対象となるものの測定については個人サンプリング法（C・D測定）、個人サンプリング法の対象とならないものの測定についてはA・B測定により行う。
- (2) 上記(1)の方法のほか、個人ばく露測定によることができる。
- (3) 上記(1)、(2)に係る試料採取方法および分析方法は、作業環境測定基準に準拠する。

3. 化学物質の自律的管理(3)

●呼吸用保護具の防護係数

- ・第三管理区分に区分された場所で使用する呼吸用保護具は次の要求防護係数を超える指定防護係数を有するものでなければならない。
- ・要求防護係数は、測定の結果得られた値を管理濃度で除したものとする。
- ・測定の結果得られた値とは、AまたはC測定のみの場合は第1評価値、A・B測定またはC・D測定の場合は第1評価値、BまたはD測定値のうち最も大きい値、個人ばく露測定では測定値中の最大値である。

●呼吸用保護具のフィットテスト

- ・フィットテストの方法は、JIS T 8150（呼吸用保護具の選択、使用及び保守管理方法）に定める方法またはこれと同等以上の方法によりフィットファクタを求め、これが要求フィットファクタを上回っていることを確認する。
- ・フィットファクタ：呼吸用保護具の外側の対象物の濃度を内側の対象物の濃度で除したもの。
- ・要求フィットファクタ：全面形面体を有する呼吸用保護具 500
：半面形面体を有する呼吸用保護具 100

有効な呼吸用保護具を装着させるための個人ばく露測定の測定者について

(令和8年10月1日施行)

「有機溶剤中毒予防規則等の一部を改正する省令」(令和6・3・18 厚生労働省令第44号)により、労働者に有効な呼吸用保護具を装着させるための要求防護係数を把握するために実施する個人サンプリング測定等および同目的の溶接ヒューム測定の実施者についての要件が規定されました。

① デザインおよびサンプリング

都道府県労働局長の登録を受けた登録個人ばく露測定講習機関が行うデザインおよびサンプリングに関する講習を修了した作業環境測定士またはそれと同等以上の能力を有する者（デザイン等資格者）

② サンプリング(デザイン等資格者がサンプリングごとに指定する方法により行うものに限る。)

前号の者または登録個人ばく露測定機関が行うサンプリングに関する講習を修了した者

③ 分析

個人サンプリング測定等または溶接ヒューム測定により測定しようとする化学物質に応じた試料採取および分析に必要な機器および設備を保有する者であって、次のいずれかに該当するもの

- ・第1種作業環境測定士
- ・作業環境測定機関
- ・職業能力開発促進法に基づく化学分析に係る1級の技能検定に合格した者（当該者の所属事業所で採取した試料の分析に限る。）

「同等以上の能力を有する者」には、日測協の認定オキュペイショナルハイジニストまたは国際オキュペイショナルハイジニスト協会(IOHA)の国別認証を受けている海外のオキュペイショナルハイジニストもしくはインダストリアルハイジニストの資格を有する者が含まれます。

「化学物質管理専門家」および「作業環境管理専門家」の利用

化学物質の自律的管理には、専門家の関与が不可欠です。化学物質の自律的管理を担う専門家として「化学物質管理専門家」やオキュペイショナルハイジニストが挙げられます。また、第3管理区分の作業場対策の専門家として「作業環境管理専門家」が挙げられます。

●化学物質管理専門家

労働基準監督署長から化学物質の管理について改善の指示を受けた事業者は、「化学物質管理専門家」から、リスクアセスメントの結果に基づき講じた措置の有効性の確認と望ましい改善措置等に関する助言を受けたうえで、1か月以内に改善計画を作成し、労働基準監督署長に報告し、必要な改善措置を実施する。

●作業環境管理専門家

作業環境測定の結果が第3管理区分となり、設備等の点検を行って再測定をしても第3管理区分である場合に、事業者は「作業環境管理専門家」に意見を求めなければならない。

参考文献

- ・厚生労働省 業務上疾病発生状況等調査結果
- ・国民衛生の動向2024／2025
- ・全衛連 労働衛生管理2025

事業年報 第63回（令和6年度版）

2026（令和8）年1月発行

発行者 大津 学

編 集 編集委員会

発行所 (公社)鹿児島県労働基準協会ヘルスサポートセンター鹿児島

〒891-0115 鹿児島県鹿児島市東開町4-96

電話 099(267)6292 FAX 099(260)1780

ホームページ：<https://hsck.jp/>

制 作 (株)朝日印刷

施設健診のご案内

実施可能な検査

- 尿・血液一般検査／血中・尿中代謝物測定検査
- 胸部CT
- 超音波検査（心臓・腹部・頸動脈）
- 眼底・眼圧検査・血压脈波検査
- 上部消化管内視鏡検査
- 上部消化器造影検査
- 子宮頸がん検診
- 乳がん検診（超音波検査、マンモグラフィ事前予約制）
- FATSCAN（内臓脂肪測定装置）

健診時間 8：00～11：30 完全予約制

	月	火	水	木	金
1階	健診	健診	健診 (第1, 3週は女性専用日)	健診	一般・婦人科検診 (女性専用日)
2階	人間ドック	カメラ健診 ヘルスサポート健診	カメラ健診	外来 カメラ健診	カメラ健診

混雑解消のため、受付時間を分けさせていただいております。ご予約の際はお早めにご連絡ください。

◆◆お問い合わせ◆◆

(平日 8：30～17：30)

健診予約に関すること	T E L 099-267-6292
健診結果に関すること	T E L 099-210-1135
作業環境測定に関すること	T E L 099-267-6240
労災二次、人間ドック	T E L 0120-210-254

INFORMATION

